

デジタル田園都市国家構想交付金
地方創生推進タイプ
(先駆型・横展開型・Society5.0型)
採択事業一覧 【継続事業 (R4開始)】



デジタル田園都市国家構想
DIGIDEN

内閣府 地方創生推進事務局
内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

- デジタル田園都市国家構想の実現を図り、地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化するため、令和4年度補正予算において、「デジタル田園都市国家構想交付金」を創設しました。
- 同交付金の「地方創生推進タイプ（先駆型・横展開型・Society5.0型）」においては、デジタルの活用などによる観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する取組を支援しています。
- このたび、「令和6年度当初予算分」において採択した事業のうち、**R4年度に事業開始した継続事業の事業概要**を取りまとめました。
- 地域の課題解決等に向けて、当該地域においてどのような取組などを進めるべきか、本資料も参考にいただき、検討を進めていただければと存じます。
- なお、本資料は、事業採択時点で地方公共団体から提出された事業概要をまとめたものであり、事業採択後の過程において変更が生じている可能性がある点にご留意いただきますようお願いいたします。

事業概要【共生社会の実現による持続可能な魅力あふれる地域づくり事業】

推進当初

申請者	三重県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	255,113千円 (102,156千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	地域を支える人材を確保するという量的な視点だけではなく、それぞれの地域が持つ独自性を生かし、魅力ある地域を創りあげ、そこに暮らす一人ひとりの希望をかなえるという「質」を重視した取組を進め、県内外のさまざまな人から選ばれ、人々の交流が深まり、豊かに暮らすことができる三重をめざすこと。また、多様な能力を発揮できる魅力ある地域になることで、移住促進をめざすこと。		
事業概要・ 主な経費	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>○ダイバーシティ社会の実現に向けて、ワークショップや啓発を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティ推進の企画・運営 (委託料) 2,276千円 ○移住促進 ・三重の人や暮らしとつながるコミュニティ「日々三重」の取組充実、移住者の受入れ態勢充実のための講座を開催 (委託料) 8,830千円 ・相談体制、情報発信等にかかる経費 66,782千円 ○性の多様性 (LGBTQ等) に関するイベント、啓発物作成、配布 ・県民向け啓発および相談窓口 (委託料) 6,831千円 ○障がい者に関する取組 ・林福・水福連携におけるコーディネート人材の育成・活動支援 (委託料) 3,760千円 ・周知啓発イベント及び障がい者雇用の促進 (委託料) 3,940千円 ・環境整備費用 360千円 ・事業推進費用 6,924千円 ○若者に関する取組 ・地域づくり活動インターンシップの開催 (委託料) 2,453千円 </div> <div style="width: 50%;"> <p>○移住フェア</p>  <p>○性の多様性に関する相談窓口</p>  <p>○農福連携による就労機会の創出</p>  <p>○テレワークによる障がい者雇用 通常の職場にはなじめない方もテレワークなら働ける</p>  </div> </div>		
KPI	<p>①当該推進交付金事業による林福・水福連携施設外就労マッチング件数 (+12件)</p> <p>②当該推進交付金事業による短時間雇用障がい者数 (+12人)</p> <p>③県及び市町の施策を利用した県外からの移住者数 (+85人)</p> <p>④ダイバーシティの認知度 (+8%)</p>		<p>【三重県の地方創生の取組】</p> <p>https://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUK/HP/m0005000081.htm</p>
※経費内訳はR6年度事業費	関連URL		
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値			

事業概要【消費拡大と気候変動に対応したみえの農林水産推進事業】

推進当初

申請者	三重県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	94,327千円 (28,842千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業の成長産業化および農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を促進する ・「持続的なもうかる農業」の実現に向けた戦略的な取組を促進する ・林業の持続的な発展を図る ・気候変動に適応した養殖業の実現 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○伊勢茶の消費拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・新商品・サービスの開発促進 (補助金) 1,800千円 ・事業推進経費 4,599千円 ○県産米の消費拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・P R活動 (委託料) 3,600千円 ○県産木材の消費拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・県産木製品の募集、選定、情報発信 6,006千円 ・普及啓発活動 1,503千円 ○気候変動に対応した養殖業の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな品種における実証試験および成果普及 11,334千円 		  <p>伊勢茶マイボトルキャンペーン</p>  
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①農林水産業における県内新規就業者数 (+9人) ②伊勢茶新商品開発数及び多様なシーンでの伊勢茶の活用数 (+18件) ③県産材を使用した新たな商品数 (+41商品) ④海面養殖業収獲量の増加率 (+6%) 		関連URL 【三重県の地方創生の取組】 https://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUKU/HP/m0005000081.htm

事業概要【One to Oneマーケティングによる三重の観光地づくり推進事業】

推進当初

申請者	三重県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	397,193千円 (140,066千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・多様化する旅行者ニーズに対応するため、旅行者個々の興味・関心データや様々な観光データを蓄積して一元管理することで、旅行者一人ひとりにあわせた「One to Oneマーケティング」を実現する。 ・蓄積したデータを活用した観光誘客・周遊促進の取組を通じて、三重の強みを生かした観光ブランディングや観光の魅力づくりを推進していく。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○三重県観光マーケティングプラットフォームを活用した「One to Oneプロモーション」</p> <p>・情報発信やプラットフォームの管理費用 (委託料) 55,690千円</p> <p>○三重県観光マーケティングプラットフォームのデータを活用した魅力的なコンテンツ造成と周遊促進</p> <p>・周遊促進プログラムの管理、情報発信費用 (委託料) 33,960千円</p> <p>○マーケティングデータ利活用人材育成</p> <p>・セミナーの実施や活用支援業務の委託費用 (委託料) 10,171千円</p> <p>○アフターコロナの旅行者ニーズの変化に対応したインバウンド誘客</p> <p>・インバウンド向け情報発信費用 (委託料) 40,245千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①観光消費額 (+2,580億円) ②三重県観光マーケティングプラットフォームへの登録旅行者数 (+4.2万人) ③三重県観光マーケティングプラットフォームへの参画事業者数 (+330事業者) ④観光客満足度 (+1.02%) 		
	関連URL	<p>【三重県の地方創生の取組】</p> <p>https://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUKI/HP/m0005000081.htm</p>	

申請者	三重県名張市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	68,043千円 (20,732千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者不在による事業者の廃業を防ぎ、より長く継続するための支援を行う ・市内外から広く人材を募り、後継者を募集する事業者とのマッチングを図る ・事業者の攻めの経営への転換を支援し、経営力の向上を目指す ・自身のスキルや経験を活かし、セカンドキャリア等へ挑戦できる風土の醸成を目指す 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>委託料 18,223千円</p> <p>○第三者による事業承継マッチング事業 12,352千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所訪問によるニーズ発掘 ・事業承継、創業セミナーの開催 ・専門家による個別相談の実施 ・M&Aプラットフォームとの連携 <p>○攻めの経営への転換支援 3,899千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー開催 ・個別相談の実施 ・デジタル支援 <p>○事務費 1,972千円</p> <p>人件費 2,509千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①事業所の人材マッチング件数 (+17件) ②事業所の新事業展開実施件数 (+60件) ③セミナー、個別相談参加事業者数 (+90事業所) ④セミナー、個別相談等参加人数 (+180人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.humidas.com</p>

事業概要【観光周遊の促進を目指した持続可能な観光地づくり事業】

推進当初

申請者	三重県志摩市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	19,000千円 (8,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市、観光関連団体、地域、民間企業等の有機的連携により観光事業を推進する。 ・志摩市の重要な観光資源である宿泊施設を中心として、市内に点在する様々な魅力ある地域資源を観光活用することで観光魅力の向上を図り、観光周遊を促進する。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域特産品の販売拡大・情報発信事業 500千円 <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗借上料、広告費、web広告用システム使用料、 ・需用費（消耗品費、印刷製本費等） 2 伊勢志摩国立公園の景観を活かした観光事業 1,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ・カフェ事業の運営管理費（人件費等）、広告費 ・需用費、デリバリーシステム利用料 3 地域における観光滞在時間向上事業 1,500千円 <ul style="list-style-type: none"> ・野外イベント等のシステム使用料、イベント警備委託料 ・絵かき体験会の開催経費（講師招聘費等）、広告費 ・需用費（消耗品費、印刷製本費等） ・モビリティ使用料、モビリティ管理費 4 志摩ストーリー発見観光バス支援事業（負担金） 5,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ツアー企画造成料、広告宣伝費、事務手数料等 	 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ① 事業展開を行った地域の入込客増加率（+4%） ② 市内全体の宿泊客数（+2,350,000人） ③ 事業展開を行った地域の延べ数（+3地域） ④ 志摩市管内水揚前年度対比額（+150百万円） 	関連URL	（交付金の具体的用途・実施体制） （効果検証） https://www.city.shima.mie.jp/kakuka/s-eisakusuishin/sogoseisakuka/chihousouei/shimashichihososeishingikai/index.html

事業概要【買い物利便性向上事業～多角的な買い物手段による持続可能なまちづくり～】

推進当初

申請者	三重県志摩市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	11,600千円 (3,200千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	人口減少や少子高齢化が進行する中心市街地外において、地域内の人口減少や中心市街地への大規模スーパー出店による個人商店の客数減少、個人商店経営者の高齢化により、買い物拠点となる地域商店が減少している。買い物困難地域を対象に、買い物利便性の向上に繋がる事業を実施する事業者に対して、事業実施及び継続に係る事業費の一部を補助する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>買い物弱者の買い物機会の確保及び市内の消費拡大を図るため、新たにまたは事業拡大として買い物困難地域を対象に買い物利便性の向上につながる事業を実施する事業者等に対して、事業実施及び継続にかかる経費の一部を補助する。(商店設置事業、出張販売事業、買い物送迎事業、宅配事業)</p> <p>○事業初経費補助金(採択1年目) : 2,000千円 ○運営費補助金(採択2年目及び3年目) : 1,200千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①解消された買い物困難地域数(自治会単位) (+11地域)</p> <p>②小売業者の減少抑制数 (+21事業者)</p> <p>③補助事業の平均売上高(販売事業のみ) (+6,500千円)</p>	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制) (効果検証)</p> <p>https://www.city.shima.mie.jp/ka-kuka/seisakuishin/sogoseisakuka/chihousei/shimashichihosoeishingikai/index.html</p>

事業概要【関係人口と共にデザインする全世代活躍の持続可能な伊賀市づくりプロジェクト】

推進当初

申請者	三重県伊賀市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	414,174千円 (104,813千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域創造人材となる「IGABITO」の育成を全世代に拡大する ・誰もが生涯を通じて活躍できるまちづくりをすすめる ・“とことん伊賀”にこだわった移住プロモーションの展開により移住・定住の促進を図る ・関係人口の創出・拡大に取り組む 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>I 関係人口創出・拡大、移住促進に向けたアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を活用した関係人口創出・拡大事業：2,870千円 ・移住プロモーション事業：315千円 ・地域資源にこだわる起業等支援事業：11,491千円 ・伊賀暮らし体験事業：202千円 ・DXを活用した新たな企業誘致事業：7,000千円 <p>II 誰もが輝く生涯活躍の伊賀市づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な人材が活躍する互助のまちづくり事業：7,279千円 ・交流型生涯学習のまちづくり事業：38,840千円 ・地域創造人材育成事業：1,212千円 ・地域が育むシビックプライド事業：5,104千円 ・地域の絆づくり事業：9,600千円 ・芭蕉翁の心を知り・学び・伝えるプロジェクト事業：20,000千円 ・市民活動応援事業：900千円 		<p>○地域資源をモチーフにした、人と地域を成長させる観光戦略の実施【他の地域再生計画で展開】 ○出会いから結婚、妊娠、出産、育児までをトータルサポート【子ども・子育て支援基金で展開】 ○女性が働きやすく、働け、活躍できるまちづくり【地域女性活躍推進交付金で展開】</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①新たに移住した人数 (+92人) ②新たに育成した新IGABITO人数 (+200人) ③伊賀市ファン登録制度に登録した人数 (+500人) ④生涯学習を学ぶ人の増加割合 (+1.5%) 		関連URL https://www.city.iga.lg.jp/000003098.html

事業概要【東員町みらいを育む町イメージアップ計画】

推進当初

申請者	三重県東員町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	130,500千円 (37,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・町民が自分たちの町に誇りを持ち、いつまでも住み続けることやUターンの増加を目指す ・町外の方に東員町を広く知ってもらい交流人口、関係人口、転入の増加を目指す 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【発信力の強化】</p> <p>① 知ってもらう</p> <p>新たなPR雑誌発行事業 (委託料) 12,000千円 公共交通機関を利用したPR事業 (委託料) 6,000千円 都市部でのイベント開催事業 (委託料) 2,000千円 デジタル広告を利用したPR事業 (委託料) 2,000千円 町公式SNS伴走支援事業費 (委託料) 1,500千円</p> <p>② 価値を高める</p> <p>観光計画推進協議体運営事業 (委託料) 9,000千円 子ども達の「みらいを育む」町を実現するための計画策定と運営 (委託料) 5,000千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ① 定住者アンケートを実施し、本事業を通じ「子育て支援に魅力を感じた」を選択する方の割合 (+41%) ② こども歌舞伎、ミュージカルの観客動員数 (+700人) ③ Bリーグ公式戦の1試合平均観客数 (+200人) ④ 町ホームページ総アクセス数 (+700,000件) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制・効果検証) https://www.town.toin.lg.jp/soshiki/1002/1/1/1/1146.html</p>

申請者	三重県明和町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	178,100千円 (43,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・サテライトオフィス機能を有した複合型施設の開設を行い、働く場として、また起業や移住、新たなビジネスの発掘を行うインキュベーションセンターとしての利用を行う。 ・今年度開業した大型リゾート施設「VISON」と連携したポータルサイトを基に地域の魅力発信を行い、消費活動が行われる経済循環をつくる。 ・遠隔地治療の医療MaaSを用いて交通弱者でも最先端の治療を受けられる体制づくりや、住民個人の健康データと連携した各個人に合わせた健康増進等を行う。 ・災害などの危険に対し、AIを利用した正確な危険予測を行い、地域住民だけでなく来訪者も安心して訪れる地域づくりを行う。 		
事業概要・ 主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ○キャッシュレス決済を推進し、地域でのデジタル通貨の導入 ・デジタル通貨の開発・導入 (委託料) 31,000千円 ○PHRと連動し、健康づくりの可視化や健康福祉とのデータ連携を行い、地域の健康意識向上 ・PHR連動モデル構築 (委託料) 11,000千円 ○AIを活用したリアルタイム災害予測システムの構築 ・地域河川・道路管理システム構築 (委託料) 33,000千円 ○起業支援や企業誘致等を行うサテライトオフィスの開設 ・開設準備、施設運営 (委託料) 17,000千円 ・施設管理 (使用料) 33,000千円 ○自治体とVISON等が連携した広域情報発信のためのサイト整備 ・プラットフォームカスタマイズ等構築 (委託料) 3,100千円 ○空き家バンク等を活用した移住定住促進 ・空き家バンク情報発信 (委託料) 5,000千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ① インキュベーションセンター内のサテライトオフィス利用企業数 (+10社) ② インキュベーションセンター内のサテライトオフィス利用後の町内進出数 (+2社) ③ デジタル通貨利用可能店舗数 (+50店舗) ④ MAP型情報発信プラットフォーム内サイトアクセス数 (+50,000件) 		

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

申請者	三重県明和町	初回採択回	令和4年度第2回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	137,440千円 (27,700千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客だけではなく、地域にも配慮した観光振興を図ることにより『持続可能な地域づくり』を目指す。 ・持続可能な地域を目指していくために、地域の郷土文化、産業に関する認知を地域内で高め、人材育成を図る。 ・「デジタル」技術を活用し、様々な垣根を超えた交流人口（ファン創出）拡大を図る。 ・デジタル技術等を活用した、マーケティングを図れる仕組みづくりによる効率的な情報訴求の土台づくり。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1. 世界に認められる持続可能な観光地域づくり事業</p> <p>明和町の歴史や文化、産業、ヒト、モノ、コトなどの観光資源について地域住民とともに整理、発掘を実施していき明和町版の持続可能な観光地域づくり計画を策定</p> <p>①計画策定、コンテンツ造成、人材育成【委託費：16,000千円】</p> <p>②プロモーション【委託費:2,000千円】</p> <p>③町内の小学生を対象にした、地域への関心・理解を図る事業。 【報償費:200千円】【使用料：1,000千円】【消耗品費：500千円】</p> <p>2. DXを活用した観光等サービス推進事業</p> <p>観光コンテンツなどのデジタル化による、郷土学習や、マーケティングの促進を図るための、サービス開発。</p> <p>④観光・物産などのコンテンツの開発、人材育成【委託費:5,000千円】</p> <p>⑤明和町の郷土文化、産業のデジタル教材化【委託費：2,000千円】</p> <p>⑥観光サイトへの特集記事製作【委託費：1,000千円】</p>		<p style="text-align: center;">50年後・100年後も住み続けられる明和町であるために</p> <p style="text-align: center;">『持続可能な地域づくり』</p> <p style="text-align: center;">↑</p> <p style="text-align: center;">『観光』という視点から推進！</p> <p>◎：明和町</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①持続可能な観光地域づくり候補人材数 (+45人)</p> <p>②文化財・文化遺産の年間公開・展示数 (+14件)</p> <p>③持続可能な観光体験商品開発数 (+22件)</p> <p>④観光プラットフォームアクセス件数 (+32,000件)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.town.meiwa.mie.jp/main/soshiki/senryaku/senryaku02/kikaku/chihososei/1455264320924.html</p>	

事業概要【滋賀ならではの価値ある資源と観光を掛け合わせてつくる「シガリズム」推進プロジェクト】

推進当初

申請者	滋賀県ほか7自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	859,433千円 (296,134千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な主体が連携することで、滋賀ならではの地域資源を有効活用し、観光のみならず地域の幅広い産業において相乗効果を発揮することで、地域経済の活性化につなげる。 ・地域住民との交流を通じて滋賀ファンを増やすことで、関係人口の増加につなげるとともに、住民の自らの地域への愛着や誇りの醸成にもつながる「訪れてよし、住んでよし」の地域づくりを行う。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【地域資源の活用・異業種と観光の掛け合わせ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇シガリズム観光誘客キャンペーン事業 84,412千円 ◇国際観光推進事業 36,100千円 ◇MICE開催支援事業 10,000千円 ◇観音文化を活用した滋賀ファンのコミュニティと深い関係人口の創出および誘客促進 10,784千円 <p>【データやデジタル技術の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇シガリズム創出データ活用推進事業 8,000千円 ◇バスロケーションシステム整備事業 1,600千円 <p>【専門人材の育成・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇シガリズム観光人材活性化・ネットワーク運営事業 9,500千円 		  <div style="text-align: center;">  </div>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①観光消費額 (+984億円) ②シガリズム体験交流コンテンツの売上額 (新たに構築する販売プラットフォームにおける売上額) (+6百万円) ③本事業で新たに創出された観光コンテンツ数 (+192本) ④県外観光客リピーター率 (+8%) 		関連URL http://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/kenseiunei/kousou/300323.html https://www.biwako-visitors.jp/shigarhythm-activity/	

※滋賀県、大津市、長浜市、高島市、東近江市、米原市、日野町、多賀町の広域連携事業

事業概要【三方よしの持続可能な健康寿命延伸プロジェクト】

推進当初

申請者	滋賀県ほか2自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	346,927千円 (129,207千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが生涯、自分らしく、仕事や地域活動に取り組むことで地域コミュニティの活性化を図る。 ・生活習慣の改善の取組がビジネス領域やデジタル技術と連携することにより、地域経済の活性化を図る。 ・地域交通の再構築、利便性の向上を図ることで、外出機会の増大、対人交流の活発化を推進し、「こころの健康」が改善され、「からだもこころも」健やかな生活を送ることができる。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○「健康しが」の取組の「ビジネス化」による地域経済活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・企業・地域団体・大学・自治体等の活動創出プラットフォームの運営 (委託料) 3,000千円 ・健康づくりの取組の自走化を支援 (補助金) 9,000千円 ○企業・大学等との連携による地域経済活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・野菜摂取増に向けた県民の意識・行動変容の促進、企業・大学と連携したPR、県産野菜の消費拡大 (委託料) 3,228千円 ・直売所の機能強化 (委託料) 4,500千円 ・機能性をもつ茶商品の開発・普及 (補助金等) 3,505千円 ○外出機会の拡大により県民の対人交流を活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・地域特性に応じた持続可能な交通ネットワーク構築 (委託料、補助金等) 25,200千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①本事業の取組により事業化・商品化した数 (+63件) ②主観的健康感の向上に関する取組に参加した県民の数 (+64,600人) ③県政世論調査で「健康的な生活を送れていると感じる」と答えた県民の割合 (+9.8%)		関連URL https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/kenseiunei/kousou/300323.html



事業概要【デジタルプラットフォームを活用した関係人口拡大事業 [かかわりファクトリー滋賀]】

推進当初

申請者	滋賀県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	229,821千円 (46,986千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術の活用により、本県に関心を寄せる人材の「かかわりしろ」が継続して生まれる。 ・デジタル実装が進み、全国から関係人口を呼び込むサイクルが確立する。 ・関係人口の力を活用した地域課題の解決や新たな視点での地域の活性化が図られる。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○デジタルプラットフォームの導入 <ul style="list-style-type: none"> ・システム運営 (負担金) 17,897千円 ・ライター配置 (負担金) 6,074千円 ○デジタル地域コミュニティ通貨の導入 <ul style="list-style-type: none"> ・システム運営 (負担金) 8,580千円 ○ひとづくりの推進 (デジタル人材の育成) <ul style="list-style-type: none"> ・エリアコーディネーター配置 (負担金) 8,910千円 ・普及促進 (負担金) 5,525千円 	<p>滋賀県の「かかわりしろ」を全国に向けて発信</p> <p>一例：お祭りのダシ制作のお手伝い</p>  <p>仲根町 (前立八幡宮) 【左義長まつり】左義長ダシ制作のお手伝いしていませんか +2000 もらう</p>	<p>地域を支える人材が県内で継続的に活躍</p> 
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①デジタルプラットフォームを通じた関係人口創出数 (+8,000人) ②デジタルプラットフォームへのプロジェクト掲載件数 (+2,904件) ③デジタル地域コミュニティ通貨のユーザー数 (+20,700人) ④デジタル地域コミュニティ通貨のスポット数 (+1,575件) 	関連URL	<p>https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/kenseiunei/kousou/300323.html</p> <p>https://smout.jp/prefectures/25</p> <p>https://coin.machino.co/regions/shiga</p>

事業概要【世界（外国人材）から選ばれる滋賀プロジェクト】

推進当初

申請者	滋賀県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	175,077千円 (61,650千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的（効果）	外国人材の活用を促進し、県内事業者における人手不足の解消および企業価値向上、ひいては地域の経済発展を目指す		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○ハノイ工科大学との連携事業 18,230千円（委託料）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験の浅い事業者向け合同就職面接会の開催 ・オンライン企業単独イベントの開催 ・企業の求人情報提供 ・SNS等を活用した課外活動サポートに関する企業広報 ・日本語教育講座の実施 ・企業へのインターンシップ支援（県単独財源により実施） ・企業のオンライン公開講座 ・オンライン定期情報交換 ・採用企業によるフィードバック <p>○県内事業者と外国人材双方に対する支援機関の設置・運営 43,420千円（委託料）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者向け相談（適正な就労に関すること） ・外国人材向け相談（適正な就労に関することおよび就労相談に付随する生活一般に関すること） ・適法な就労を行うための啓発冊子の作成 ・適法な就労を行うための啓発セミナー ・留学生向け合同企業説明会 ・日本人社員向けビジネスコミュニケーション研修 ・外国人材向け求人情報提供 ・日本語やビジネスマナーに関する外国人材向け講座（別財源により実施） ・マッチングイベント参加者向け就職セミナー 	<p style="text-align: center;">ハノイ工科大学における合同就職面接会の様子</p>  <p style="text-align: center;">外国人雇用お役立ちハンドブック 啓発セミナー開催チラシ</p> 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①県内事業者がハノイ工科大学との連携事業および留学生向けマッチングイベントにより採用（内定含む）した新規外国人雇用者数 (+150人) ②事業者および外国人材に対する支援機関が主催する適法な就労を行うための啓発セミナーの参加社数 (+300社) ③事業者および外国人材に対する支援機関が主催する外国人向け講座の参加者数 (+200人) ④滋賀労働局が監督指導した外国人技能実習生の実習実施者の労働基準関係法令違反率 (▲5.4ポイント) 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">関連URL</p> <p>http://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/kenseiunei/kousou/300323.html</p>	

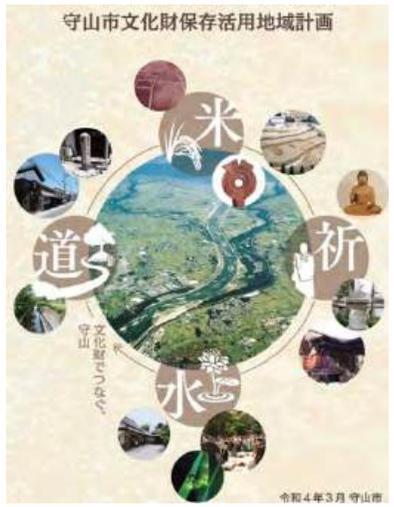
事業概要【近江八幡市オープンガバナンス推進事業】

推進当初

申請者	滋賀県近江八幡市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	10,081千円 (5,094千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の地域づくりや市政への参画を促進する ・住民主体及び協働による事業推進体制の整備・充実を図る ・地域コミュニティの強化と新たな地域・公共の担い手の育成を図る 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○オープンガバナンス推進協議会運営事業 393千円 有識者報償費 234千円、有識者旅費費用弁償 159千円</p> <p>○オープンガバナンス推進事業 133千円 有識者報償費 48千円、有識者旅費費用弁償 9千円、消耗品費 30千円、会場使用料 46千円</p> <p>○コミュニティ形成に向けた交流機会創出事業 4,314千円</p> <p>○コミュニティエリア将来デザイン検討事業 254千円 有識者報償費 132千円、有識者旅費費用弁償 67千円、消耗品費 55千円</p> <p>・1～2年目同様、運営中心組織としての推進協議会に加え、コミュニティ形成に向けた交流機会創出として、ポータルサイト及びプラットフォームの運営委託を行うとともに、大学連携により、対象エリアでのまちづくり事業を推進する。</p> <p>・コミュニティエリアの将来デザインに係る検討会を開催し、オープンガバナンスの手法による伴走支援を行う。</p>		<p>The diagram illustrates the 'Open Governance' (オープンガバナンス) concept. At the center is a globe with a smiley face. Surrounding it are four main components: '市民' (Citizen) in an orange box, 'デジタル' (Digital) in a yellow circle, '企業・団体等' (Enterprise/Organizations) in a red box, and '行政' (Administration) in a blue box. The interactions are labeled as '対話' (Dialogue) and 'リアル(対面)' (Real/In-person). The text '近江八幡市 オープンガバナンス' (Omihachi City Open Governance) is written below the globe. The word '情報' (Information) is written at the bottom right.</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①プラットフォームにおける交流・対話から生じた、市民や事業者主体の地域課題への取組数 (+17件) ②コミュニティの形成に向けたリアル(対面)での交流機会の実施数 (+12件) ③若者世代(20～30歳代)の純流入数 (+465人) 		関連URL https://www.city.omihachiman.lg.jp/soshiki/joho_seisaku/1/3/17653.html	

事業概要【“文化財でつなぐ、守山”整備推進事業】

推進当初

申請者	滋賀県守山市	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	63,822千円 (9,894千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財を大切にすまちづくりを推進する。 ・文化財の確実な継承を前提とした積極的な活用による持続可能な地域活性化の実現を目指す。 ・豊かな歴史文化は市民の貴重な財産であり、その保存活用の推進により、市民の幸福度を上げるとともに、街全体の活性化を目指す。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○各文化財施設への周遊を促すコンテンツを学生と連携して製作、公開し効果的に市内文化財の魅力を発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツの整備 (委託料) 2,081千円 <p>○地域の遺跡保存会に史跡公園の案内、維持管理を委託し、小学生へ向けた活用事業等を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊勢遺跡史跡公園コンシェルジュ (委託料) 1,114千円 <p>○未整備である諏訪家屋敷庭園の石垣を中心に設計等の業務委託を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備設計業務 (委託料) 6,699千円 		 <p>守山市文化財保存活用地域計画 令和4年3月作成</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①文化財施設来館者の増加数 (+12,900人) ②守山市文化財プロモーションビデオのYouTube再生回数 (+2,200回) ③アプリダウンロード件数 (+450件) ④レンタサイクル貸出件数 (+280件) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.moriyama.lg.jp/kanko_event_manabi/bunka_bun kazai/1002772/1002798.html</p>

事業概要【田園都市での「田舎暮らし」促進プロジェクト】

推進当初

申請者	滋賀県甲賀市	初回採択回	令和4年度第1募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	127,540千円 (33,358千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	区、自治会や自治振興会、不動産業者等との連携体制を強化した「空き家」の活用を図る 若者がまちづくり、地域づくりに関わる機会を設け、若者の移住・定住 (UIターン) を図る 地域住民と移住者のミスマッチを防ぐための受け入れ体制づくりを図る		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○都市圏からの新たな移住者の田舎暮らしを発信するとともに、移住者同士のネットワークを構築するためのコーディネートを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住モデラーコーディネート (委託料) ほかに13,970千円 ○30歳の成人式などシビックプライドの醸成による定住促進 ・30歳の成人式開催 (委託料) ほかに9,540千円 ○集落のルールブックを作成による地域住民の受け入れ体制づくり ・集落のルールブック作成 (委託料) ほかに7,348千円 <p>ハード事業経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○お試し居住施設整備 (補助金) 2,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①移住世帯数 (+108世帯)</p> <p>②転入転出者数の差 (+361人)</p> <p>③出前講座回数 (+41回)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.koka.lg.jp/16565.htm</p>



事業概要【高島リビング・シフト構想 プロジェクト】

推進当初

申請者	滋賀県高島市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	60,245千円 (18,593千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・コロナ禍で顕在化した「地方への関心」や「心地よい暮らしへの志向」といった意識変容や行動変容を「機会」と捉え、多様な形で本市と関係を持つ関係人口を増やし、対流を活発にする</p> <p>・様々な働き方の変化を背景に、都市住民が本市に滞在し、そのスキルや能力を発揮して心地よく「仕事」を行うとともに、家族で高島市の余暇や食を味わうことで心地よく「暮らし」、それぞれのワークバランスの実現を行う</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>【ライフデザイン】</p> <p>○関係人口が高島の暮らしを体験できる機会の提供 (委託料：1,894千円 需用費等5,715千円)</p> <p>【ワークデザイン】</p> <p>○仕事はそのまま高島に滞在するリモートワーカーの誘致と高島市で活躍できる機会の創出 (委託料：10,703千円 消耗品費等281千円)</p> <p>【エリアデザイン】(R6年度対象経費なし)</p> <p>○関係人口が市内で対流するネットワークの整備</p> <p>【リビング・シフト構想全体事業推進】(R6年度対象経費なし)</p> <p>市外へのプロモーションを行い都市住民の関係人口拡大推進</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①高島縁人（登録制関係人口）の数 (+305人)</p> <p>②関係人口と、市内の事業所や地域団体とのマッチング件数 (+4件)</p> <p>③おためし地方暮らし参加件数 (+10件)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.takashima.lg.jp/soshiki/seisakubu/sogosenryakuka/1/2/1/index.html</p>

事業概要【「DX（デジタルトランスフォーメーション）」と「グリーン」「官民共創」で築くポストコロナ時代の 地方都市「近江日野商人」ふるさとプロジェクト】

推進当初

申請者	滋賀県日野町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	222,817千円 (65,573千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・日野町で働いている人、住んでいる人、都市部から定期的に長期滞在しにくる人など、誰もが利用しやすい公共交通が整備され、マイカーに頼り過ぎることなく町内周遊が可能となり、人々が交流し、にぎわっているまち ・最新のデジタル技術を適切に取り入れ、「近江日野商人」のマインドを受け継ぐ事業者が次々と活躍し、またかつての近江日野商人のように、空間を超えてつながり、交流しているまち ・SDGsの視点を踏まえ、世界的に求められているCO₂排出削減に適切に対応し、環境負荷を低減させた持続可能なまち ・これらを通じて、事業者や商店等が潤い、地域経済が活性化し、地域内を経済が循環しているまち 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>○「わたむき自動車プロジェクト」推進事業 「マイカー移動を路線バスへ」推進事業（わたむき自動車プロジェクト推進協議会：負担金20,000千円【10/10】）</p> <p>○「ちょっと工夫でエコロジーなまちづくり」推進事業 ・「近江日野牛」土づくり事業（農業組合・営農組合等：補助金2,700千円【3/10】）</p> <p>○「日野町版DX」で築く地域経済活性化と関係人口拡大＝近江日野商人の伝統を活かす＝ ・「アジャイル開発」による官民共創システム構築（町：委託料3,980千円）</p> </div> <div style="width: 50%; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold; background-color: #ffe0b2; padding: 5px;">交流人口増加（地域経済循環促進）とCO₂削減の両立</p> </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①交流人口増加（まちなか交流拠点等への来場者数増加）による経済波及効果の増加額（+510百万円） ②マイカーではない移動等によるCO₂排出量の削減量（+172t-CO₂） ③町が提供する生活アプリによる体験事業等参加者数（+4,500人） 		<p>（交付金の具体的用途・実施体制）</p> <p>https://www.town.shiga-hino.lg.jp/0000007289.html （効果検証）</p> <p>https://www.town.shiga-hino.lg.jp/0000004666.html</p>
関連URL			

事業概要【移住促進により地域を元気にするプロジェクト「移住するなら京都」】

推進当初

申請者	京都府ほか12自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	2,036,668千円 (466,997千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<p>移住者等を地域に積極的に受入れ、移住者や関係人口が活躍しやすい地域を各地に展開するとともに、地域の特色に合わせた活躍テーマを明示することにより、自分の実現したい生き方や追いかけてみたいテーマに合った生活やダイバーシティに惹かれ様々な知識・経験・技能等を持った人が訪れ、活動し、暮らすことができる、多くの移住検討者に選ばれる「移住するなら京都」への取り組みが地域の活性化に繋がるという好循環を目指す。</p>			
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 移住と地域づくりの関係性 0千円 (交付金事業外で実施) 移住促進特別区域の指定、移住者受入・活躍応援計画の認定 ● 移住を受入れられる地域や対応の拡大 6,162千円 移住情報の一元管理、オンライン化 他 ● 周知度アップによる移住検討者数の増加 109,200千円 アウトリーチ型情報発信拠点の設置 他 ● 移住者へのフォローアップ、交流人口や関係人口との循環拡大 100,379千円 移住者受入・活躍応援事業 他 ● 移住者の「職」への支援 + 関係人口の取込 108,560千円 ワーケーション推進エリアにおける関係人口づくり 他 ● 移住者等受入整備事業 142,696千円 地域内の空家改修による移住者受入促進 他 			
KPI	<p>① 京都府条例に基づく「移住促進特別区域」へ移住した人数 (年間) (+1,430人)</p> <p>② 京都府条例に基づく「移住促進特別区域」のうち、「移住者受入・活躍応援計画」を策定し地域の特性に応じた移住者や関係人口と協働で地域作りに取り組む地域数 (新規取り組み地域) (+22地域)</p> <p>③ 当該年度の移住者の定住率 (令和元年度実績の維持) (+0%)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証)</p> <p>https://www.pref.kyoto.jp/shin-gikai/keikaku-03/index.html</p>	

※京都府、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、城陽市、京丹後市、南丹市、和束町、京丹波町、与謝野町の広域連携事業

事業概要【「人づくり」から「しごとの場づくり」まで一体で創造する京都・キャンパス創生事業】

推進当初

申請者	京都府ほか3自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	855,105千円 (343,278千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の府内定着を図るため、地域で活躍できる人材を育成するとともに、大学の魅力向上による学生の確保を進める。 ・府内企業においてデジタルネイティブ世代である学生が活躍できる雇用環境を創出する。 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>1 地域産業の担い手確保</p> <p>(1) 産官学の連携強化 97,508千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府地域共創大学連携会議の設置、リカレント教育の推進等 <p>(2) 地域課題解決に向けた担い手確保 62,755千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の活躍が見込まれる府政分野における京都府と大学等の共同事業、学生への情報発信、多様な人材受入促進のための取組等 <p>(3) 地域内産業への就職促進 147,335千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・けいはんな大学連携協議会（仮称）の設置、2025大阪・関西万博開催を視野にいれた情報発信、産業集積地域（リーディングゾーン）における企業誘致活動を展開、府内中小企業の職場体験普及等 <p>2 DXの推進による産業振興・雇用創出</p> <p>(1) 観光DXの推進 20,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携したデータの分析・収集、DXを支える専門人材の育成 <p>(2) 建設DXの推進 15,680千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT導入による施工管理の効率化支援、ICT技術を習得するための支援、産学官連携の建設DX推進プラットフォームの運営等 	 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①プロジェクト参加者の府内就職数 (+20人)</p> <p>②DX研修受講等により創出された雇用者数 (+68人)</p> <p>③ICT技術を活用したプロジェクト参加建設事業者数 (+50社)</p>	関連URL	<p>(交付金の具体的用途・実施体制)調整中 (効果検証)</p> <p>https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html</p>

申請者	京都府ほか4自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	633,805千円 (217,823千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的(効果)	海外進出等、新規マーケット開拓による「出口」支援と、業界の生産体制を再構築させていく施策を両輪で行っていくことにより、京都の伝統産業を、現代の生活様式に溶け込んだ「生活文化提案型産業」へと変革させ、業界全体の再生、再構築を図り、ひいては持続可能な後継者の育成を推進する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1.新しい市場への展開 110,708千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外建材市場など、新たな市場への展開支援、海外展開に必要な新たな商品づくりや販路開拓に係るサポート体制の構築 等 <p>2.時代に応じた生産体制の再構築 37,150千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・染織3産地(西陣織、京友禅、丹後織物)の連携による新分野展開支援、京都の伝統産業の新規ビジネス展開等の総合支援 等 <p>3.持続可能な後継者の育成 58,339千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若手職人等が実施する「京ものクオリティ製品」の新商品開発と販路拡大の推進、伝統産業の人材育成等への支援 等 <p>4.文化観光の促進 11,626千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化観光講座や文化観光に関するWEB記事・動画・パンフレットの作成、雑誌等での広報 等 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①本事業において支援した伝統産業分野における販売額の増加 (+6.6億円)</p> <p>②本事業を通じた伝統工芸品の商談成立数 (+485件)</p> <p>③本事業における各種施策を活用して新たな市場に参入する事業者数 (+660事業者)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html</p>

事業概要【京ものブランド総合戦略事業】

推進当初

申請者	京都府ほか6自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	570,362千円 (243,650千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的(効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・フードテックによる高機能性品種の研究・育成、それを用いた加工食品の開発等を行い、府内農林水産物の新たなブランド価値の創出を図る ・スマート農業技術の導入により、新品種、有機農業等の産地化を図る ・多様化する消費者ニーズに対応する京ものブランドを確立し、その高付加価値化、需要拡大を図る ・食に関わる多様な事業者が連携し、新しいライフスタイルに対応した商品・サービスの開発や販売チャンネルの拡大を実現させる京ものブランドサプライチェーンの構築を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○京ものブランドの価値向上に資する産学公連携の研究の実施 新品種の研究や育成、加工食品開発等(委託費等) 30,000千円 ○オンラインマルシェやECサイトによる販売といった、多様化する消費者ニーズに対応する取組の促進 取組に対する経費支援(補助金) 16,500千円 ○生産・加工・販売事業者が連携し、付加価値を更に高めた「京ものブランドサプライチェーン」モデルの構築 多様な事業者が連携した新商品・サービスの開発支援(補助金) 30,000千円 		 <p>オンライン産地説明会の開催</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①京ものサプライチェーンモデルで生み出された商品・サービスの販売額 (+16.7億円) ②京のブランド産品((公社) 京のふるさと産品協会が認証する府内産農林水産物等) 販売額 (+6億円) ③京都プレミアム中食の開発数 (+170件) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html</p>

※京都府、京都市、城陽市、大山崎町、精華町、和束町、舞鶴市の広域連携事業

事業概要【びわ湖疏水船事業を中核とする疏水フィールドミュージアム広域化事業】

推進当初

申請者	京都府京都市、滋賀県大津市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	290,938千円 (49,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・官民が連携したプロモーションを展開し、疏水通船及び疏水沿線への誘客を図る ・京都から大津・琵琶湖へと広域観光を深化させ、観光需要を創出し、地域経済の底上げを図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>大阪万博・ワールドマスターズゲームを見据え、航路延伸先である琵琶湖の大津港を起点とする既存の琵琶湖周辺観光コンテンツとの連携したコンテンツの磨き上げのほか、国内外に向けたプロモーションを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○航路延伸便と連携した琵琶湖周遊観光事業の磨き上げ 14,000千円 ○疏水ツーリズム促進事業における国内外PRの推進 23,000千円 ○民間活力活用推進プロモーション 3,000千円 ○人材育成等の運営支援 9,500千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①大津市観光消費額 (+1,042億円) ②大津港周辺 (浜大津・膳所地区) の来訪者数 (+2,934千人) ③びわ湖疏水船教育目的乗船者数 (+950人) 	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/cmsfiles/contents/0000316/316947/R4chihososei.pdf</p> <p>(効果検証) 調整中</p>

申請者	京都府福知山市ほか2自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	718,742千円 (157,696千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	古くから生活文化や経済産業面など、多面的に人・モノの交流が活発に行われる3市において、多様な人材の集う圏域づくりや交流人口を含めた圏域への新たな人の流れを作り出すことにより、圏域への一体的な人・モノ・金の流れを作り出し、「稼ぐ地域」をめざす		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○起業・経営力強化促進事業 起業等支援業務委託料、起業家への補助金 等 23,246千円 ○3市圏域雇用促進事業 就職情報サイト運用、就職フェアブース出展料 等 17,944千円 ○地域コミュニティ活性化・デジタル人材育成・DX促進事業 クラウド利用料 等 8,060千円 ○広域観光推進事業 商品開発及び販路支援業務委託料 等 47,980千円 ○シティープロモーション促進事業 イベント用備品費、謝金、負担金 等 45,516千円 ○地域農産物ブランディング促進事業 商談会会場使用料、チラシ作成費 等 6,750千円 ○産学官連携コンソーシアム事業 課題分析・研究等に係る人件費 等 8,200千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ① 起業支援制度を利用して起業した事業者数及び事業承継した事業者数 (+24件) ② 圏域内事業所への新卒就業者数 (+33人) ③ 圏域内主要観光施設の観光消費額 (+1,071,589千円) ④ 産学官連携による地域課題解決策の社会実装件数 (+5件) 	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/soshiki/1/28369.html

事業概要【中心市街地活性化事業～まちなか賑わいプロジェクト～】

推進当初

申請者	京都府京田辺市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	234,400千円 (42,980千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 本市の中心市街地である中部地域の拠点駅（近鉄新田辺駅、JR京田辺駅周辺）周辺は、京都市・大阪市中心部とダイレクトに結ばれ利便性が高い一方で、このエリアへの求心性の低下が懸念されている。 ポテンシャルを生かして、便利で魅力ある中心市街地の形成を通じ、地域内における人とカネが循環する流れを創出することで、中心市街地にふさわしい賑わいと魅力を活力の基盤に求心性を高め、北部地域や南部地域とも相乗効果を生み出し市全域を持続的に発展、成長させる。 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○中心市街地の賑わいづくり支援と事業者の快適な事業環境の整備 ・商店街にぎわいづくり支援事業(駅前商業施設における活性化事業)1,000千円 ・市内事業者強み創造、経営力強化支援（新製品開発、人材確保、企業間連携促進等） 11,400千円 ・新たな事業展開に向けた事業者交流の場づくり(fabスペース運営事業) 2,111千円 ○専門人材の招へいによる観光振興の中核拠点の強化と市内外からの消費の誘導 ・観光協会への専門人材派遣経費（観光協会への補助金） 8,226千円 ・イベント等運営費（会場使用料、消耗品費等） 5,243千円 ○新たなイベント開催による人とカネの流れづくり ・「京田辺市民まつり」開催費用 15,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①市内事業者への強み創造、経営力強化支援による開発新製品数 (+25点) ②新たな観光拠点における売上高 (+2,000千円) ③観光消費額 (+262,230千円) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) https://www.city.kyotanabe.lg.jp/0000020422.html (効果検証) https://www.city.kyotanabe.lg.jp/0000020422.html

申請者	京都府京丹後市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	52,517千円 (8,650千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・市域におけるSDG s の認知度を高めつつ、民間セクターの公的課題の解決に貢献する主体的な取組を後押しする仕組みを構築するとともに、多彩な産業や豊かな自然環境等の地域資源を活かしながら、デジタル技術や外部人材の知見・スキルを有効に取り入れ新たな価値を創出する本市のSDG s モデルを広く発信することで、域外からの新しいヒト・モノ・カネの流れを生み出し、持続可能な未来社会を共創する「SDG s クラスタ」の形成を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費	<p>○共通ポイント制度の運用 (事務局人件費等) 3,583千円</p> <p>○SDGs活動・ソーシャルビジネスの促進 2,749千円 (1) SDG s チャレンジ支援事業補助金 600千円 (2) 地域課題解決に向けた「協同労働」の推進 1,084千円 (3) 商工業支援補助金 500千円 (4) 観光客ヘビーチークリーン活動の推進 (消耗品等) 565千円</p> <p>○京丹後ふるさとネットワークの構築 1,619千円 (1) チラシ印刷費 79千円 (2) 会員向けの情報発信に係る記事作成等委託料 935千円 (3) 高速バスへのチラシ設置業務委託料 605千円</p> <p>○SDG s プラットフォーム (特設サイト) の運営 699千円</p>		
KPI	<p>①SDG s に取り組む団体・事業所数 (+150団体・社)</p> <p>②地域共通ポイント利用額 (+4,287千円)</p> <p>③ふるさとサポーター制度登録者数 (+250人)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) https://www.city.kyotango.lg.jp/top/soshiki/somu/zaisei/7/2/r6_1/19622.html (効果検証) https://www.city.kyotango.lg.jp/top/soshiki/mayor/office/hishokoho/3/4/1/2294.html</p>
※経費内訳はR6年度事業費	<p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>		

申請者	京都府乙訓郡大山崎町	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	22,545千円 (6,170千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・天下分け目の天王山の町、という切り口から豊かな歴史や文化遺産を生かして、多くの来訪者を呼び込み、さらなる観光振興を図る。 ・地元住民が多くの来訪者を「おもてなし」することで、住民の我が町への愛着も高める。 ・地元住民にも町のシンボル天王山のハイキングを促し、その健康増進を図ることで、町の重点施策の「健康のまち」を目指す。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○<歴史資料館企画展></p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師等報償費 (旅費含む) (報償費) 106千円 ・企画展に係る諸経費 1,894千円 <p>○<ハイキングコース補修業務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心安全な登山を楽しんでもらえるよう、ハイキングコース中の傷みが生じている箇所について緊急性の高いもの補修、修繕する (工事請負費) 2,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①観光消費額 (+63,398千円) ②観光入込客数 (+209千人) ③歴史資料館入館者数 (年間) (+7,500人)	関連URL	調整中

事業概要【持続可能な大阪の成長を支えるダイバーシティ推進事業】

推進当初

申請者	大阪府	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	88,284千円 (29,486千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的 (効果)	府内企業や大学生等の学生に対してセミナーや交流会、職場体験プログラム等の様々な支援施策を打ち出すことにより、以下の①②を推進し、持続可能な社会の実現をめざす ①府内企業のワークライフバランスやダイバーシティへの理解促進 ②就職困難性の高い学生への支援		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○企業のダイバーシティの理解促進 <ul style="list-style-type: none"> ・HP・SNS作成・運営費 2,500千円 ・企業向けセミナー費 6,880千円 ・企業向けイベント費 (合同企業説明会等) 6,600千円 ・職場体験実施費 1,500千円 ・ネットワーキング構築費 2,020千円 ○就職困難性のある若者の自立支援 <ul style="list-style-type: none"> ・HP・SNS作成・運営費 550千円 ・就職困難性のある若者・保護者向けセミナー費 6,130千円 ○就職困難性の高い学生のキャリア支援に関する大学等教職員向けセミナー 132千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①企業のダイバーシティの理解促進事業の参加企業のうち、ダイバーシティ経営に取り組む (取組む予定) 企業数 (+750社) ②企業のダイバーシティの理解促進事業の参加企業数 (+1,380社) ③企業のダイバーシティの理解促進事業の参加企業が正社員採用した人数 (+900人) ④就職困難性のある学生の自立支援事業に参加した学生数 (+6,320人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) https://osaka-diversity.com/ (効果検証) https://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku_keikaku/tihou-sousei/

事業概要【地域の生産性向上に向けた地域産業重層化促進事業】

推進当初

申請者	大阪府堺市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	93,361千円 (31,380千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	豊かな地域経済の未来を切り拓くために、イノベーションを創出し、既存産業の厚みをベースに雇用などの地域経済の基盤を守り、新たな社会課題への挑戦を通じて産業の可能性を引き出し、地域活性化を図る。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○イノベーション創出促進事業 10,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス探索、マッチング機会等事業委託費用 ・オンラインメディア等による全国へ発信する広告料 等 ○サービス産業生産性向上促進事業 15,580千円 <ul style="list-style-type: none"> ・サービス事業者へのアウトリーチ及び経営支援 ・産業DX支援センター運営にかかる費用 等 ○地域コミュニティ等を活用した女性就労支援 4,800千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ等を活用した就労意欲喚起支援 ・女性就労モデル事業 等 ○女性のための面接会 (会場借上、設営) 1,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①イノベーション創出につながる事業数 (+60事業) ②イノベーションのロールモデル創出件数 (+30件) ③市内サービス事業者への経営支援件数 (+1,050件) ④女性の就業率 (+5.20%) 	関連URL	<ul style="list-style-type: none"> https://www.city.sakai.lg.jp/sangyo/shienyuushi/sogyo/innovation/mirai-proj.html https://www.city.sakai.lg.jp/sangyo/shienyuushi/other/service_shien.html https://www.city.sakai.lg.jp/sangyo/careerweb/wanttowork/zyosei/index.html

事業概要【ものづくり企業と工業系の学生を繋ぐインターンシップ「もりクルート事業」

推進当初

申請者	大阪府守口市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	19,625千円 (11,623千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	ものづくり企業への定期的な人材の流入を促し、後継者の確保や技術承継を促進することで、ものづくり企業が社会状況の変化による課題に対応しながら、持続可能な形で事業を継続できる環境を確立する。特に、工業系の若手人材が、本市のものづくり企業に対して関心を持つとともに、ものづくり企業の事業内容や職場環境についての理解を深めることで、実際に就職活動を行う際、本市のものづくり企業が、第一志望となることを目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>工業系の若手人材が、本市のものづくり企業を知り、就職意向が高まる契機となる機会を創出するため、以下の事業を実施する。</p> <p>①インターンシップ事業 0千円 ②企業訪問バスツアー事業 568千円 ③ものづくり企業紹介リーフレット作成事業 1,610千円 ④SNS等のデジタルツールによる情報発信事業 0千円 ⑤工業活性化支援補助金の補助メニューを新たに創設（職場環境改善事業及び人材育成支援事業） 1,950千円 ⑥ものづくり企業PR冊子『極の守2』の作成 7,495千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①もりクルート事業の実施効果による市内ものづくり企業への就職者数 (+4人) ②もりクルート事業の参加者のうち、地域のものづくり企業へ就職を希望する人数の割合 (+60%) ③もりクルート事業の参加者のうち、事業に満足と回答した人数の割合 (+80%) ④もりクルート事業の参加学生数 (+20人)</p>	関連URL	https://www.city.moriguchi.osaka.jp/kakukanoannai/shiminseikatsubu/chiikishinkoka/sangyoshin_kokigyoshien/jigyousyasien/3357.html

<p>申請者</p>	<p>大阪府泉佐野市ほか13自治体※</p>	<p>初回採択回</p>	<p>令和4年度第1回募集</p>
<p>事業計画期間</p>	<p>R4-R8年度</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)</p>	<p>3,678,284千円 (759,202千円)</p>
<p>事業タイプ・類型</p>	<p>地方創生推進タイプ・横展開型</p>	<p>事業分野</p>	<p>観光分野</p>
<p>目的 (効果)</p>	<p>市町村の広域連携により、大都市圏の人々との「接点の拡大」、リアル・非リアルを通して「地方志向者との関係の深化」を図り、事業のDX化による「中間支援組織」の業務負担軽減などにより、持続的かつ自走可能な関係人口拡大事業の実施につなげる。また観光振興等による「交流人口の拡大」を通して関係人口の増加を図り、地域内の各産業の「担い手となる人々の拡大」、若者やファミリー層の「移住・定住」につなげ、地方への人の流れを生み出すことができる将来像を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <ul style="list-style-type: none"> ○バーチャルコンパクトシティ共同基盤事業 市町村連携バーチャルコンパクトシティ共同基盤事業費【70,000千円】 ・共同仮想シティポータルサイト運営費・アクティビティ運営費 等 ○観光交流促進強化連携事業 市町村の観光交流促進強化連携事業費【423,004千円】 ・地域の周遊促進と全国規模の連携による回遊促進推進事業費 ・ICTを活用しSNS等による情報発信のためのデジタル事業費 等 ○若者・子育て世代交流促進事業 市町村の若者・子育て世代交流促進事業費【126,421千円】 ・連携市町村との共同体験・交流機会の促進強化事業費 ・連携市町村の魅力を伝えるICTを活用したアプローチ事業費 等 ○関係人口の創出拡大事業 市町村の関係人口の創出拡大事業費【139,777千円】 ・地域産業の活性化・ブランド化・地域資源の魅力発信事業費 ・大都市居住者との接点構築事業費 等 </div> <div style="flex: 2;">  <p>恋人の聖地バーチャルコンパクトシティイメージ</p> <p>市町村連携の強み</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録と市民総務庁 観光交流促進強化連携 若者・子育て世代交流 関係人口の創出拡大 <p>恋人の聖地連携の強み</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光交流促進強化連携 移住・定住促進 関係人口の創出拡大 <p>市場・市場 (物理)</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光交流促進強化連携 移住・定住促進 関係人口の創出拡大 </div> </div>		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①観光入込数 (+13,750,000人) ②仮想市民登録数 (+16,100件) ③地方志向者の魅力指数 (+15%) 		<p>関連URL</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大阪府泉佐野市ほか13自治体 HP ○総集サイトは 令和6年7月公表予定

※大阪府泉佐野市、北海道七飯町、栃木県野木町、栃木県那須町、群馬県上野村、群馬県川場村、長野県須坂市、岐阜県山県市、大阪府貝塚市、大阪府泉南市、広島県神石高原町、高知県室戸市、高知県黒潮町及び大分県豊後高田市の広域連携事業

申請者	大阪府泉佐野市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	666,700千円 (140,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>広域交通体系が充実しているにも関わらず、通過都市となっている現状において、市域における人々の交流の増加・深化のための糸口となる新たな都市魅力の創造・発信が課題となっています。この地域課題に対して、eスポーツを通じて人々に交流の機会を提供するほか、これを通じた人材育成等の取組みによって、交流の増加・深化を図り、定めた将来像に繋げるものです。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>交流人口及び関係人口創出・深化の糸口となる都市魅力創造に繋がる新たなコンテンツとして、eスポーツの取組みを実証として実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① eスポーツの認知・理解促進のための施設運営 58,350千円 ② 大会・イベント等の継続実施に向けた準備 80,000千円 ③ アウトリーチに係る備品購入費 1,650千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ① 関係人口 (+470人) ② 交流人口 (+46,000人) ③ eスポーツ・イベントの開催数 (+97回) <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	https://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/seicyou/omotenasi/menu/10074.html

申請者	大阪府松原市	初回採択回	令和4年度第2回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	176,000千円 (70,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内のこども・若者世代に対するシビックプライドの醸成 ・市外からの認知度向上及び流入促進 ・関連産業の発展及び就労機会の拡充 ・スケボーのまちづくりに向けた”オール松原“による持続可能な推進体制の構築 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	○トップボーダー育成プロジェクト ・トップ選手のニーズを踏まえた環境定義 7,500千円 ・デジタル技術の活用 15,000千円 ・教育機関やスポーツ団体との連携 7,500千円 ○産業振興プロジェクト ・関連産業における事業創出 10,000千円 ・ファッション等周辺産業の開拓・誘致 10,000千円 ○スケートボードパーク運営体制の決定および資金調達手法の検討 ・スケートボードパーク運営体制および財源確保方策を設定し、ステークホルダーとの調整や官民連携組織化（法人化）を見据えた座組を構築 20,000千円			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①20歳から39歳までの人口区分における本市転入超過人数 (+60人) ②観光入込客数 (+4,100人) ③スケートボードパーク年間利用者数 (+8,200人) ④スポーツ関連産業企業数 (+1社)		関連URL https://www.city.matsubara.lg.jp/docs/page18524.html	

申請者	大阪府箕面市	初回採択回	令和4年度第2回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	123,726千円 (61,460千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・2大観光地を結ぶ二次交通の充足により、観光客の市内回遊性向上及び紅葉期に生じる交通渋滞解消を図る。 ・情報発信力の強化と来訪者が市の魅力を体感できるよう、散策しながら市の歴史や文化に触れるなど着地型観光の推進を図る。 ・AR技術の活用による魅力の体感と周遊や飲食等を通じた高い満足感を提供することで、市内消費の活性化を図る。 ・長期的には、箕面を体感することで抱いた好印象や満足感により居住選択の機会に箕面を想起してもらい、定住促進を図る。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【広域周遊観光に向けたデジタルコンテンツの開発・PR事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公共交通機関の利用による通年集客、箕面市を含む北摂地域の回遊性向上を目的とした広域周遊デジタルスタンプラリー実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ルート開発・チラシ作成等 (委託料) 1,000千円 ○通年集客・回遊性向上を目的としたデジタル情報プラットフォームの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・サイト構築等 (委託料) 11,813千円 ○自然資源を活用した通年・広域観光ルートの登録 <ul style="list-style-type: none"> ・ジャパンエコトラック登録料等 (手数料) 1,694千円 ○上記デジタルコンテンツのPRイベント <ul style="list-style-type: none"> ・PRイベント実施委託 (委託料) 1,100千円 <p>【遠方から来阪する新大阪駅利用客を取り込むための北大阪急行利用者向けバス運行試行実施とPR及びルート・時間帯等検証委託】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○周遊バスの実証運行及び広報PR <ul style="list-style-type: none"> ・運行委託等 (委託料) 45,853千円 		<p>広域周遊観光に向けたデジタルコンテンツの開発・PR事業</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>情報プラットフォーム (イメージ)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ARアプリ、 広域デジタルスタンプラリー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>自然資源を活用した広域観光 ルート</p> </div> </div> <p>バス運行試行実施とPR及びルート・時間帯等検証委託</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p>ワンウェイ観光周遊バス 実証運行</p> </div> </div>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①試行運行するバスへの乗車により「勝尾寺」「箕面大滝」の2箇所を周遊観光した人数 (+15,400人) ②リーサス観光マップ目的地検索ランキングにおける公共交通機関の検索数 (+960回) ③ARデジタルコンテンツ利用回数 (+7,000回) ④観光消費額 (+2,018,000千円) 		関連URL	https://www.city.minoh.lg.jp/eigy/ou/chihousei/suishinkentoukai.html

事業概要【広域型サイクルツーリズムを活用したまちづくり事業】

推進当初

申請者	大阪府岬町、兵庫県洲本市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	190,565千円 (75,667千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪湾の南に位置する深日港と洲本港間を結ぶことで、新たな広域観光ルートを形成する。 ・本ルートをサイクリングでの利活用を促進し、大阪湾を横断する広域サイクルツーリズムを推進する。 ・大阪湾を循環する新しい人の流れを観光ビジネスへ波及させるため、滞在型・着地型観光プログラムを造成する。 ・滞在型・着地型観光への転換を図るとともに、次世代の担い手を育成することで稼げる地域づくりを目指す。 			
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○商業施設等と提携した滞在型・着地型観光プログラム造成と、観光ビジネスにおける担い手の育成 ・滞在型・着地型観光プログラムの造成・販売費用 (委託料) 3,630千円 ・観光ガイド育成費用 (委託料) 446千円 ○海上交通による大阪湾南回り広域観光ルートの形成 ・海上交通の運航委託 (委託料) 57,491千円 ・海上交通の運航管理業務等委託 (委託料) 9,010千円 ・広域観光ルートの広報費 (委託料) 1,600千円 ・港湾施設等の借上料 (使用料) 3,156千円 ○大阪湾南回り広域観光ルートの利用者層拡大を図るための初心者向けサイクリングツアーや体験イベントの開催 ・サイクリングツアー、体験イベント開催費 (委託料) 334千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①滞在型・着地型観光プログラム利用者数 (+600人) ②滞在型・着地型観光プログラム造成数 (+13件) ③観光ガイド登録者数 (+20人) ④サイクリング促進イベント参加者数 (+140人) 		関連URL https://www.town.misaki.osaka.jp/soshiki/matidukuri/kikaku/matihitosigoto/2559.html	

事業概要【大阪・関西万博を契機としたDX活用による効果的な情報発信及び

推進当初

周遊促進による関西の文化観光推進事業】

申請者	関西広域連合	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	218,850千円 (99,600千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 文化資源情報を一元的に検索できるポータルサイトや、AIを活用した個人の好みに応じた観光ルートを提案する仕組みを構築することにより、関西全体の広域観光につなげる。 関西の文化施設を巡るデジタルパスポートの仕組みを構築し、関西での広域観光を誘導する。 大阪・関西万博に向けて関西W E Bパビリオンを設置し、関西各地の魅力を発信する。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○文化観光情報の一元的発信 ・ポータルサイトの作成 (負担金) 8,000千円 ○関西デジタルパスポートの発行 ・関西デジタルパスポートの発行、広報等 (負担金) 10,000千円 ○「関西W E Bパビリオン」の設置・運営に係る経費 ・リアル関西パビリオンと連動したコンテンツの追加等 (委託料) 40,000千円 ○関西各地への周遊を促進する戦略的な文化観光プロモーション活動 ・アート作品の展示や関西企業と芸術家による実用性の高いアイテムの制作・展示等 (負担金) 41,600千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ① 関西における宿泊施設の客室稼働率の平均 (+32.8%) ② ポータルサイトのPV (+1,090,000PV) ③ 関西に訪れたいと考える訪日検討層の意向 (+50%) ④ 関西デジタルパスポート利用件数 (+10,000件) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) https://future.kouiki-kansai.jp/ https://www.the-kansai-guide.com/ja/cultural-expedition/ (効果検証) https://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/keikaku/kouikikeikakutousuishin/index.html

事業概要【はじまりの島淡路島観光推進プロジェクト】

推進当初

申請者	兵庫県ほか3自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	105,540千円(35,120千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的(効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・自然や歴史に培われた文化、産業、食の魅力・ポテンシャルを引き出すコンテンツの開発および磨き上げ ・淡路島観光戦略会議を設置し、淡路島の観光施策を強力に推進。 ・地方公共団体、民間団体等が密接に連携・強力することによる交流人口の拡大、農林水産業・商工業の振興 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○戦略的な観光推進体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・観光ブランディング及びマーケティングアドバイザーの登用 4,200千円 ・ターゲット層別ならでの情報発信 4,963千円 ○大阪・関西万博等連携推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪・関西万博連携事業 7,826千円 ・AWAJI島博の実現に向けた取組の推進 7,150千円 ○ヘルスツーリズム推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスツーリズムコンテンツの磨き上げと商品造成 3,080千円 ○「国生みの島」淡路島日本遺産の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発 2,400千円 		 <p>大阪・関西万博連携事業 (コンテンツの開発および磨き上げ)</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①コンテンツ・旅行商品・サービス数 (+27件) ②SNS・ホームページアクセス数 (+1,300,000件) ③観光客満足度 (+3.4%) ④観光入込客数 (+3,000千人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/suishintype.html (効果検証) 「調整中」</p>

※兵庫県、洲本市、南あわじ市、淡路市の広域連携事業

申請者	兵庫県、三木市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	338,376千円 (105,498千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	デジタル技術の活用により、県内のどの地域に暮らしても利便性の高い社会サービスが提供され、人口が減少しても活力ある「スマート兵庫」を実現するため、○ローカル5G等のデジタル技術の社会実装、○ICT等により諸課題を解決する「スマートシティ」の取組、○デジタルリテラシーの向上を目指し、高齢者への講習等により安全・安心にデジタルを活用できる環境づくり等を推進する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○デジタル技術の社会実装の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ分野におけるローカル5G等ICTの活用 ローカル5G等を活用した遠隔競技力分析システム・遠隔観戦システムの実証・実装を行い、ポストコロナ時代の新しいスポーツ指導や楽しみ方の普及を図る (委託料等) 11,867千円 ○スマートシティの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県・市町コンソーシアムにより、令和4年度・5年度の成果を共有し、さらなる横展開に向けた各市町の取組を支援 (委託料等) 16,560千円 ○デジタルリテラシーの向上推進 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者対象のスマホ講習会や基本操作を教えることのできる人材養成研修を開催。地域での教え合いの推奨により、地域全体のデジタルリテラシーの向上を図る (委託料等) 3,113千円 		 <p style="border: 1px solid blue; padding: 5px; text-align: center; font-weight: bold;">デジタルデバйд解消人材養成研修</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①本事業をととして構築した官民連携によるデジタル技術 (+45個) ②新たにスマートシティの検討に着手した市町数 (+18市町) ③「デジタルデバйд解消人材」の育成数 (+600人) 		関連URL (交付金の具体的用途・実施体制) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/suishintype.html (効果検証) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/senryakukaigi.html

事業概要【新しい人の流れの創出による地域活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	兵庫県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	339,045千円 (85,134千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	多自然地域において、地域づくりや経済活動を担う人材の創出・拡大を図るとともに、大学・民間事業者等外部人材等との連携により、地域創生のさらなる推進を図る。合わせて、地方回帰の流れを活かし、移住・定住の推進や二地域居住、関係人口等の新しい人の流れを創出することで、将来にわたり持続する地域づくりを強力に推進する。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○関係人口の創出・拡大に向けた人材プラットフォームを運営し、都市部と多自然地域とのコーディネート・マッチング等の支援を展開 (人件費・活動費) 16,893千円 ○多自然地域の現状と課題を分析し、課題解決の方向性、手法等を共有するツールを作成 (委託料等) 11,010千円 ○地域課題の解決に向けて地域づくりに取り組む地域団体と大学や企業等とのマッチングにより実践する地域づくり活動を支援 (補助金等) 7,705千円 ○年間を通じた雇用を創出することで多自然地域への移住を促進するため、複数の仕事を組み合わせた新たな働き方による安定した雇用の創出に取り組む市町を支援 (補助金等) 2,200千円 		 <p>地域と企業や大学とのマッチング (トークセッション)</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①都市住民等外部からの交流人口数(事業取組地区) (+129,000人) ②地域創生人材の育成数 (+3,000人) ③都市農村交流拠点の訪問者数 (+15,000人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/suishintype.html (効果検証) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/senryakukaigi.html</p>

事業概要【先端技術の活用促進によるひょうごの農畜産業改革プロジェクト】

推進当初

申請者	兵庫県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	463,578千円 (170,546千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<p>・生産者の高齢化や担い手不足が深刻化する中、作業の効率化や製品の高品質化、生産力・所得の向上等により持続可能な兵庫県農業の展開を図り、先端技術の導入によるスマート農業の普及・定着を推進。</p> <p>・兵庫県が世界に誇る但馬牛・神戸ビーフの発展と次代への継承のため、ゲノム解析等先端技術を活用し、遺伝的多様性の維持と供給体制の確保に取り組む。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○スマート農業プラットフォームサイトを運営し、産地の課題とスマート農業技術とのマッチングを推進 (委託料等) 3,400千円</p> <p>○省力化や高品質化に取り組む農業経営体へのスマート農業機械等の導入支援 (補助金) 70,000千円</p> <p>○収益性の高い競争力のある施設園芸農業の確立のため、環境制御ハウスや環境制御機器等の導入を支援 (補助金) 41,500千円</p> <p>○但馬牛のゲノム情報を解析し、遺伝的多様性の維持や経済的能力の評価に活用 (委託料等) 24,167千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①スマート農業技術導入面積 (+3,324ha)</p> <p>②産地・企業連携グループ立ち上げ数 (+15箇所)</p> <p>③神戸ビーフ供給頭数 (+300頭)</p> <p>④但馬牛ゲノム情報解析頭数 (+4,950頭)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/suishintype.html (効果検証) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/senryakukaigi.html</p>

申請者	兵庫県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	525,852千円 (196,528千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	新型コロナウイルス感染拡大のような予期せぬ外的要因が発生した場合においても、持続的に力強い農業が展開できるよう、安定した販路の確保を第一に、生産力の強化、農地の有効活用促進、担い手の確保等が一体となった事業展開による本県農業の維持発展を図る。			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○県産農産物の安定した販路の拡大と消費拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県認証食品登録飲食店・登録販売店拡大のためのPRの展開や店舗と生産者とのマッチングの実施 (補助金) 2,267千円 ・アジア、EUでの県産品の輸出促進プロモーションの実施 (補助金) 12,000千円 ○需要に応じた高品質な農畜産物の安定供給のための生産力強化 <ul style="list-style-type: none"> ・産地の体質強化のための生産管理施設等の導入支援 (補助金) 12,000千円 ○生産を支える新規就農者の確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の先進農家等を中心とした独立就農者への技術指導等、地域ぐるみでの定着支援 (補助金) 5,395千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ① 支援事業を通じた新規就農者数 (50歳未満) (+150人) ② 担い手への農地集積率 (+12.0%) ③ 支援事業を通じた兵庫県認証食品増加数 (+60品目) ④ 異業種連携による新商品開発数 (+30件) 		関連URL (交付金の具体的用途・実施体制) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/suishintype.html (効果検証) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/senryakukaigi.html	

事業概要【地方回帰の流れ創出とまちの魅力アップによる移住定住促進プロジェクト】

推進当初

申請者	兵庫県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	442,488千円 (156,380千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	コロナ禍による地方回帰の流れを捉え、首都圏等で移住・定住につながる広報や移住相談等を展開するとともに、デジタルを活用したつながりを切り口に、将来の移住・定住につなげる新たな地域創生の推進モデルを構築する。合わせて、実際に訪れたい、住んでみたいと思える魅力あるまちづくりと交通の利便性の向上を推進し、移住者の増加及び定着に向けた相乗効果の発揮を図る。			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○人口転出超過の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・移住相談・移住フェア等を展開する移住支援拠点（東京・大阪・神戸）の設置・運営（委託料等）50,777千円 ・ひょうごe-県民制度の推進による関係人口の創出（委託料等）40,000千円 ○人を呼び込む魅力あるまちへの再生 <ul style="list-style-type: none"> ・既存ホテル等のバリアフリー改修によるユニバーサル化の支援（補助金）18,000千円 ○交通の利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな地方便の展開に向けた新規航空需要の調査・掘り起こしのための但馬空港への臨時チャーター便運行（補助金）10,064千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①移住相談窓口・相談会で相談を受け、県外から移住した人の数 (+250人) ②移住相談件数 (+2,850件) ③「ひょうごe-県民」の登録者数 (+30,000人)		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/suishintype.html (効果検証) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/senryakukaigi.html	

事業概要【持続可能なひょうごの成長産業育成プロジェクト】

推進当初

申請者	兵庫県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	524,570千円 (181,744千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・本県産業の強みであるものづくり産業の高付加価値化を図る。 ・航空・宇宙、ロボット等の成長産業の育成を図る。 ・持続可能な社会の実現に資する産業の育成を図る。 ・兵庫産業を支える若手人材等の確保と県内定着を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・金属素材製造・加工企業が集積した「ひょうごメタルベルト」を中核とする金属新素材開発の普及促進 (補助金等) 35,405千円 ・成長が見込まれる先端分野の産業創出のため、中小企業が参画した産学官グループによる研究開発を支援 (補助金等) 29,221千円 ・次世代電池・半導体技術開発拠点推進協議会を設置し、産学官関係機関の取組・成果を共有し、研究開発力の強化を促進 (シンポジウム開催費等) 2,730千円 ・首都圏の求職者等が県内企業をおためし体験できる機会を創出し、県内企業への就職と定着を支援 (委託料等) 4,446千円 		 <p>3D造形技術を中核とした多彩な技術の融合による高コントロール性・軽量・好打感のゴルフパターヘッドの試作【金属】</p>  <p>成長産業育成のための研究開発支援事業採択プロジェクト認定式</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ① 支援事業を通じた成長産業分野における新商品・サービス開発数 (+25個) ② 支援事業における協同研究参加企業数 (+72団体) ③ 県の支援によるUJIターン就職者数 (+412人) ④ 古民家改修件数 (+30件) 		関連URL (交付金の具体的用途・実施体制) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/suishintype.html (効果検証) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/senryakukaigi.html

申請者	兵庫県神戸市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	228,209千円 (40,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・都心や人流の拡大をめざすその他の駅前エリアをはじめ住宅団地、オフィスビルなど神戸市全域で、移動販売の展開と上質な滞留空間の創出を軸としたにぎわいとゆとりある公共空間を創出し、移動販売に対する支援を図る。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○都心や駅前エリアなどにおける人流の活性化を目的とした、モビリティビジネスの誘致や魅力度の高いコンテンツの運用、および広報宣伝 10,650千円</p> <p>○人工芝、ソファー、ベンチ、テーブルなどの基本設備の設置、人が憩い、快適に過ごすことのできる空間の創出 3,000千円</p> <p>○スマートフォンの位置情報等のビックデータを活用した人流調査 1,350千円</p> <p>○飲食・物販など生活文化産業系事業者の実店舗による起業や更なる事業展開を支援するため、テストマーケティングなどを行うチャレンジの場の展開 25,000千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①出店エリアでの売上高 (+120,000千円)</p> <p>②新規飲食店営業許可申請数 (キッチンカー) (+300件)</p> <p>③都市空間における滞留者数 (+70,000人)</p>		関連URL https://www.city.kobe.lg.jp/a47946/shise/kekaku/masterplan/jikikihonkeikaku00/2025visionsuishin.html

事業概要【全方面からの人口誘因のための“こうべぐらし”推進】

推進当初

申請者	兵庫県神戸市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	25,840千円 (9,120千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・「神戸暮らし」の魅力を粘り強く訴求する。 ・コンシェルジュを配置し、多様化する移住検討者の価値観やニーズに対応した、丁寧な相談対応を実施する。 ・神戸の魅力を伝えるプロモーション等を東京圏で実施し、神戸市への移住及び関係人口創出に繋げる。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○「こうべぐらしコンシェルジュ」の設置 8,120千円 <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 3,000千円 ・イベント出展等及びPR経費 5,120千円 ○東京圏における戦略的プロモーションの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・企業と連携した参加者交流型イベント開催費 1,000千円 (テーマ：移住や関係人口創出など) 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①移住人数 (+55人) ②移住相談件数 (+700件) ③Webサイト年間アクセス件数 (+24,672件) 		関連URL https://www.city.kobe.lg.jp/a47946/shise/kekaku/masterplan/jikikihonkeikaku00/2025visionsuishin.html

事業概要【「ローカルイノベーションHUB」による共創の推進事業と人材育成】

推進当初

申請者	兵庫県神戸市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	259,360千円 (68,120千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	神戸市は、医療産業やスタートアップ企業の集積地であるとともに、国内有数の大学の集積地でもあり、震災の経験等を背景としたNPO等によるボランティア活動が活発であるなど、コンパクトな都市部に民間企業・大学・地域団体・行政等の多種多様なプレイヤーが存在している。ローカルイノベーションHUBを構築することで、市民が主役・主体となり、まち全体で課題を解決できる、持続可能な社会・都市の構築を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>①「ローカルイノベーションHUB」を契機とした交流・連携事業【交流拠点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローカルイノベーションHUB人材が開催するイベントの開催経費 2,000千円 ・成果報告会のマッチング・広報 (委託費) 1,000千円 <p>②「ローカルイノベーション人材育成プログラム」の実施【人材発掘・育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローカルイノベーション人材育成プログラムの実施・広報 (委託費) 2,500千円 <p>③地域課題解決への取組に対するイノベーション補助【活動の促進・加速化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト・事業の費用の一部の支援 (補助金) 57,620千円 ・イノベーションの運営費 (委託費) 5,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①ローカルイノベーションHUBを通じ、新たに設立された団体数 (+17団体)</p> <p>②ローカルイノベーションHUBを通じて創出されたプロジェクト数 (+35件)</p> <p>③イノベーション補助により、民間等が地域課題解決に取り組んだ件数 (+150件)</p> <p>④ローカルイノベーション人材数 (+50人)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.kobe.lg.jp/a47946/shise/kekaku/masterplan/jiki_kihonkeikaku00/2025visionsuis hin.html</p>

事業概要【「SDGs×グリーン」グローバル人材育成事業】

推進当初

申請者	兵庫県姫路市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	135,513千円 (25,136千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイル・ビジネススタイルの変革を促す「グリーン」の観点を取り入れたグローバル人材を育成する ・SDGsマインドを持つ若者が、姫路地域で活躍しつつ、海外と本国をつなぐ「架け橋」となっている姿を目指す ・SDGsに関して市民、学校、企業が連携を図りながらSDGsに関心を持つ事業の展開を図る ・宣言制度やセミナー、イベント開催などで、SDGsに取り組む企業の見える化を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○【総合的取組】若者ターゲットにグリーン化を取り入れたSDGsに関する普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・SDGs啓発にかかるPR及び各種イベントへの出展 1,300千円 ○【経済】商工会議所等と連携し、SDGsに取り組む企業を見える化するとともに農産物のブランドを図り、持続可能な農業を目指す。 <ul style="list-style-type: none"> ・事業者向けセミナー開催、SDGs宣言制度推進 1,000千円 等 ○【社会】「グリーン」をテーマに若い世代が活躍するイベント・意見交換会等を実施し、グローバル人材の育成を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・若者ネットワークの構築 9,700千円 ・花街道づくり推進事業 3,500千円 ・姫路市魅力発見動画コンテスト 822千円 等 ○【環境】市民・学校・企業が連携を図りながら、SDGsに関心を持つ事業の展開を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ESD (環境学習) の普及 2,000千円 ・エコパークあぼし地球温暖化対策 2,000千円 等 		 <p>SDGsアワード (市内の各団体が実施しているSDGsに資する取組を発表・顕彰する場) 風景</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①15歳から29歳までの転入超過数 (+500人) ②従業者数 (+0人) ③姫路市SDGs宣言参加事業所数 (+180社) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000006344.html</p>

申請者	兵庫県姫路市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	313,500千円 (62,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光交流都市姫路にふさわしい「おもてなし」による交流人口の拡大と、観光産業の振興を通じた地域経済の活性化を目指す。 ・生きた歴史・文化・魅力を体感できる観光コンテンツの充実、姫路の歴史的・文化的な魅力を伝えるシティプロモーションの展開、地域一体となった戦略的・継続的な観光地づくりなどに取り組む。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○姫路城ライトアップイベント「光で繋ぐ Castle History」の実施 ・ライトアップイベント実施経費 40,000千円 ○姫路城歴史体感プログラム事業の実施 ・大名行列再現事業実施経費 6,500千円 ○大河ドラマ千姫誘致プロモーションの実施 ・千姫イベント等実施経費 14,500千円 ○姫路版着地型旅行商品の造成 ・滞在型コンテンツの企画・造成 1,000千円 		 <p style="text-align: right; font-size: small;">姫路城Castle History 鏡花水月</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①延べ宿泊者数 (+300,000人) ②姫路市内の総入込客数 (+3,000,000人) ③ホームページビュー (+300,000件) 		関連URL https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000006344.html

事業概要【誰も迷わない創業支援ワンストップ拠点の確立】

推進当初

申請者	兵庫県西宮市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	36,500千円 (12,100千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	女性や若者、高齢者など幅広い層による起業を促進する環境を整備し、起業を志すところから開業・継続・発展に至るまで、新しいビジネスへの挑戦の各段階に応じた切れ目のないきめ細かな支援を図り、新たな産業の担い手の創出に繋げ、地域経済に活力と雇用をもたらす。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○起業コーディネーターの配置や各種創業セミナーの実施など、起業をワンストップで支援する拠点施設の整備 ・各種セミナー等開催経費（補助金）7,500千円 ○市内部の関連事業や商工会議所等の関係機関と連携し、起業家支援センターの利用促進や交流会を実施 ・交流会等開催経費（補助金）2,000千円 ○学生に対して起業への関心を高める取り組みを実施 ・ビジネスアイデアコンテスト等（補助金）500千円 ○各種撮影や動画撮影ができる情報発信ルームを配置 ・広報費（補助金）770千円 ・備品経費（補助金）1,330千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ① 起業者数 (+130人) ② コワーキングスペースの会員登録数 (+30人) ③ セミナー等の参加者数 (+800人) ④ 3年後の事業継続割合 (+70%) 	関連URL	https://www.nishi.or.jp/shisei/chihouseisei/zinkou_sogo/20200310111843757.html

事業概要【多様な人々が活躍する機会の創出事業】

推進当初

申請者	兵庫県豊岡市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	91,953千円 (20,854千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・「子育て支援」の強化、充実を図るとともに、子育て中の女性等が活躍できる機会を創出する。 ・誰もが自分の意思で生き方を選択できる持続可能なまちづくりを目指し、まち全体（職場、家庭、地域）のジェンダー平等推進を図る。 ・多様性（性別、年齢差、国籍の違い、障がいの有無、性的マイノリティなど）を認め合い、自分らしく暮らせる地域社会を築く。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○子育てを応援する事業 3,450千円 <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア相談、起業相談、セミナーなどの開催、ファミリーサポートセンター専任アドバイザー設置（人件費等） ○地域・家庭におけるジェンダー平等推進 6,430千円 <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー招聘、会議、みらいチャレンジ塾（女性のエンパワーメント）、男性の座談会（ジェンダーに関する意見交換会）開催（報償費等） ○職場におけるジェンダー平等推進 6,690千円 <ul style="list-style-type: none"> ・階層別の働きかけ・セミナー等開催、意識調査支援等（報償費等） ○外国人市民の参画機会を創出する事業 3,730千円 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人市民の相談会・交流事業等開催、多言語化等によるコミュニケーション支援及び生活支援、ワークショップ、推進会議等開催（報償費等） ○芸術文化観光専門職大学生等の定住支援（報償費等）54千円 ○多様性推進のための課題研究（報償費等）500千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①女性従業員の 2/3 以上が「働きやすく働きがいがある」と評価している事業所数（+25社） ②地域コミュニティ組織における女性役員の割合（+28.3%） ③外国籍市民の5年定住率（+7.5%） 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.city.toyooka.lg.jp/shisei/chihososei/1006985/1026890/1026891.html</p>

事業概要【新しい生活様式に対応した起業支援事業】

推進当初

申請者	兵庫県宝塚市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	18,017千円 (6,690千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・イノベーションを創出する事業者の育成や事業者・支援機関・市民との交流・連携など創造性豊かなまちの実現 ・市内で起業したい人を増やし、新しい商品・製品やサービスの創出を促す。 ・新たな生活様式に沿った業態に柔軟に対応し、付加価値の創出を図る。 ・ここにしかないモノ、サービス、安心して購買できる仕組みを提供する魅力ある個店の増加を図る。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①新しい生活様式への対応を見据え、魅力ある個店への店舗改装等に係る工事費等の補助 <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 3,000千円 ②若者の起業を促進する取組 <ul style="list-style-type: none"> ・起業機運醸成セミナー 300千円 ・若手起業家支援補助金 800千円 ③市内の小学校でグループワークを実施し起業に必要な基礎的なコミュニケーション能力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ実施費用 2,590千円 		 <p>市内の起業家等認定支援施設</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①店舗改装数 (+30件) ②若手起業家が起業支援を受けた件数 (+12件) ③若手起業家の市内起業数 (+7件) 		関連URL https://www.city.takarazuka.hyogo.jp/shisei/gyozaisei/1055631/index.html#group6 (令和5年度分については行政評価委員会へ諮問後、令和6年10月頃公表)	

事業概要【「誰もが住み慣れたまちで力を活かせる」かわにしまちづくり事業】

推進当初

申請者	兵庫県川西市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	71,660千円 (20,934千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	「幸せの価値観は人それぞれ異なるが、年齢や性別等にかかわらず、誰もが何気ない日常に感じるまちづくりを進めること」を市の大切な方針と位置付け、多様な人材が住み慣れたまちで力を活かせる環境づくりをめざす。起業・就労から趣味活動やボランティア等、様々なケースを想定し、「市民の主体的な取組みを支援する仕組み」の創出や、活動のノウハウを必要とする人のサポートを実施することで「生涯活躍のまち」の実現を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○市民同士が交流・マッチングできる舞台＝「かわにし版プラットフォーム」構築事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペースの開設及び活用（補助金）2,500千円 <p>○活動のノウハウや費用を補助＝「かわにし版まちづくりブレイヤー」育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かわにし起業塾（起業前・起業時・起業後の3ステップに応じたサポート）（委託料）2,823千円（補助金）5,305千円 ・多様な働き方サポートプラン（報償費）100千円（委託料）5,616千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①30歳代男女の転入超過数（+300人） ②川西しごと・サポートセンターの就職件数（+330件） ③「自分の居場所や力を活かせる場がある」と感じる市民の割合（+9.8%） 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/shiseijoho/1008858/zaisei/keisan_seika/index.html</p>

事業概要【古民家再生お試し居住による地域交流活性化事業】

推進当初

申請者	兵庫県加西市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	46,005千円 (10,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>新型コロナをきっかけとした都市部から地域への移住の流れを活かし、地域の活性化を図るため、古民家を改修し、お試し居住施設の機能に加え、コワーキングスペースや、移住相談窓口など、複合的な機能を有した施設を整備し、若い世帯の移住希望者を中心に、加西市の持つ様々な魅力を知ってもらうとともに、地域の人々と共に地域活動の担い手になってもらえる取り組みを進め、将来的な移住者の増加や、関係人口の増加につなげる。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○令和6年度より本格稼働する2カ所（市街地区・農村地区）のお試し居住等複合施設を支援していくため、以下の事業を実施</p> <p>①Webを活用した移住PRの実施 3,000千円</p> <p>②地域体験メニュー実施費用 3,000千円 ・地域食材料理、自然体験ツアー等</p> <p>③効果検証のためのフォローアップ調査 1,000千円 ・移住相談、PR、体験メニュー参加、転入人口等分析</p> <p>④移住相談事業 3,000千円 ・対面・オンライン相談、起業支援、相談会・交流会開催</p>		
KPI	<p>①転入者数の増加【20代-30代】 (+100人)</p> <p>②お試し居住利用者数 (+14人)</p> <p>③移住相談人数 (+150人)</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	<p>(交付金の具体的用途・実施体制)</p> <p>https://www.city.kasai.hyogo.jp/site/iju/</p> <p>(効果検証)</p> <p>https://www.city.kasai.hyogo.jp/soshiki/3/2650.html</p>

申請者	兵庫県丹波篠山市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	15,317千円 (2,662千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	人口減少、少子高齢化が進み、農家戸数の減少に歯止めが利かない状況で、農村集落において農業や文化風習等、様々な分野の担い手不足が深刻化し、維持・継承が困難な状況である。そこで、市外の人材を呼び込む取り組みを進め、関係人口といわれる人材と農村集落住民等を結びつけ、地域が少しでもイキイキ・ワクワクできる地域づくりを進め、元気な丹波篠山市を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>令和5年度に構築した地域ポイントシステムを活用し、関係人口の受け入れにかかるインセンティブとしてのポイント付与する。例えば地域活動への参加や環境保全活動等のボランティア活動に対してポイントを付与し、そのポイントが市内で消費、還元されることにより、市全体として関係人口の受け入れ機運が高まり、イキイキ・ワクワクできる地域づくりの推進に寄与する。</p> <p>(仮称) デカンショポイントシステム運営費 システム利用料 792千円 加入店システム利用料 (50店舗) 1,320千円 広告費 550千円</p>		<p>The diagram illustrates a cycle of point exchange. At the top, 'Rural Communities (Local Residents)' provides 'Support and Exchange of Activities' to 'Relationship Population (Danboshima Fans, Volunteers, Travelers, etc.)'. The Relationship Population then provides 'Purchase and Consumption Activities' to 'Local Businesses (Retailers, etc.)'. Local Businesses provide 'Points' to the City Office. The City Office provides 'Points' to the Relationship Population, which in turn provides 'Points' to the Rural Communities. This creates a continuous loop of economic activity and point distribution.</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①丹波篠山に愛着を持って関わる人たち (関係人口) の人数 (+3,600人)</p> <p>②中間支援組織が関わって関係人口と取り組みを行った集落数 (+30集落)</p>		<p>関連URL</p> <p>調整中</p>

事業概要【奥大和地域における拠点のネットワーク化とシビックプライドの醸成】

推進当初

申請者	奈良県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	563,733千円 (165,660千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・住み続けたいくなる、還りたいくなる地域づくり (定住の促進) ・訪れてみたいくなる地域づくり (交流の促進) ・力強い市町村づくり 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○engawaをHUBに各地域拠点を結節 (ネットワーク化) させる取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生や住民へのengawa開放業務 (委託料等) 29,513千円 <p>○奥大和地域内外の学生 (高校生・大学生) を対象とした郷土教育及びシビックプライド醸成のための取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者と連携し、地域の情報等を地域外の学生らに情報発信 (負担金) 20,000千円 <p>○奥大和地域の事業者が外貨を稼ぐ力を増やし、地域の学生等が就業できる環境を整えるための取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツツーリズムを推進し、観光業を活性化。(委託料) 30,000千円 <p>○奥大和地域の基幹産業の担い手を確保するための取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材加工業等振興のため、シェアファクトリー等の整備を支援。(委託料) 1,991千円 		   
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①南部・東部地域の社会増減 (+1,215人) ②結節した交流拠点数 (+9箇所) ③Uターンによる移住者数 (+24人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.nara.jp/40445.htm</p>

事業概要【未来を造る新技術と新産業の振興事業】

推進当初

申請者	奈良県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	393,669千円 (137,023千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・製造業における研究開発を促進することで、県内産業の基盤強化を図り及び新規産業の創出を図る。</p> <p>・地域の中小企業の技術に関する相談窓口である公設試験研究機関（以下「公設試」という）が十分な連携を図ることで、民間企業の研究開発の効率化による早期の事業化、製品化を図り、県内産業の活性化に繋げる。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○県内公設試による共同研究、民間への技術移転 (891千円)</p> <p>○県内公設試の研究内容等をPRし、認知度向上を図る (661千円)</p> <p>○将来の県の産業を牽引する領域や県内企業の技術課題等に沿った研究を推進 (2,700千円)</p> <p>○研究成果を活かし製品化に繋げるための県産材のサプライチェーンを構築 (9,988千円)</p> <p>○マーケットインのデータ活用推進 (販売段階におけるEコマースやSNS等のマーケットインのデータ取得、活用支援) (10,637千円)</p> <p>○民間企業の研究開発を支援することによる、企業の製品開発力の強化 (94,970千円)</p> <p>○民間企業の未販売製品および販売製品の精度向上を図る (17,176千円)</p>		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px; text-align: center;"> <p>県 (県内公設試)</p> </div> <div style="background-color: #e67e22; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px; text-align: center;"> <p>民間企業</p> </div> </div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 10px; text-align: center;"> <p>技術力の向上</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>県内企業のニーズに沿った研究開発</p> <p>研究内容、技術シーズの発信</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>学術機関などのコーディネーターの活用</p> <p>研究開発に対する県の技術的、財政的支援</p> </div> </div> </div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 10px; text-align: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div> <p>共同研究</p> <p>基盤産業の強化 新規産業の創出</p> </div> </div> </div>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①公設試における共同研究数 (+5件)</p> <p>②公設試のPRをするイベントの参加者数 (+75人)</p> <p>③公設試が連携した研究の外部発表・論文件数 (+7件)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.nara.jp/40445.htm</p>

【コロナ禍及びアフターコロナにおける県内就労支援と職場定着・離職防止支援】

申請者	奈良県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	236,092千円 (68,416千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者の県内就労促進するとともに職場定着と離職防止を図る ・企業へ働き方改革や福利厚生の充実により県内就労促進と定着を促進する ・求職者や学生に県内企業を知る機会を作り県内就労の促進、職場定着や離職防止を図る ・人材育成により県内就労や再就職支援を促進する 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○県内就労促進・再就職支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業相談、マッチングの実施 26,536千円 ・障害のある人の職場体験実習、障害者就労施設の生産する商品の商品力、販売力の向上支援 2,706千円 <p>○職場定着・離職防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労者の奨学金返済を支援する企業を県が支援するための制度の広報 100千円 ・企業へ専門家を派遣し、企業の働き方改革推進を支援 7,130千円 ・大学生のインターンシップの実施 9,062千円 <p>○人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した実践的カリキュラムを作成し、学生に参加させる 5,708千円 ・働くことに不安を感じている方に職場実習を実施 10,362千円 ・小中学生を対象に職業体験教室を開催 2,780千円 		 <p>就業相談の様子</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①大卒後就職3年目までの離職率 (▲3.0%) ②就業地別有効求人倍率(季節調整値、加重平均) (+0.31倍) ③県支援のもとに職場環境改善や働き方改革に取り組む県内企業数 (+33社) 		関連URL	https://www.pref.nara.jp/40445.htm

申請者	奈良県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	296,374千円 (92,227千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	・世界中から多くの人が集まる大阪・関西万博を契機に、本県の持つ歴史・文化等を世界に発信し、観光誘客の促進と観光産業の回復を図る。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○県産食材を使用する飲食店・宿泊施設等の情報サイト構築 (委託料) 1,792千円 ○県産食材を味わえる大規模食イベントの開催 (補助金) 4,000千円 ○観光振興の土台づくりに向けた地域支援及び連携促進 (委託料) 19,000千円 ○UNWTOと連携した地域支援 (委託料) 6,500千円 ○商談会の開催等による宿泊施設誘致 (委託料) 20,731千円 ○OHPやSNS等を活用した国内外への情報発信 (委託料) 22,176千円 ○政府機関等と連携した観光プロモーション実施 (委託料) 12,000千円 ○うだ・アニマルパークを拠点としたマルシェ等実施 (委託料) 2,114千円 ○奥大和地域にかかる関係人口創出イベント等実施 (委託料) 3,914千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①奥大和地域における入込客数 (+482千人) ②奈良市における観光入込客数 (+963千人) ③県産食材を活用している県内飲食店数 (+200店) 	関連URL	https://www.pref.nara.jp/40445.htm

事業概要【元気なら農業活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	奈良県奈良市	初回採択回	令和4年度第2回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	142,715千円 (51,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地対策のため、耕作放棄地等において高収益作物であるキウイフルーツの試験栽培を行う。 ・就農希望者や市民が農業を学べるアカデミーを実施し、農業の担い手確保に繋げる。 ・特産品開発により、農産物のブランド化を図る。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	○元気なら農業活性化プロジェクト協議会の運営 事業推進 4,666千円 (外部専門家)、交通費1,500千円 ○元気なら農業アカデミー部会 元気なら農業アカデミー部会推進4,795千円、交通費1,200千円 (外部専門家) ○果実生産部会 果実生産部会事業推進1,659円、交通費800千円 (外部専門家)、 キウイ試験栽培専門家 (香川県農家) 1,800千円、交通費600千円 (キウイ農家)、キウイ栽培へのIT技術導入・情報発信7,200千円 ○特産品部会 特産品開発事業推進 3,000千円、交通費800千円 (外部専門家)、 研究会の開催 (講師謝金、交通費) 1,000千円、デザイン・コピー・写真 撮影費3,000千円、印刷代2,000千円 ○キウイ畑整備 苗木・肥料購入費580千円、農業施設整備費13,600千円、農機具 購入費2,800千円		 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①耕作放棄地等からキウイ畑への転用面積 (+9反) ②元気なら農業アカデミーのプログラム受講生数 (+60人) ③農家アウトドアレストラン、畑の八百屋さん等のアカデミー参加 (+350人) ④商品開発数 (+6個)		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) https://www.city.nara.lg.jp/soshiki/4/10863.html	

事業概要【移住促進コンシェルジュ育成と官民連携移住促進体制整備事業】

推進当初

申請者	奈良県橿原市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	14,787千円 (3,712千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 先輩移住者へのインタビューやPR動画を作成し、市ホームページやYouTube、SNS広告等に掲載し、本市の認知度向上と関係人口の増加を目指す 移住者目線でのきめ細やかな移住相談・情報提供を目指し移住者コミュニティの構築を支援する 首都圏や関西圏での移住イベント・相談会に参加し、潜在的移住者を移住に繋げる 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○首都圏の主要駅のデジタルサイネージに広告掲載 ・交通広告掲載 (委託料) 1,056千円 ○移住を検討しているユーザーに対してYouTubeやInstagramに広告掲載 ・SNS広告掲載 (委託料) 1,744千円 ○移住者コミュニティの構築支援をNPOに委託 ・移住者コミュニティ支援業務 (委託料) 500千円 ○先輩移住者を講師として招き、移住セミナー・個別相談会の実施や、大規模移住イベント等に出展 ・講師謝金 (報償費) 110千円 ・移住イベント参加負担金 (負担金) 253千円 ・チラシ等運搬費用 (運搬料) 49千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ① 0～4歳児の社会増減 (+80人) ② 年間の移住相談 (+125件) ③ 移住促進コンシェルジュHP年間閲覧回数 (+3,200回) 		関連URL (交付金の具体的用途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.city.kashihara.nara.jp/soshiki/1006/gyomu/9/5/3521.html

事業概要【新庁舎及び旧庁舎周辺を核としたにぎわいづくりによる関係人口創出事業】

推進当初

申請者	奈良県五條市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	43,825千円 (11,934千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係人口の関りを深めること、関わり方を拡げること、新たな関りを創ることを目的にする。 ・これから地域に関わりを持ちたいと考える人たちのニーズをとらえた取組を推進する。 ・これまで地域との関わりがあった人たちを対象に、地域と改めて継続的なつながりを持つ機会を創出する。 ・地域資源の魅力を現在の感性で見直し、新たな関係人口の獲得に向けた取組を推進する。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>■『継続的なつながりを持つことができる仕組みづくり』及び『地元に戻るきっかけとなる地域のシンボルづくり』 マルシェ事業 961千円、イルミネーション事業 574千円</p> <p>■『大学生などの地域外の若者の視点を活用したイベントの構築』及び『デジタルを活用した仕組みづくり』 サイクリング事業経費 4,981千円、吉野川活性化イベント経費 3,000千円、大学連携事業経費 728千円、重伝建活性化事業経費 550千円、映像発信経費 1,140千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①開催者の立場でイベント等に参画した人数 (+50人) ②SNSを利用したアンケート回答者のうち市外の方の人数 (+400人) ③マルシェ等出展者の総売り上げ (+3,000,000円) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.gojo.lg.jp/material/files/group/3/hyoukaR4.pdf (最終頁にK P I 実績を記載)</p>

事業概要【農業×商工×観光連携によるたわらもとフード・ラボ事業】

推進当初

申請者	奈良県田原本町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	19,400千円 (5,800千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	・地元食材の高収益化の促進や地場製品のブランド力の向上、地域資源を活用した新たな観光資源の開発などにより、農業者や事業者の所得の安定・向上や観光消費を増加させ、地域経済循環の促進を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○農業者の高収益化促進 <ul style="list-style-type: none"> ・稲作から高収益作物生産への転換促進 (奨励金) (令和6年度は対象外) ・農業用機械導入 (補助金) (令和6年度は対象外) ○農地を活用した地域づくり交流事業の実施支援 (補助金) 300千円 ○特産品等開発支援 (補助金) 1,500千円 ○生産者と料理人・飲食店等による地域の食の研究、商品化に係る活動支援 (補助金) 4,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①高収益作物転換支援により収益が増加した農業者数 (+13人) ②農地を活用した地域づくり交流事業への参加人数 (+130人) ③特産品等開発支援件数 (+7件) ④たわらもとフード・ラボを通じた生産者と料理人等のマッチングによる新規商品 (メニュー含む) 開発件数 (+21件) 		<p>関連URL</p> <p>■ 田原本町ホームページ (田原本町まち・ひと・しごと総合戦略の進捗状況及び地方創生交付金事業の効果検証結果について) http://www.town.tawaramoto.nara.jp/soshki/kousitsu/seisaku/gyosei/keikaku_sesaku/keikaku/comprehensive_strategy/5256.html</p>

事業概要【地域資源の高度化によるブランディング実践事業】

推進当初

申請者	奈良県広陵町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	35,995千円 (17,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	地域産品のブランディングを実践するに当たり、専門的な知見を有するコーディネーターの招聘や国内外に広く情報発信するPRプラットフォーム構築を行うことで、町内の事業者が大手企業からの下請け体質を脱却し、自社ブランド商品の販売比率を高めた高収益な経営に転換すること。また、町内に多様な「働く場所」が生まれることで、現役世代の人口流出を抑制し、地域経済全体の活性化を実現すること。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>「広陵くつした」ブランディング支援事業</p> <p>(1) コーディネーターの招聘に係る費用 1,000千円</p> <p>(2) 広陵町産業総合支援機構業務委託費 13,500千円 (主な経費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広陵くつした」博物館における販売人員に係る経費 ・コーディネーターにより開拓された新たな市場への営業活動費 ・ECサイトリニューアルに係る経費 ・広告宣伝、イベント開催に係る経費 <p>広陵町産イチゴ及び「イチゴ産地広陵町」ブランディング支援事業</p> <p>(1) 広陵町産業総合支援機構業務委託費 1,500千円 (主な経費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PRイベント開催、SNS 		 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>① 各種メディアにおける掲載及び放送回数 (+15回)</p> <p>② コーディネーター連携による開発商品数 (+15件)</p> <p>③ 「広陵くつした」参画事業者数 (+5件)</p> <p>④ 地域商社が運営するECサイトアクセス数 (+108,001,000件)</p>		<p>関連URL</p> <p>「広陵くつした」Instagram https://www.instagram.com/koryo_kutsushita/ ストロベリータウン広陵 公式サイト https://nariwai-koryo-nara.or.jp/strawberrytown/</p>

申請者	和歌山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	121,696千円 (34,184千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・「起業家が起業家を生み育てる」をコンセプトに、創業や成長に必要な「情報の質と量」の集約を促進しつつ、県内外を問わず様々な起業家や経営者との交流の場を創出することで、アントレプレナーシップを有する起業家の増大を図る</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○ (一社) 和歌山イノベーションベースとの連携により、アントレプレナーシップ持つ起業家や企業後継者などを先輩起業家らが育成・支援する仕組みを構築し、創業・育成支援を実施</p> <p>・創業機運醸成支援 ・創業者成長支援 } (委託料) 20,000千円</p> <p>○ 創業間もない事業者に対し、オフィスの廉価貸与による支援等を実施</p> <p>・スタートアップオフィス運営 (使用料及び賃借料等) 14,184千円</p>	 <p>創業機運醸成 (起業家サミット)</p>  <p>創業者成長支援 (月例会での交流)</p>	
KPI	<p>① 県内開業率 (+1.14%)</p> <p>② 本事業におけるWIB会員からの年商10億円企業輩出数 (+5社)</p> <p>③ 本事業におけるスタートアップオフィス入居稼働率 (+18.4%)</p>	関連URL	<p>https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/tihouseusei/tihouseusei.html</p>
<p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>			

事業概要【大阪・関西万博を見据えた「新たな旅のスタイル」普及・促進】

推進当初

申請者	和歌山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	738,620千円 (166,259千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<p>・「デジタル化」や「アウトドア観光」などポストコロナ時代における新しい旅のスタイルを普及・推進を図る。</p> <p>・あわせて、2025年に開催される大阪・関西万博を見据えて、外国人向けの情報発信及び受入環境整備を進めることで、国内はもちろん海外からの観光客の和歌山県への誘客を図る。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○ 大阪・関西万博を見据え「デジタル化」や「アウトドア観光」等による観光誘客や観光消費拡大策を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産登録20周年PR (委託料) 23,700千円 ・アウトドア観光ポータルサイト運用、情報発信等(委託料)17,700千円 <p>○ 万博を契機とした海外向けプロモーションやインバウンド受入環境整備を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外観光プロモーターによる情報発信 (委託料) 33,500千円 ・外国人観光客に係るマーケティング分析 (委託料) 12,000千円 ・外国人観光客向けコンテンツ整備 (委託料) 7,613千円 	 <p>「デジタル化」や「アウトドア観光」による観光誘致</p>  <p>「和歌山ゾーン (イメージ)」、「多言語観光ウェブサイト [VISIT WAKAYAMA]」、「ガイドツアー</p>	
KPI	<p>①観光入込客数 (+2,440万人)</p> <p>②本事業におけるモバイルスタンプラリー利用者数 (+24,357人)</p> <p>③本事業における地域通訳案内士育成人数 (+130人)</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	<p>https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/tihousousei/tihousousei.html</p>

事業概要【ポストコロナ時代の若者就職支援による県内定着・移住促進】

推進当初

申請者	和歌山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	701,240千円 (145,844千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・ポストコロナ時代を見据えたデジタル技術を活用した積極的な就職活動支援による「地方への人の流れ」を加速させることで、新規高卒就職者の県内定着、県外へ進学した大学生や第2新卒者等のUIターン就職による本県への移住の促進を図る</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ ウェブも用いながら、企業ガイダンスやオープンカンパニーなどあらゆる機会を通じて県内企業と生徒・保護者が接触する機会を提供 <ul style="list-style-type: none"> ・応募前企業ガイダンス (委託料等) 13,007千円 ○ 就職希望者が多い県立学校に対し民間企業等勤務経験者を就職指導員として派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・就職指導員派遣 (報酬等) 49,619千円 ○ アプリを用いた情報発信などUIターン就職を推進するとともに、インターンシップやUターン就職フェアなど切れ目なく就職活動を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業と連携したUターン就職セミナー (委託料) 10,270千円 ・ウェブサイト・アプリ「UIわかやま就職ガイド」 (委託料) 5,482千円 ○ わかやま就職支援センターの設置・運営や官民が一体となったUIターン就職支援を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・わかやま就職支援センター運営 (委託料等) 28,883千円 ・合同企業説明会及びセミナーの開催 (委託料) 12,376千円 	 <p>応募前企業ガイダンス</p>  <p>WEB個別企業説明会</p>  <p>インターンシップ風景</p>  <p>わかやま就職支援センター</p>	
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ① 高校生の県内就職率 (+13.4%) ② 高卒3年以内の離職率 (▲24.0%) ③ 大学生等のUターン就職者数 (+744人) 	関連URL	https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/tihouseisei/tihouseisei.html

事業概要【体験型観光を通じたシティプロモーションによる

官民一体での持続可能な地域づくり人材の育成事業】

推進当初

申請者	和歌山県橋本市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	395,500千円 (138,500千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・全市的に地域に内在する産業やコミュニティにおける課題を他人事ではなく「自分ゴト」として捉え、市民自身が地域課題の解決に取り組む気運を高め、次世代の担い手となる地域人材を育成する ・官民連携による地域の魅力的な資源を地域住民自らが地域外へと発信できる環境を整え、地域外からの人の流れや、地域のファン、関係人口づくり、また地域住民が地域を知ることによってシビックプライドの醸成を図るといったサイクルを構築する。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○体験型観光コンテンツの増加と地域住民等が自らの地域に誇りをもって発信する取り組みを進め、地域への愛着の向上へとつなげていくため、地域内外問わず誰にとっても身近な地場産品「たまご」を使った取り組み等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和歌山はしもとオムレツ推進協議会（補助金）3,100千円 <p>○これまでのシティプロモーション事業の効果による関係人口の増加や若者のUターンを受け入れる体制づくり、加えて地域活動を行う団体への支援を行い、持続可能な地域人材の獲得へとつなげ、地域の担い手確保を行う事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり活動に関する経費（交付金等）10,676千円 <p>○地域の基幹産業である農業において、デジタル技術を活用し販路拡大や地域の稼ぐ力の向上、その波及効果としてふるさと納税収入増加を図る事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農産物等インターネット販売促進事業（補助金）18,000千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①体験型観光コンテンツに参加した地域住民の人数 (+875人) ②本事業により造成された体験型観光コンテンツの件数 (+29件) ③シティプロモーションに関わる事業者の数 (+53社) ④本事業で実施するセミナー及びワークショップの参加者数 (+270人) 		関連URL https://www.city.hashimoto.lg.jp/guide/sogoseisakubu/seisaku_kikaku/hashimotosousei/hashimotosousei/1547528827083.html	

事業概要【「坂の上の家」が繋げる地域内連携創出事業】

推進当初

申請者	和歌山県有田市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	6,270千円 (2,450千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家を観光ビジネスや移住者向けの住居として再利用し、集落の活性化を図る ・地域全体の魅力を知ってもらう機会づくりを行い、移住者の増加を目指す ・当該集落において得られた成果を、将来的には他の地区にも拡大していくことで、市全体に対して新たな人の流れの創出を図る 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○集落まち歩きマップの提供、スタンプラリーやマルシェの開催を通して、移住希望者と地域住民との交流機会を増やし、具体的な移住のイメージを持ってもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域事業者との連携等(運営組織活動委託費) 1,000千円 ・マルシェの準備、地区特産品等(広告料) 300千円 ・機器借上げ等(賃借料) 200千円 ・マップ等(印刷費) 80千円 <p>○地域内の空き家を活用するため、空き家バンクへ住まいの情報を掲載し、移住促進を図る。また、空き家をイベントやチャレンジショップに利用することで、活用事例の紹介を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジショップ運営(運営組織活動委託費) 500千円 ・お試しごと体験開催(委託費) 200千円 ・イベント周知(広告料) 100千円 ・チラシ等(印刷費) 70千円 			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①矢櫃地区への移住世帯数(移住担当者を経由した移住世帯数) (+8世帯) ②矢櫃地区の空き家活用件数(空き家バンクや推進交付金での取り組みによる活用件数) (+8件) ③矢櫃地区への人の流れ創出に寄与する活動によるくらしちやる矢櫃運営協議会(移住推進組織)の収益額 (+3,620,000円) 		関連URL	https://www.city.arida.lg.jp/kurasahi/sumai/1001037.html

事業概要【多様なツーリズム推進事業】

推進当初

申請者	和歌山県田辺市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	13,000千円 (3,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・登山コンテンツのイメージ定着を図るとともに、インセンティブを造成することで、持続的な誘客を図る。 ・プロモーションツールとしてWEBサイトを制作し、継続的な情報発信が行える体制をつくる。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○統一コンセプトの決定及びプロモーションツールの作成</p> <p>1・2年目の成果を基に、市内に点在する地域資源の統一コンセプトを決定し、今後の柱とすることで、開発したコンテンツのイメージ定着を図る。また、決定した統一コンセプトに基づき、登山地を中心とした地域資源を一体的にPRするプロモーションツール（WEB、冊子等）を作成し、継続的な情報発信に取り組む。</p> <p>○インセンティブ造成</p> <p>インセンティブを造成することで、そこへ行ってみたいという動機付けを行うとともに、域内での周遊や再訪を促進する。</p>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①低山登山者数 (+3,500人) ②ハイキング・キャンプ等の目的別観光客数 (+62,000人) ③本事業でコンテンツ化した旅行商品の取り扱い件数 (+80件) ④本事業を通じた関係人口及び関係人口予備軍 (+55人) 		関連URL	https://www.tb-kumano.jp/activities/walking-2/

申請者	和歌山県かつらぎ町	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	21,873千円 (4,128千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・業者間連携を促進し、地域資源を活用した高い競争力を持つ商品を創出する ・高い競争力を持つ商品の販路開拓、プロモーションにより地域に魅力的な仕事を創出する ・郷土教育により郷土愛の醸成を図るとともに、商品にストーリーや付加価値を付与する ・多様な人材が交流し、地域を愛する全ての住民が地域づくりに貢献できる環境を構築する 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>首都圏等の企業経営者や大学研究者、地域の有識者を講師として招き、地域の様々な業種の事業者や住民が共に学ぶ場「かつらぎ熱中小学校」の運営に要する費用に対して、補助金を交付する</p> <p>かつらぎ熱中小学校推進事業補助金：4,128千円 かつらぎ熱中小学校の運営費用から収入を除いた金額を補助金として交付する。 (事業実施主体：かつらぎ熱中小学校 (任意団体)、補助率10/10)</p>	 <p>授業風景</p>  <p>グループワーク</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域産品開発件数 (+49件) ②開発した地域産品の売上額 (+21,070千円) ③地域における起業件数 (+7件) ④熱中小学校会員数 (サテライト会員除く) (+55人) 	関連URL	https://www.town.katsuragi.wakayama.jp/050/050/010/2024-0312-1800-16.html

事業概要【持続可能な地域を創生する世界農業遺産活用戦略推進事業】

推進当初

申請者	和歌山県ほか2自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	23,384千円 (7,700千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<p>みなべ、田辺地域では、新たな地域の創生戦略として、梅の生産過程等を踏まえた梅そのものの価値を再認識する中で、梅を核とした「農業システム」を世界に誇れる資源として、引き続き梅産業全般のグローバル展開を図るとともに、梅産業はもちろん地域の魅力・価値を再発見、再構築して、その魅力・価値を十分に理解して発信できる人材を育成して行くことを通じて、梅（UME）産業のイノベーションを実現する。</p>			
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○グリーンツーリズム事業研修会や地域の環境保全に関する里山管理、生物多様性の勉強会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンツーリズム事業研修会 500千円 ・里山管理、生物多様性の勉強会 400千円 <p>○地域住民主体で実施する梅システムの保全活用取組への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民主導プロジェクト次世代育成事業 1,400千円 ・地域団体世界農業遺産保全活用支援事業 1,200千円 ・耕作放棄地伐採及びミツバチ蜜源樹植樹事業 1,600千円 <p>○梅の健康への有用性をPRすることで新たな需要や消費拡大を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内イベントPR事業 1,200千円 ・地域内小中学校等梅機能性PR 400千円 ・海外イベント梅（UME） 500千円 ・海外研修生の受入 500千円 			
KPI	<p>①国内外からの宿泊客数 (+90,000人)</p> <p>②新規就農者数 (+13人)</p> <p>③二ホンミツバチの飼養数 (+120群)</p> <p>④年間一世帯当たりの梅干し購入量 (+60g)</p>	関連URL	調整中	

※和歌山県、田辺市、みなべ町の広域連携事業

事業概要【地域DMO 那智勝浦観光機構を核とした観光地域づくり推進事業】

推進当初

申請者	和歌山県那智勝浦町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	43,915千円 (14,683千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	本町では、持続可能な観光地域づくりのかじ取り役として、2020年4月に「一般社団法人 那智勝浦観光機構」を設立（2021年11月：登録DMOに登録）。地域の多様な関係者を巻き込みながら、既存の観光資源を活用した観光地域づくりを図り、域内消費額の拡大による新たな雇用の創出や担い手不足の解消、交流人口及び移住・定住者の増加へとつなげ、観光で「稼いで潤す町」を実現する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○観光地域づくりによる地方創生実現のためのマーケティング・マネジメント <ul style="list-style-type: none"> ・CMO職員（人件費）：3,532千円 ・データ収集・分析委託：2,000千円 ○ニーズに寄り添い、地域の価値を伝えるプロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・プロモーション・営業等旅費：1,300千円 ・広告物等制作委託：1,518千円 ・ホームページの改良委託：1,023千円 ・ファムトリップ：500千円 ○地場産品振興と豊かな資源を活かしたイベント・ツアーの実施・造成 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント、ツアー経費：4,810千円 		  <p>【上図】DMOロゴマーク 【右図】ツアーの実施（温泉ウィーク2023）</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①本事業で実施したイベント・ツアー参加者数 (+1,000人) ②那智勝浦観光機構ホームページへのアクセス数 (+17,800人) ③旅行消費額（宿泊客1人あたり） (+7,200円) ④延べ宿泊者数 (+75,000人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.town.nachikatsuura.wakayama.jp/Info/1080</p>

事業概要【共助でつなぐ「食のみやこ鳥取」の推進】

推進当初

申請者	鳥取県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	168,375千円 (63,907千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・県民・事業者等の県産農林水産物の魅力の理解や消費拡大という、地域で本県農業を支える仕組みづくりを進め、副業・兼業といった新しい働き方も推進し、産地に人を呼び込む。 ・若い世代が中心となって積極的に地元農産物等を消費する機運を高め、地域課題への関心を高める。 ・若い世代が商店街を通して行う生産者や店主・客同士のコミュニケーションを通じ地域づくりへの参画を促進する。 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○県オリジナル米「星空舞」の環境保全への貢献に焦点を当てた情報発信 ・県内外に向けた販路拡大・ブランド確立の取組に要するPR経費への支援 (補助金) 10,698千円 ○県内外からの多様な人材を調整する協議会・地域農業人材紹介センターの設置・運営の支援 ・「農業人材紹介センター」の設置・運営に係る経費 (補助金) 5,238千円 ○商店街組合や事業者等に対するイベント開催費、広告宣伝費等の支援 ・地産地消等の地域課題を解決するための環境整備、新規出店、イベント実施等について、商店街振興組合や事業者に対しイベント開催費等を支援 (補助金) 2,400千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①新コンテンツを開発し地産地消に取り組む事業者数 (+33事業者) ②新規性・生産性の高い(モデル) 原木しいたけ等きのこ生産組織の創業 (+3件) ③商工団体、商店街・観光地域づくり法人等が新規に作成したSNS (LINE、YouTube、X (旧Twitter) 等) の数 (+33件) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) https://www.pref.tottori.lg.jp/243658.htm

事業概要【鳥取県の活力創出・魅力満喫事業】

推進当初

申請者	鳥取県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	82,210千円 (27,770千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・デジタル社会が急速に進む中、高齢者等のデジタル知識に乏しい者の孤立化が進み、生活や社会参画に支障をきたすことがないようデジタル技術を活用実践ができる人材育成を図る。</p> <p>・誰もが地域の活動に積極的に参画できるよう、健康増進等の対策を講じ、持続可能な地域社会を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○誰もが生き生きと元気に活躍する環境を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人のライフスタイルに合わせて学べるライブ/オンデマンド配信型認知症予防教室の充実 (委託) 9,218千円 ・SNSを活用したプッシュ型情報配信による普及啓発の強化及び早期発見・相談支援 (委託) 2,419千円 ・産後に不安を抱える妊産婦に対する、地域の助産所等による心の休息のとれる居場所づくり (委託) 4,000千円 ・障がい者が働きやすい職場づくりの推進 (委託) 2,690千円 ・外国人材の受入企業拡大に向けた研修や翻訳・日本語学習等の経費支援 (補助金、補助率1/2、補助上限300千円 (複数事業者が連携して実施する場合などは500千円)) 9,443千円 		<p><事業の一例></p> <p>デジタル技術を活用した認知症予防</p> <ul style="list-style-type: none"> > 感染症の流行や気候に左右されず、自宅から参加 > LINEを活用したリスクチェックやプッシュ型の情報発信  <p>自宅から気軽にオンライン認知症予防教室 LINEで情報発信</p> <p>自宅健康プログラム ビデオ配信(第2回、月・木曜日) いつでもどこでも繰り返し視聴！ ライブ配信(第2・第4金曜日) 講師が直接指導してくれます！</p> <p>鳥取県-脳とからだの健康LINE QRコードで登録 二次元コードで登録</p> <p>一回のプログラムは約30分、誰でも簡単に継続 筋トレプログラム 8分 音楽プログラム 7分 美術プログラム 15分</p> <p>新しいことを始めるのは簡単だ はい いいえ</p>
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①MaaS推進組織によるサービス開発数 (+11件) ②バリアフリーマップ年間アクセス件数 (+1,500件) ③ICTを活用した認知症予防教室参加者数 (+300人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証)</p> <p>https://www.pref.tottori.lg.jp/243658.htm</p>

事業概要【麒麟のまち圏域の魅力アップによる持続可能な圏域活性化事業】

推進当初

申請者	鳥取県鳥取市ほか6自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	322,008千円 (112,420千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	都市機能の充実、交流の活性化、地域資源や特徴を生かした活力の創出及び環境への配慮による魅力アップで持続可能な麒麟のまち圏域の実現		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ● まちづくり人材の育成とまちの魅力アップ事業 地域の課題解決に取り組む人材育成に取り組むための経費 (委託料3,000千円) 地域資源の魅力向上やエリアプロモーションを行うための経費 (需用費321千円、委託料31,927千円、負担金1,250千円、補助金9,413千円) ● 広域観光推進事業 ・麒麟のまち全体で観光消費額向上に戦略的に取り組み、圏域経済の活性化を図って稼ぐ地域を創出するための経費 (負担金48,334千円) ● 圏域人口対策事業 ・持続的な人材確保に向け圏域一体となった移住促進と若者定住を進めるための経費 (需用費300千円、役務費107千円、委託料13,783千円、使用料及び賃借料1,935千円、負担金50千円、補助金2,000千円) 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ① アカデミー参加者による地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数 (+15人) ② 圏域の観光消費額 (+13,439円) ③ 鳥取市の延べ宿泊者数 (+3,000人) ④ 麒麟のまち圏域への移住者数 (+72人) 		
			関連URL https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1705372139920/index.html (調整中)

※鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、兵庫県香美町、新温泉町

事業概要【町民総スポーツの推進による一人ひとりが輝く生涯活躍のまちづくり】

推進当初

申請者	鳥取県湯梨浜町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	37,847千円 (14,069千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	「みんなのげんき館」(スポーツトレーニングルーム)を拠点としたトレーニング指導や健康教室の開催などを通じ、町民のスポーツ意識の高揚を図り、全世代が生き生きと暮らす地域社会の創出・継続を図り、「生涯活躍のまち」を実現する。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○健康なまちづくり事業調査 (トレーニングルームの検証) (委託料) 2,403千円 ○トレーニングルームトレーナー配置・育成 (運動指導員・健康運動指導士人件費) 3,116千円 ○みんなのげんき館トレーニングルーム運営 <ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングマシン教室 (報償費) 504千円 ・トレーニングルーム管理費 (消耗品費、役務費、使用料、委託料) 1,511千円 ○有名アスリートからの小・中学生向けのスポーツ指導 (子ども向け) (委託料) 1,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①成人の運動・スポーツ実施率 (週1回以上) (+67%) ②町民大会・スポーツ教室の参加者数 (+1,360人) ③トレーニングルーム利用者数 (+5,360人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) https://www.yurihama.jp/soshiki/20/16253.html (効果検証) https://www.yurihama.jp/soshiki/7/1546.html

申請者	鳥取県江府町	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	137,000千円 (43,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	SDGsの浸透と新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延により、人々の価値観が「経済性」から「持続可能性」への転換傾向が高まっている。SDGsの理念の基、世界共通目標であるSDGsの達成に向けて「水を守る自然環境保護推進のまち」「あらゆる世代がデジタル技術を活用するまち」「一つ一つの地域が活躍するまち」を柱とし、誰一人取り残さないまちづくりと人流の創出を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> 奥大山エリア環境教育拠点化事業 奥大山エリア利用計画広報デザイン (印刷製本費450千円 広告料638千円 委託料4,505千円) 環境教育プログラム構築委託料 (委託料11,019千円) デジタル技術普及活用事業 デジタル技術利用環境整備委託料 (委託料7,000千円) SDGs推進体制構築事業 イベント開催 (委託料600千円 補助金400千円) 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①人口社会増減数 (+10人) ②環境教育プログラム受講者数 (+150人) ③スマートフォン教室利用者数 (+900人) ④SDGsに関する講演・研修・イベント開催数 (+7回) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.town-kofu.jp/2/1/2/5-copy/1/z109-copy/</p>

申請者	島根県ほか3自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,344,857千円 (284,416千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史文化等をテーマとした"ご縁"に、新たな強みである"美肌"を加えた観光コンテンツの磨き上げを図る。 ・"ご縁も、美肌も、しまねから。"のキーワードを中心に、島根県の認知度拡大と観光誘客促進を図る ・幅広い層の女性をターゲットとして情報発信を強化し、「新たな魅力で人を呼び込む観光地域づくり」を実現する。 		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○美肌モデル事業の造成・販売支援 (島根県) 【7,050千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した商品造成・販売支援、専門家等伴走支援 ○民間企業との連携 (島根県) 【14,485千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・誘客プロモーションの実施や旅行商品の造成支援 ○旅行会社や交通機関等と連携した誘客推進 (島根県) 【7,400千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・観光情報説明会の実施等 ○情報発信・メディアプロモート【159,154千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・メディアタイアップや各種媒体を活用した情報発信等 ○誘客推進事業 (松江市) 【85,000千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・美肌、温泉、癒し等の魅力を広く発信する取組、観光地域づくり ○新たな美肌コンテンツの磨き上げ等 (安来市) 【4,000千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・「さぎの湯温泉」を核としたエリアブランドの強化、プロモーション等 ○美肌観光推進事業 (浜田市) 【7,327千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・美肌がキーワードとしたエリアコンテンツの一体性、ストーリー性確立 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①観光消費額 (+484億円) ②観光入込客延べ数 (+9,936千人) ③宿泊客延べ数 (+932千人) ④「美肌県しまね」の認知度 (+5.8%) <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/qyosei_hyouka/</p> <p>https://www.pref.shimane.lg.jp/tourism/tourist/kankou/gaiyo/bihadakenshimanesuishin.html</p> <p>(効果検証)</p> <p>https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/singikai/56kaihatushinngikai.html</p>	



事業概要【縁結びからはじまる、しまねの応援プロジェクト～笑顔あふれる結婚・子育て・働き方支援～】

推進当初

申請者	島根県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	194,058千円 (60,021千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚を希望する独身の方へのお引き合わせ支援などにより、結婚の希望を叶える環境づくりを図る ・しまね縁結びサポートセンターへの相談登録者等を増やし、マッチング機会の提供を図る ・社会全体で子育てを応援する気運の醸成を図る ・企業等のワークライフバランスの取組を支援し、子育てをしながら働き続けやすい職場環境の実現を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○市町村の結婚支援事業を支援 ・市町村結婚支援強化交付金 17,500千円 ・民間イベント補助金 3,000千円 ○子育て支援サービスを提供する「協賛店」の登録促進 ・店舗訪問等による登録促進 (委託料) 1,620千円 ○女性の希望する働き方を支援 ・スキルアップセミナー開催経費 (委託料) 3,819千円 ○ワークライフバランスを実現させる取組を支援 ・男性の家事・育児参加促進 5,514千円 ・イクボスセミナー、イクボスネットワーク企業交流会の開催経費 (委託料) 14,563千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①「しまね縁結びサポートセンター」を通じた婚姻数 (+ 385組) ②結婚を希望する「はぴこ」利用申込者及び「しまこ」会員数 (+ 280人) ③こころ事業の協賛店舗数 (+ 200店) ④こころカンパニー認定企業数 (+ 210社) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○https://www.pref.shimane.lg.jp/kodomo_kosodate/ ○https://www.pref.shimane.lg.jp/josei_katsuyaku/ (効果検証) https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/singikai/56kaihatushingikai.html



事業概要【若者の県内就職促進プロジェクト】

推進当初

申請者	島根県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	846,855千円 (199,255千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・島根で育った若者が島根で働けるよう、高校、専修学校、高専、県内外の大学等と連携し、高校生や県内外に進学した学生の県内就職を促進する。 ・若者の県外流出による人口減少、県内企業の人材不足へ対応を図る。 ・地域 I T 人材の育成・確保を図る。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○高校生向け <ul style="list-style-type: none"> ・高校生と企業との交流会や教員や保護者等を対象にしたセミナー等の開催等 (委託料等) 39,182千円 ○県内大学生等向け <ul style="list-style-type: none"> ・県内高等教育機関と連携して実施する低学年向け企業交流会や就活生向け企業説明会の開催経費等 (委託料等) 35,932千円 ○県外大学生等の県内就職促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・県外での低学年次からの支援を行う学生就職アドバイザーの配置や合同企業説明会の開催経費等 (委託料等) 64,894千円 ○地域 I T 人材育成・確保 <ul style="list-style-type: none"> ・県内各学校で行う授業の企画運営経費や学生とIT企業との交流イベント開催経費 (委託費) 35,391千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ① 県内大学等の県内就職率 (+5.5%) ② 県外4年制大学の島根県出身者の県内就職率 (+2.0%) ③ 高校卒業時の県内就職率 (+7.1%) ④ 県内教育機関から県内 I T 企業への就職者数 (+70人) 		関連URL <ul style="list-style-type: none"> (交付金の具体的使途・実施体制) ➢ https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/employ/koyo_o_syugyo/shien/kennaisyusuyokusien.html ➢ https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/daigakurenkei.html ➢ https://www.pref.shimane.lg.jp/itsangyo/ (効果検証) ➢ https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/singikai/56kaihatushinnikai.html 	

事業概要【地域経済を牽引！強くしなやかな食品産業育成プロジェクト】

推進当初

申請者	島根県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	392,989千円 (100,409千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<p>地域経済を牽引する企業を育成するため、国内・海外の様々な業種への販路拡大に必要な商品開発・改良等を支援する。また効果的に事業を実施するため、商工団体等の関係機関が連携・伴走支援を行う。</p> <p>これにより、自ら営業・販路開拓・生産拡大を行うことのできる事業者を早急に育成し、原材料供給事業者の売上増や雇用増へつなげ、地域経済の活性化を図る。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○県産原材料を用いて、国内・海外への販路拡大を目指す食品・飲料製造事業者を対象に、商品開発・改良等に係る取組を支援し、地域経済を牽引する企業を育成 36,210千円</p> <p>○県外で開催される展示会での「島根県ブース」の設置やバイヤーを県内に招聘する「島根県産品展示・商談会」の開催等 44,241千円</p> <p>○商談会開催等による海外販路開拓支援 8,900千円</p> <p>○海外展開戦略策定支援、商談セミナー等による人材育成支援 4,171千円</p> <p>○海外E Cサイト等での情報発信・効果測定 6,887千円</p>		  <p>県外展示会での「島根県ブース」の設置 「島根県産品・展示商談会」の開催</p>  <p>Webカタログを通じた県産品県産品拡大</p>
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①雇用の増加 (+884人)</p> <p>②付加価値額の増加 (+821,000千円)</p> <p>③県産原材料の調達額の増加 (+400,000千円)</p> <p>④加工食品等の輸出実績額 (+1,200,000千円)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.pref.shimane.lg.jp/brand/ (効果検証)</p> <p>https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/eisaku/keikaku/singikai/56kaihatushingikai.html</p>

事業概要【MATSUE起業エコシステム推進事業】

推進当初

申請者	島根県松江市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	86,666千円 (20,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	若い世代が「成長することができる」「仲間や人脈ができる」「ノウハウや資金を得られる」社会システム、即ち「若い世代の挑戦から実現に至るまでの成長過程をオーダーメイドでデザインし、そのデザインを地域の産官学金機関が互いのノウハウや資源を提供しあいながら実現まで伴走する『MATSUE起業エコシステム』」の形成を通じて、若い世代の「松江に住みたい・戻りたい」「松江を選ぶ」につなげ、地方創生を実現する。			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティ運営 <ul style="list-style-type: none"> ・企画運営 (委託料) 6,000千円 ○起業等相談支援・事業化支援 <ul style="list-style-type: none"> ・企画運営 (委託料) 4,000千円 ○支援機関研修 <ul style="list-style-type: none"> ・資金調達環境整備に関する検証業務 (委託料) 3,000千円 ○アントレプレナーシップ教育 <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム実施支援 (補助金) 5,500千円 ○プロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・コンソーシアム運営経費 300千円 ・企画制作 (企画制作費・広告料) 1,200千円 		   	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ① 本事業で実現した起業等の事業化件数 (当該年度目標値9件) ② 本事業で実施した起業等イベントの参加人数 (当該年度目標値1,200人) ③ 本事業で行った起業等の相談・支援件数 (当該年度目標値500件) ④ 本事業で実施したアントレプレナーシップ教育への参加人数 (当該年度目標値60人) 		関連URL https://www.city.matsue.lg.jp/so-shikikarasagasu/shinsangyousouzuoka/kigyousougyou/kigyou/3732.html	

事業概要【縁結びデジタルプロモーションによる「出雲ファン」の創出】

推進当初

申請者	島根県出雲市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	31,056千円 (10,352千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルを用いた市のプロモーションを積極的に行う。 ・プロモーションにより「出雲」に対し興味関心を持つ人を増やし、出雲のファン「交流人口」の増加を図る。 ・更に興味関心を持つ人に観光、移住・定住、産品の情報を届け、交流人口から「関係人口」、「定住人口」へとつながる裾野の拡大を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【専用ウェブサイトから各ウェブサイトへの誘導】 出雲に興味を持ちそうな人に対して、動画広告等を出し、専用ウェブサイトへ誘導。更に閲覧者が専用ウェブサイトから観光や移住等各ウェブサイトを開覧するよう繋げる。</p> <p>インターネット広告費 4,982千円 動画広告制作費 880千円</p> <p>【インターネット広告からの各ウェブサイトへの誘導】 より明確にターゲットを絞ってインターネット広告を出し、各ウェブサイトへ直接誘導する。</p> <p>インターネット広告費 4,018千円</p> <p>【広告出稿状況報告】 レポート作成費等 472千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>① 県外 (国内) からの転入者数 (+360人)</p> <p>② 観光入込客数 (+321万人)</p> <p>③ ウェブサイトの閲覧件数 (+44.1万件)</p>	関連URL	https://www.city.izumo.shimane.jp/www/contents/1703062108454/index.html

事業概要【道の駅瑞穂でつなぐ邑南町地域づくりプロジェクト事業】

推進当初

申請者	島根県邑南町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	180,044千円 (66,062千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・集荷体制整備による出荷の仕組みづくりや、農業の継続・発展、交通・福祉の観点も含めた農業振興を図る。 ・町内全域の地域づくり活動の場となり、地域づくり情報を発信する交流拠点となるよう集客を図る。 ・町内外問わず、来場した誰もが過ごしやすい、環境や憩いの場づくりと交流による意識醸成の深化を目指した施設となるような環境づくりを図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域をコーディネートする仕組みづくり事業 ・実証実験・支援業務 (委託料) 12,156千円 ○地域と道の駅瑞穂をつなぐ仕組みづくり事業 ・支援業務 (委託料) 5,797千円 ○住民主体の地域づくり事業 ・地域団体事業費 (補助金) 25,200千円 ・支援業務 (委託料) 11,709千円 ○各地区の事業促進のため、提案に対する施設整備事業 ・施設整備提案型補助事業 (補助金) 10,000千円 ・備品購入費 1,200千円 		 <p>島根の道駅 邑南町の12地区と つなぐ道の駅</p> <p><small>道の駅にある12地区から産物が集まる産直市、学生や観光客でも楽しめる広域交流カフェ、地域の食材が食べられる飲食店、そして道の駅から12地区へ向かうシャトル。邑南町の12地区とつなぐ道の駅の計画も、令和3年度のオープンに向け進めています。</small></p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①野菜や加工品の新規出荷者数 (累計+18人) ②住民ワークショップの参加者実数 (累計+200人) ③事業を通じた新商品の開発数 (累計+4個) ④事業を通じた道の駅での新しい催事の開催数 (累計+6回) 		関連URL https://www.town.ohnan.lg.jp/www/index.html

事業概要【海士の水産業底上計画】

推進当初

申請者	島根県海士町	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	188,691千円 (66,477千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・漁村としての持続可能な体制構築づくりを図る ・漁業者の所得向上や新規漁業従事者増加のため、市場のほか、飲食店など多くの販路拡大を図る ・資源保全のため、藻場・環境保全の向上を図る ・新規漁業者の担い手確保のため、募集活動の充実による雇用促進を図る 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>〇ICTや省力化を促進した沿岸漁業への取り組み ・漁獲向上や出荷の省力化に取り組み事業者への実証委託 (委託料 10,454千円) ・養殖効率化委託 (委託料 7,464千円) 〇販路拡大 ・販路拡大委託 (委託料 18,092千円) ・市場、小売店、店舗向け生産現場紹介ツアー旅費 (費用弁償 4,825千円)</p> <p>〇藻場保全への取り組み ・ウニ駆除・藻場保全 (委託料 6,000千円) 〇環境保全のための未使漁船調査と廃船促進 ・廃船補助委託 (委託料 8,000千円) 〇ナマコ育成と養殖業の強化 ・養殖場、ナマコ育成調査委託 (3,000千円) 〇新規漁業者の担い手確保機会拡充 ・募集活動の充実 (委託料 6,060千円)</p>			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①海士町漁協の漁獲金額 (+58百万円) ②海士町漁協の漁獲量 (+34.6トン) ③増加販路件数 (+13件) ④新規漁業者人数 (+6人) 		関連URL	http://www.town.ama.shimane.jp/gyosei/torikumi/post-88.html

申請者	島根県海士町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	358,500千円 (75,300千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>これまで実施してきた教育移住の取組の更なる魅力化と新たな需要発掘（保育島留学）、受入体制の拡大を実施することで、教育人口の拡大を図る。</p> <p>また、新たに中短期的の滞在者が入れ替わりながら、結果として年間を通じて、1名分の人口を成す場合にその人口を「滞在人口」と捉え、その滞在人口を増加させ、継続的に還流していく仕組みを構築することで、年少人口以外の社会増及び人口構造の改善を図る。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○「大人の島留学（短期・中期）」事業の実施（委託料）11,880千円 ○青年海外協力隊員の派遣前後研修の実施（負担金）5,000千円 ○企業と連携した短期滞在型研修の実施（負担金）5,000千円 ○「地域共創科」創設による「島留学（高校生）」の更なる魅力化と受入規模拡大（委託料）21,120千円 ○「保育島留学（保育園）」の実施（委託料）11,000千円 ○滞行者還流の仕組みづくり（委託料）18,000千円 ○地域の働く場の魅力化事業の実施（委託料）3,300千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①事業を通じた年間の滞在人口数（+150人） ②事業を通じて滞在した者の内、滞在期間終了後に移住・定住した人口数（+46人） ③事業を通じた教育機関、自治体連携機関数（+13機関） 		関連URL http://www.town.ama.shimane.jp/gyosei/torikumi/post-88.html

事業概要【広めたい！晴れの国おかやまの逸品プロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	493,135千円 (170,341千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山県産農林水産物、特産品のブランド化 ・岡山県産農林水産物、特産品の首都圏等でのイメージアップ ・岡山県産農林水産物、特産品の首都圏での販路拡大 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○岡山県産農林水産物、特産品のブランド化 ・量販店や海外でのフェア開催等 (補助金) 6,698千円 ・中京圏での岡山かきフェア開催、SNSキャンペーンによる情報発信等 (委託料等) 10,728千円 ・県産品のマーケティング調査等 (委託料) 7,378千円 ○岡山県産農産物、特産品の首都圏等でのイメージアップ ・首都圏等での情報発信やPRイベント (委託料等) 33,308千円 ・特産品等のPR動画作成 (委託料等) 36,950千円 ○岡山県産農産物、特産品の首都圏での販路拡大 ・首都圏での商談会等への出展 (委託料等) 23,240千円 ・事業者へのデジタルマーケティング活用等への支援 (委託費) 11,396千円 ・ECを活用した販路拡大への支援 (委託料) 17,101千円 ・岡山県への来県を促す情報発信 (委託料) 23,542千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①県産農産物の首都圏販売金額 (+2.57億円) ②販路開拓等を支援した中小企業数 (+178社) ③県公式SNSのフォロワー等の数 (+32,000人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html (効果検証) 調整中</p>

事業概要【晴れの国おかやまで農業をやってみませんかプロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	237,040千円 (51,878千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・県立青少年農林文化センター三徳園を拠点とした新規就農者の育成 ・果樹農業の振興 ・有機農産物等の環境にやさしい農業で作られた農産物の生産振興、販売促進 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○三徳園研修体系確立事業 ・三徳園運営、交流会、オンライン研修会等開催等 (委託料) 29,256千円 ・研修ほ場の管理に必要な機械施設整備(工事請負費等) 3,000千円 ○環境にやさしい農業で作られた農産物の供給力強化 ・第三者機関認証、各種PR、研修会開催等(委託料等) 12,388千円 ・販路拡大の支援 (補助金) 168千円 ・生産条件整備等の支援(補助金) 6,690千円 ・受入体制の整備 (補助金) 376千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①新規就農者数(年間) (+18人) ②事業を通じたオンライン研修の受講者数 (+35人) ③果樹の農業産出額(+26億円) ④各市町村における環境にやさしい農業の推進体制の構築 (+11市町村) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) https://ninaiteokayama.or.jp/santokuen/ (効果検証)調整中</p>

事業概要【ものづくり企業のグリーン成長支援プロジェクト ～2050年カーボンニュートラルに向けた新たな地域産業づくり～】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	409,321千円 (113,806千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン成長分野への県内ものづくり企業の参入を後押しすることで、県内産業の成長促進を図る。 ・カーボンニュートラルに向けた変革の流れを県内企業のビジネスチャンスにつなげる。 ・デジタル技術の利活用やIT活用人材の育成等による県内中小企業の生産性向上を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○最新技術動向・ニーズの把握支援 ・グリーン成長分野に係るセミナー等の開催 (委託料等) 7,050千円 ○技術連携への支援 ・専属コーディネーターによる産学連携の推進 (委託料等) 39,055千円 ○グリーン成長分野における研究開発支援 (補助金等) 40,309千円 ○技術力向上に向けた支援 ・高付加価値技術力向上や生産性向上に向けた人材育成に係るセミナーや研修等の開催 (委託料) 7,037千円 ○デジタル技術の活用による成長支援 ・第5世代移動通信システム (5G) の活用促進及びDXの推進 (委託料等) 18,355千円、(補助金) 2,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①グリーン成長分野に係る新規立地企業等の投資額 (+284億円) ②グリーン成長分野に係る産学官連携等に向けたマッチング支援件数 (+25件) ③従業員100人以上の製造業事業所数 (+10事業所) ④グリーン成長分野における研究開発への支援件数 (+23件) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html (効果検証) https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html

事業概要【地域を支える中小企業の維持・継続事業】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	228,228千円 (56,648千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・デジタル技術の導入やそれを活用できる人材の育成等、中小企業が抱える課題の解決に特化した支援を実施することで、中小企業の基盤強化を図る。</p> <p>・BCPの作成など災害に対する備えや、若年者の県内雇用についても多角的に取り組むことで、中小企業の体力を底上げし、地域経済の持続的な発展につなげていく。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○サプライチェーン確保や事業展開を事前検討するBCPの策定支援</p> <p>・普及セミナー・訓練セミナー等 (委託料) 7,443千円</p> <p>○事業承継の不安を解消し、経営改善等の企業価値を向上させる</p> <p>・M&Aセミナー等 (委託料) 11,155千円</p> <p>○サービス産業における付加価値の向上や経営効率の向上</p> <p>・ITツールの操作ワークショップ開催等 (委託料) 10,376千円</p> <p>○産業人材の育成と確保</p> <p>・研修の実施 (委託料) 21,291千円</p> <p>・県内企業の若手社員による「おかやま就活サポーター」を活用した県内就職の魅力や業界情報などの発信 (委託料) 5,383千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①BCP策定率 (製造業) (+15%)</p> <p>②後継者不在率 (▲3.5%)</p> <p>③人材育成研修受講者数 (+355人)</p> <p>④本県出身の県外大学新卒者のUターン就職率 (+2%)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/2797.html (効果検証)</p> <p>https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html</p>

事業概要【脱炭素社会の実現に向けた木材の利用促進プロジェクト ～循環資源である木材・木質バイオマスの利用推進～】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	58,886千円 (12,218千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素社会の実現に資する県産材の利用促進に取り組み、地域経済の活性化等と森林の多面的機能が十分に発揮される住みよい岡山の実現を図る ・林業・木材産業を活性化し、森林の適正な整備を促進するため、県産材の需要拡大を図る 		
事業概要・ 主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ○関係事業者との相互に連携した県産材利用の促進 ・川中・川下を主体とした木の家づくりサプライチェーンの活動支援 (補助金) 5,000千円 ○建築物一般への県産材利用促進と国内マーケット開拓支援 ・国内マーケットの開拓 (補助金) 2,200千円 ・木材需要拡大推進会議の開催 (需用費等) 538千円 ○県産材利用への消費者理解の醸成 ・木材関係団体と連携した県民等への普及・P R (委託料) 880千円 ・建築士と連携した県民等への普及・P R (委託料) 2,600千円 ・関係団体が自ら実施する普及・P Rへの取組支援 (補助金) 1,000千円 <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>		
KPI	<ol style="list-style-type: none"> ①製材品出荷量 (+6千³m) ②素材生産量 (+28千³m) ③C L T活用建築物の整備状況 (整備数) (+32件) ④公共建築物への県産材使用量 (+219³m) <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>		<p>関連 URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.pref.okayama.jp/sos/hiki/57/</p> <p>(効果検証)</p> <p>https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html</p>

申請者	岡山県岡山市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	35,520千円 (11,840千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<p>①首都圏を中心に市産農産物の情報を広くPRし、他の産地の農産物と差別化することで付加価値を高め、知名度を上げる。②首都圏の飲食店が市産農産物を使った商品の開発・販売に取り組むことで、その商品で売り上げに貢献した飲食店への販路を拡大する。③首都圏における農産物の知名度向上・販路拡大によって、農業者の所得増加と意欲向上を図り、「儲かる農業」として後継者・担い手の確保につなげる。</p>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山地産メニューフェア (委託料) ■ 岡山市農産物の講習会 2,750千円 ■ 首都圏飲食店フェア 3,850千円 ■ 食材受注事務費用 1,210千円 ■ PR費用 1,320千円 ■ 管理費 870千円 ・岡山サンドイッチフェア ■ PR事業委託 (新聞、インターネット、SNS広告) 1,529千円 ■ 販促物デザイン、作成委託 (サンドイッチ用PRシール、店舗掲示用販促物、ノベルティデザイン) 311千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①生産者と飲食店等の取引継続件数 (+9件) ②アンケートによる岡山市産農産物の認知度 (+33%) ③首都圏における岡山地産メニューフェア事業に参加したシェフ数 (+40人) 		関連URL https://www.city.okayama.jp/shisei/0000055954.html	

事業概要【岡山市版スタートアップ・エコシステム形成によるスタートアップ創出事業】

推進当初

申請者	岡山県岡山市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	356,320千円 (97,920千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	スタートアップの成長に繋げるため、アクセラレータープログラムやアントレプレナーシップ教育の実施や当市が社会課題解決のための実証フィールドを提供を行うとともに、ももスタを中心とした「岡山市版スタートアップ・エコシステム」を形成し、スタートアップに関する様々なステークホルダーが自発的に関わることが出来るコミュニティ形成に向けた支援を行う。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○スタートアップ支援拠点運営事業 (負担金 15,000千円) <ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ支援拠点「ももスタ」の運営 ○スタートアップ支援事業 (委託料 81,420千円 負担金 1,500千円) <ul style="list-style-type: none"> ・起業家の掘り起こし・裾野拡大イベントの実施 ・起業家の創出・事業成長のための連続プログラムの実施 ・次世代起業家育成のための連続プログラムの実施 ・X-Techビジネス創出促進のための連続プログラムの実施 ・資金調達基盤整備による資金調達手段の拡充支援 ・先進技術社会実証フィールドの提供 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①市の創業支援による創業者数 (+30人) ②ももスタで開催されるイベントへの参加者数 (+2,300人) ③ベンチャーキャピタル等から投資が行われたスタートアップ起業数 (+15社) ④市の創業支援により創出された新規事業数 (+20件) 	関連URL	https://www.city.okayama.jp/shisei/0000055954.html

事業概要【地域密着・交流型「暮らし&テレワーク体験」施設を核とした下津井活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県倉敷市	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	35,012千円 (14,981千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	倉敷市児島地区は市内8地区で最も人口減少が加速する地域である。その児島地区の中でも過疎化と高齢化が進み、持続可能なまちづくりに地域住民が危機感を持つ「下津井」エリアを事業モデル地とし、地域特性の発信や地域が主体となった密着・交流型の地域（暮らし・テレワーク・地域資源）体験を通じ、観光や仕事、移住検討を入口に、交流人口や関係人口、更には移住人口の増加を図り、地域活性化に繋げることを目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>下津井エリアに、移住を検討する個人やテレワーカー向けの、地域密着・交流型の暮らしやテレワークを体験できる滞在拠点を整備する。</p> <p>また、移住定住及び交流人口の増加を図るため、地元のまちおこし団体をソフト事業面の運営主体に据え、まち案内や移住相談、地域住民や先輩移住者との交流を図る事業などを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設運営に係る経費 3,671千円 ・受入体制の整備と体験プログラム運営費 2,360千円 ・情報発信及びプロモーション費 8,950千円 		 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域密着・交流型「暮らし&テレワーク体験」施設を利用した移住世帯数 (+7世帯) ②地域密着・交流型「暮らし&テレワーク体験」施設利用世帯数 (+36世帯) ③移住、テレワークに関する相談受付件数 (+54件) ④下津井地区人口の減少抑制数 (+14人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制) https://www.city.kurashiki.okayama.jp/41198.htm (効果検証) 調整中</p>

事業概要【城下町の特性を活かした生涯活躍のまちづくり事業】

推進当初

申請者	岡山県津山市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	533,403千円 (130,629千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	人口減少と少子高齢化に対応し、「住み続けたい」と感じる街を創造するために、市内中心部の賑わい創出と多様な人材の交流を促進する政策を連携します。津山まちじゅう博物館構想を軸に歴史文化施設の有効活用を図り、地域づくりをリードする人材を育成することで、津山市の個性を活かした持続可能なまちづくりを行います。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1. 多様な人の交流拠点づくり</p> <p>★津山まちじゅう博物館推進コンソーシアム運営事業 18,000千円 (補助金)</p> <p>★郷土博物館資料公開活用交流事業 3,200千円 (謝金・需用費・印刷製本費・広告料等)</p> <p>2. 賑わいの創出と人材が活躍できる地域の創造</p> <p>★まちづくりプラットフォーム事業補助金 12,500千円 (補助金)</p> <p>★職場環境整備促進PR事業 500千円 (委託料)</p> <p>3. 交流・関係・定住人口の拡大による地域活性化</p> <p>★津山シティプロモーション戦略事業 11,671千円 (委託料・使用料・負担金・旅費)</p> <p>★『春はつやま』誘客促進事業 31,000千円 (委託料・負担金)</p> <p>など</p>		 <p>桜のシーズンの津山城(鶴山公園)</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>① 県外から津山市への過去5年平均の移住者数 (+86人/年)</p> <p>② 中心市街地エリアの1日の歩行者・自転車の通行量 (+975人)</p> <p>③ 年間観光客入込数 (+750千人)</p> <p>④ 市内中心部コミュニティバス1日・1便あたりの平均乗客数 (+2.11人/日・便)</p>		<p>関連URL</p> <p>令和6年度公表予定</p>

申請者	岡山県笠岡市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	57,219千円 (19,654千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・笠岡市で子育てをしたいと思う人を増やす ・子どもがいる人だけでなく、パートナーを見つけたいと考える若者に対しても、仕事などで笠岡市との関わりを持ち、暮らすという選択肢を持ってもらう。 ・地元住民と密な繋がりのある関係人口を増やし、地域課題の解決や、労働力の助けとなることにより、持続可能な地域を作る。 ・子育て世代が少ない離島で島暮らしの魅力を伝え、移住につなげる。 		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①子育てサポート・発信事業 10,930千円 <ul style="list-style-type: none"> ・分析システム利用料 ・子育て世帯向けチャットボットの導入 ・子育て世帯向けSNS, WEBメディア情報発信事業 ・子育て応援動画作成 ・親子イベントの開催 ②離島サポート充実事業 6,168千円 <ul style="list-style-type: none"> ・離島地域協働型保育支援事業 ③関係人口創出事業 2,556千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ワーケーション受入環境整備事業 ・関係人口創出システム利用料 	 <p>← 離島の保育施設での 運動会</p> <p>ワーケーションでの 体験活動 →</p> 	
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①社会動態人口年間増減数 (▲250人) ②年度末における5歳児の人口と5年前の0歳児の人口を比較した増減割合 (+7.5%) ③旅客船の利用人数 (+377,000人) <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	https://www.city.kasaoka.okayama.jp/soshiki/6/

事業概要【特色ある地域づくりの推進事業～隣近所のつながりの再構築を目指して～】

推進当初

申請者	岡山県笠岡市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	21,606千円 (8,547千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	本市は人口減少と少子高齢化に直面しており、地域コミュニティの衰退や文化的活動の途絶などの課題があるため、まちづくり計画策定や地域運営組織の育成・支援が求められている。自主的・自立的な地域運営を行える地域運営組織が増えていくことで、失われつつある地域コミュニティの再生と地域の魅力の再興に繋がり、少子高齢化社会の進展に対応したまちの賑わい創生を目指している。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○市民活動支援センター事業 232千円 (報償費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と行政の相互理解を推進し、地域運営の主体形成や地域における取組をサポートする役割を担う市民活動支援センター機能の充実を図る。 <p>○まちづくりアドバイザーの起用 4,847千円 (委託料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり活動の専門知識を持った団体をアドバイザーに起用し、地域のニーズに合わせた支援を可能にする。 <p>○まちづくり相談員の配置 3,468千円 (人件費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な主体への活動支援に継続して取り組むことのできる専門職員を配置し、特色ある地域づくりの推進に寄与する。 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①まちづくり協議会の認知率 (+3.2%) ②市民活動支援センターにおける地域運営組織からの相談回数 (+75回) ③ICT講座参加者数 (+60人) ④まちづくり計画を策定した協議会数 (+10地区) 	関連URL	https://www.city.kasaoka.okayama.jp/soshiki/6/

事業概要【未来を担うひとづくり推進事業】

推進当初

申請者	岡山県井原市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	59,866千円 (14,200千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	若者を中心とした幅広い世代の市民が、地域の魅力拡大や課題解決に積極的に参画する場を設定することで、『まちづくり』と『ひとづくり』を自分事としてとらえて積極的に関わろうとする意識と実践力を醸成し、ふるさと井原を自らの活躍の場として選び、よりよい未来を自らの手で創り出そうとする高い志と熱い思いをもった〈井原“志”民〉の育成と〈志縁コミュニティ〉の形成を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業(委託料12,200千円) <ul style="list-style-type: none"> ・ひとづくりのまち「井原」の発信 (井原“志”民塾・公開講座、まち&ひとづくりフェスタ、ひとづくり懇談会の開催など) ・社会に開かれた教育課程の実現 (研修会やワーク&ライフ体験活動の実施) ・地域社会・企業との連携 (地場産業魅力発信プログラムの開発・導入など) ・高等学校や大学との連携、家庭教育の支援、読書活動の推進 ○いばら就職支援事業(委託料2,000千円) <ul style="list-style-type: none"> ・高校生向けのインターンシップや合同企業説明会の開催 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①社会増減数 (+10人) ②井原市や住んでいる地域のことが好きな生徒児童の割合 (+6.0%) ③日々の生活に幸せを感じている生徒児童の割合 (+5.0%) ④いばら就職支援事業 (合同企業説明会) における市内3高校の在籍生徒数に対する参加申込生徒数の割合 (+5.0%) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) https://hitozukuri-no-machi-ibara.jp/ (効果検証) https://www.city.ibara.okayama.jp/soshiki/3/1726.html

事業概要【ICOCAを活用した地域活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県新見市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	231,060千円 (64,700千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・ICOCAを活用し市内のキャッシュレス化を推進する。 ・電子地域通貨を導入し市内消費を促進することで、市内経済を好循環させる。 ・官民連携による新見駅周辺エリアのまちづくりを推進する。 ・魅力的な観光資源の活用による観光誘客や関係人口の創出を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○ICOCAシステムの利用料及び運営事務（申込情報のとりまとめや加盟店舗の決済処理手続き等を行う。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICOCAシステム利用料・運営事務委託料 40,400千円 <p>○新見駅周辺エリアのにぎわい創出のためのマルシェ等を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新見駅周辺みらいプロジェクト実施事業負担金 3,000千円 <p>○市内外の観光関連事業者等との連携強化、また新たな観光資源の開発等を行うため、戦略的に観光誘客を図ることができる専門人材を活用するとともに、新たな観光ツアーを造成し観光誘客を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光戦略マネージャー活用費用 11,000千円 ・体験型観光コンテンツ造成費用 3,300千円 <p>○関係人口と交流できるウェブサイトを構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流サイト作成費用 6,200千円 <p>○プロジェクト推進のため、広報活動を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報用品作成費用 800千円 		 <p>にーみん カモノハシのイコちゃん (新見市オリジナルICOCA)</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①ICOCA利用による年間消費額 (+24.9億円) ②JR新見駅の一日あたりの利用者数 (+285人) ③主要観光施設(20施設)の年間入場者数 (+24万人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.city.niimi.okayama.jp/gyosei/gyosei_detail/index/240.html (効果検証)</p> <p>https://www.city.niimi.okayama.jp/gyosei/gyosei_detail/index/56.html</p>

事業概要【次世代型賑わい創出基盤づくり地域創造事業】

推進当初

申請者	岡山県矢掛町	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	545,350千円 (140,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・周遊観光の仕掛けづくり, 賑わいづくりの創出 ・道の駅周辺の可能性調査 ・新賑わい施設の基盤整備 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○アプリを活用した周遊観光の仕掛けづくり, 賑わいづくりの創出 31,700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アプリ」のブラッシュアップ, キャンプ場や体験サービスの予約・キャッシュレス決済管理機能の拡張, 広告宣伝・PR活動, データ分析・計画見直し業務委託 31,700千円 <p>○道の駅周辺可能性調査・計画策定・商品開発などの取り組み 6,600千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新商品開発等業務委託 600千円 ・新施設対応地元人材の育成 1,000千円 ・国内外に向けたプロモーション活動 5,000千円 <p>○道の駅周辺一体化新賑わい施設基盤整備事業 101,700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプサイト・ビオトープ等設計業務委託 40,000千円 ・オートキャンプ場造成工事 60,700千円 ・キャンプ・アクティビティ等備品購入 1,000千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①町内年間観光入込客数 (+13.5万人) ②町内年間宿泊客数 (+3,850人) ③アプリの利用者数 (+1,550人) 		関連URL http://www.town.yakage.okayama.jp/post_85.html	

事業概要【ヒメノモチで伸ばせ！雇用創出プロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県新庄村	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	32,000千円 (6,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	若い世代や移住・定住を希望する者が、村内で安定して働ける場を見つけることが困難な状況を改善するため、本村では「安定した雇用を創出して、安心して働けるようにする」ことを総合戦略の目標の1つに掲げ、農業従事者の所得向上や村の特産品を活用した商品開発により、生産、加工、販売といった各段階における雇用を創出し、人口減少への歯止めをかけることを目指している。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>■ 村内資源を活用した新規商品開発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒメノモチを活用した焼酎等新商品の販売促進プロモーション 2,000千円 ・民間事業者や生産者グループ等が、村内資源を活用した新商品開発に対する補助 4,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ① 食品加工や商品販売に関する村の新規就労者数 (+3人) ② 商品開発数 (+3件) ③ 新商品の売上額 (+6,600千円) 		<p>関連URL</p> <p>http://www.vill.shinjo.okayama.jp/index.php?id=140</p>

事業概要【美咲町ローカルベンチャー事業】

推進当初

申請者	岡山県美咲町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	60,960千円 (17,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・民間を活用した地域課題の解決を図る。 ・「地域課題の解決」の担い手として「担い手不足」の解消を図る ・町の「資源」を活用して、町の「域内経済」の好循環を図る。 ・町の魅力によって「関係人口」の向上を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○拠点の運営強化、運営支援、コーディネーターの育成 <ul style="list-style-type: none"> ・事務局運営支援 (委託料) 5,544千円 ・拠点運営、コーディネーター育成 (委託料) 3,500千円 ・調査分析 (委託料) 1,000千円 ○ローカルベンチャーの事業化支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ローカルベンチャーの育成 (委託料) 6,956千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①美咲町の魅力度 (+17%) ②美咲町関連記事量 (+9件) ③移住者数 (+41人) 		関連URL https://www.town.misaki.okayama.jp/

申請者	広島県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	200,310千円 (93,910千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	移動需要の少ない中山間地域においても、持続可能な生活交通サービスの実現に向け、デジタル技術を活用した実証実験を通じてMaaSの社会実装を行うとともに、取組を支える人材の育成と、新たな移動サービスの調査を行うことによって、地域公共交通の利便性と持続可能性の向上を図る。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○広島型MaaSの推進 ・デジタルを活用し、交通と生活サービスの相乗効果を生み出す取組を実施する市町を補助 16,200千円 ○交通人材の育成 ・市町等の担当者を対象とした交通計画策定研修会の開催委託 7,000千円 ○モビリティデータ連携基盤 ・交通・人流・行政データの集積及び可視化等機能強化、実証実験の導入効果検証等、交通政策への活用 55,710千円 ○新たな移動サービスの調査 ・新たな移動サービスの調査・設計、実証実験の実施計画策定に関する委託 15,000千円 	 <p style="text-align: right;">地域通貨カードと紐づけた定額タクシーの利用</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①新たな交通サービスの導入に向けた取組件数 (+ 12市町) ②人づくり研修の参加市町数 (+ 8市町) ③広島県モビリティデータ連携基盤の活用市町数 (+ 16市町) 	関連URL	https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroschimavision/machi-hito-shigoto.html

事業概要【リスキング推進企業応援プロジェクト】

推進当初

申請者	広島県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	192,632千円 (64,298千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	DX推進に伴う雇用への影響や労働市場の変化などに関連した諸課題へ対応し、国内外の多様な人材や企業が集積し、企業・大学・金融機関・行政などのプレイヤーが相互につながることで、様々なオープン・イノベーションが生まれ、広島が「イノベーション創出拠点」と国内外から認識されていることを目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○リスキングの機運醸成10,000千円 ○デジタル基礎知識等習得支援、人材開発支援助成金活用支援、伴走型コンサルティング支援等30,000千円 ○人的資本経営導入支援24,298千円 	 <p>広島県リスキング推進宣言</p> 	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①リスキング推進宣言企業数 (+ 400社) ②経営者向けブートキャンプ(研修)参加者数 (+ 240人) ③人的資本経営に取り組んでいる県内企業数 (+ 100社) ④企業向けセミナー参加企業数 (+ 300社) 	関連URL	https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimavision/machi-hito-shigoto.html

事業概要【ひろしま食のブランド構築事業】

推進当初

申請者	広島県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	69,651千円 (21,066千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産品分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・比婆牛を含む広島和牛の価値を高め、取扱い店舗の拡大を進める。 ・持続的かつ安定供給のため、企業経営を目指す肥育経営体の規模拡大に取り組み、生産基盤の強化を図る。 ・生産者においても比婆牛を含む広島和牛づくりが誇りとなり持続的な生産体制が構築できる。 ・地魚の安定的な漁獲量の確保と供給体制の構築がすすみ、瀬戸内の多彩な地魚が広島を代表する食材となる。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>○広島和牛（比婆牛）のブランド構築事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期提供、流通実証、情報発信費（委託費）12,066千円 <p>○瀬戸内地魚のブランド化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業実証費（委託費）9,000千円 </div> <div style="width: 50%;"> </div> </div>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①比婆牛を取り扱う高級飲食店の増加数（+8店舗）</p> <p>②地魚コースの取扱店舗数（+32店舗）</p>	関連URL	https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimavision/machi-hito-shigoto.html

事業概要【被爆以前の広島市の歴史・文化の発信による活力あるまちの実現】

推進当初

申請者	広島県広島市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	315,465千円 (47,259千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・広島市の掲げる「国際平和文化都市」の実現に向け、市民や観光客をターゲットとして、歴史・文化の発信に重点を置いた事業を展開し、活力あるまちづくりを目指す。</p> <p>・また、歴史・文化の発信拠点の整備を進め、広島城一帯の更なる魅力の創出と周辺エリアの回遊性の向上、持続的な活力あるまちづくりを実現する。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○被爆以前の広島市の歴史・文化に触れ、学び、その魅力を知ってもらう機会を提供し、広島城への関心の高まりと来訪機会の増加につなげる。また、天守の木造復元に向けた調査・検討を通じて機運につなげる。</p> <p>・広島城をテーマとしたトークイベント等の開催 (委託費) 3,260千円</p> <p>・広島城天守の木造復元に向けた調査・検討等 (委託費) 33,521千円</p> <p>○旧日本銀行広島支店において広島市が所蔵する歴史資料を活用し、被爆以前の広島市の街並みや市民の暮らし等を紹介する展示を行う。</p> <p>・広島市の歴史・文化を紹介する展示の開催 (委託費、消耗品費、通信運搬費、嘱託人件費) 7,308千円</p> <p>・被爆建物である旧日本銀行広島支店でのガイドツアーなど、広島市の歴史・文化を深く学ぶ事業の実施 (嘱託人件費) 3,170千円</p>		 <p>広島城天守</p>  <p>旧日本銀行広島支店</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①広島城天守閣入館者数 (+310,000人)</p> <p>②二の丸復元建物入館者数 (+125,000人)</p> <p>③旧日本銀行広島支店入館者数 (+18,800人)</p> <p>④広島市の歴史の認知度 (+75%)</p>		<p>関連URL</p> <p>(デジタル田園都市国家構想交付金活用事業)</p> <p>https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/11/366238.html (効果検証)</p> <p>https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/11/109113.html</p>

事業概要【住みたいまち竹原・移住人口拡大推進事業】

推進当初

申請者	広島県竹原市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	21,234千円 (6,728千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の実態把握を実施することで、移住希望者のニーズに合う潜在物件を掘り起こす。 ・移住希望者のニーズにあった物件を選定し、たけはら暮らしが体験できるお試し住宅として整備する。 ・関係・移住・定住人口創出・拡充イベントをテーマごとに実施することにより、多様な移住者を確保し、地域活力の低下や担い手不足などの地域課題の解決を図り、持続可能なまちづくりを実現する。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○移住を希望する若い子育て世代をメインターゲットに、住む場所としての魅力に気づいてもらい、空き家の内覧、景色など住むイメージを持ってもらうための動画を作成する。</p> <p>移住定住プロモーション事業 (補助金) 1,500千円</p> <p>○先輩移住者及び地域住民とつながりづくりのプログラムを提供する。</p> <p>関係人口イベント事業 (委託料) 1,228千円</p> <p>移住定住イベント事業 (補助金) 2,000千円</p> <p>○空き家調査の対象及び空き家バンクの物件の中から、移住希望者のニーズにあった物件を選定し、実生活が営めるよう、たけはら暮らしが体験できるお試し住宅として整備する。</p> <p>お試し住宅整備 (補助金) 2,000千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①移住者数 (施策に関連したものに限り) (+41人)</p> <p>②空き家バンク新規登録件数 (+40件)</p> <p>③お試し住宅利用件数 (+48件)</p>	関連URL	https://www.city.takehara.lg.jp/gyouseijoho/seisaku_keikaku/gyouzaisei/tihousousei/6338.html

事業概要【福山市地域戦略～多様な主体と共に創る地域づくりの推進～】

推進当初

申請者	広島県福山市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	142,376千円 (40,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決型の地域づくり、多様な主体と共に創る持続可能なコミュニティの形成を図る ・市内外の関係人口の発掘を行うとともに、地域との関係強化の機会を設け、関係人口として地域づくりに関わる人材の育成を図る ・地域資源を活用した地域の魅力向上により、関係人口の創出やシビックプライドの醸成を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○課題解決型の地域づくり、多様な主体と共に創る地域づくりへの転換 ・まちづくりサポートセンターによる「地域や多様な主体のマッチング」、「相談支援」、「多様な主体同士のネットワークの形成」(委託料) 25,977千円 ○市内外の関係人口の発掘、地域との関係強化 ・ワーケーション人材や移住(希望)者など、市内外の多様な主体との交流促進、地域との関係づくりの場づくりに取り組むとともに、地域と多様な主体の連携事例の発信、横展開への支援(委託料) 3,277千円 ○地域資源を活用した魅力向上 ・空き家活用による人の呼びこみ等を行う地域への支援(補助金) 900千円 ・農林水産業や文化資源などの新たな魅力の創出(委託料) 10,346千円 		 <p>多様な主体同士の ネットワークの形成</p>  <p>関係人口と地域との 関係の場づくり</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①ワーケーション事業を通じて立ち上がったプロジェクトへの参加者 (+80人) ②まちづくりサポートセンター登録団体(社)数 (+40団体・社) ③「地域資源活用調査」を踏まえた地域資源を活用した事業実施件数 (+11件) 		関連URL <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりサポートセンター https://fukuyama-machisapo.com/ ・福山市地域資源活用調査 https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/kikaku/301991.html

事業概要【外国人が暮らしやすく活躍できるまちづくり】

推進当初

申請者	広島県福山市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	8,302千円 (2,892千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・行政・生活情報提供体制、相談体制の充実を図る ・防災意識の向上や災害時の支援体制の整備により、外国人にとっても安心・安全なまちづくりを進める ・日本語の学習機会の創出や企業の外国人採用促進などにより、文化や言語の違いがあっても自身の能力が十分に発揮でき、まちの活力創出に向けて取り組むことができる環境の実現を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○行政・生活情報提供体制の充実 ○相談体制の充実 ・通訳ボランティア派遣 (報償費) 120千円 ○多様な人が集える場の設置 ・日本語サロンの開催 (負担金) 240千円 ・ボランティアのための外国語サロンの開催 (負担金) 460千円 ○日本語学習支援 ・日本語教室・ボランティア養成講座 (報償費) 140千円 ○外国人の活用支援 ・留学生向け合同企業説明会・企業向けセミナー開催 (委託料) 1,648千円 ○多文化共生の推進 ・外国人施策の効果検証, 再構築 (報償費など) 284千円 	 	留学生向け合同企業説明会 子育て支援通訳ボランティア
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①外国人市民のうち、「これからも福山市に住み続けたいと思う」と回答した人の割合 (+80%) ②多文化共生大学の参加者数 (+407人) ③外国人が増えることを肯定的にとらえる市民の割合 (+57%) 	関連URL	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援通訳ボランティア研修会 https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/shiki/tayouseisyakai-suishin/291333.html ・日本語ボランティア養成講座 https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/shiki/tayouseisyakai-suishin/314257.html

事業概要【ドローンを軸とした地方創生推進事業】

推進当初

申請者	広島県府中市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	50,500千円 (18,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>本市には、ドローンメーカーがあり、可変ピッチによる機体制御など独自技術を用いたドローンを製造している。また、市内では、早くからドローンをまちづくりに起用する動きがあり、市民のドローンに対する理解も深い。こうした背景生かし、ドローンに関する実証実験の支援や地域課題の解決に積極的に取り組むことで、ドローンに関する産業、人材、研究機関等が集積し、関係人口の増加などの好循環が生み出される「ドローンのまち」を目指す。</p>		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>(1) 本市の抱える課題をドローンにより解決する実証実験を実施するとともに、企業が自社のドローンの社会実装を目指す際に必要となる実証実験の実施を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 地域課題解決事業 (委託料) 5,000千円 イ 社会実装支援事業 (補助金) 1,500千円 <p>(2) 市内外からの問合せに対応するとともに、ドローンに関する知見を活かした市内外企業のマッチング及び市外企業の実証誘致を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 問合せ窓口/各種調整事業 (委託料) 5,500千円 <p>(3) ドローンコミュニティを継続して運営するとともに、市内ものづくり企業の参加を強化し、関係強化を図るとともにコミュニティ参加者による交流会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア ドローンコミュニティ運営事業 (委託料) (2)アと一体 ウ 交流会事業 (委託料) 1,000千円 <p>(4) 市民の理解促進を目指したドローン体験会、企業展示会等の普及啓発イベントを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 普及啓発イベント事業 (負担金) 4,000千円 (委託料) 1,000千円 イ 戦略的プロモーション事業 委託料：(2)アと一体 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①実証実験数 (+31件) ②市の財政的支援を受けて実施された実証実験数 (+21件) ③市の支援を受けてドローンに関する起業等した企業数 (+3件) ④ドローンコミュニティ参加者数 (+320人) 		関連URL https://www.city.fuchu.hiroshima.jp/soshiki/keizaikanko/kankouchiikiburandosuisin/kankosinko/8568.html

事業概要【若者が活躍するしごと創出と地元定着促進事業】

推進当初

申請者	広島県東広島市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	536,381千円 (131,710千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>中小企業等への伴走型相談支援を実施することで、企業の魅力向上を図り、若者にとって魅力ある仕事づくりの促進に繋げていくとともに、DX人材の活用により企業のデジタル化を促進しながら、大学生に対する就職先としての企業の認知の向上を目指す。大学生がデジタル技術を習得したり、技術を実践する場を企業が提供するなどして、大学生と企業との関わりを広げていく。実証事業に基づき、大学周辺等へのサテライトオフィス誘致に繋げていく。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○若者にとって魅力的な仕事づくり (委託料等) 65,895千円 Hi-Bizによる中小企業への伴走型支援を実施することで仕事づくりや魅力づくりに繋げる。</p> <p>○若者の市内企業への就職促進 (補助金) 等 22,354千円 多様な人材と企業との接点づくり、企業PRや市内企業の認知度向上を図る。</p> <p>○大学発ベンチャー支援 (委託料) 25,461千円 東広島イノベーションラボミライノ+による創業起業支援等</p> <p>○サテライトオフィス誘致 (補助金) 15,000千円 賃貸等で新たに市内に事業所を開設する指定業種の法人に対し、開設費用のイニシャルコスト30%、ランニングコスト50% (イニシャルコストは初年度のみ交付対象) を上限額：500万円/年 (最大3年間) で補助する。</p>		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①市内大学の地元企業就職率 (+3.38%)</p> <p>②Hi-Bizにおける相談者のうち売上向上事業者の割合 (+62.0%)</p> <p>③サテライトオフィス誘致件数 (+10件)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制) https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/somu/1_1/chihousei/25145.html (効果検証) https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/somu/1_1/chihousei/25124.html</p>

事業概要【多様な主体が連携した「やまぐち創生テレワーク」×「山口型ワーケーション」×
「地域づくり」の広域的・一体的な推進による移住・還流促進事業】

推進当初

申請者	山口県ほか 5 自治体※	初回採択回	令和 4 年度第 1 回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	820,225千円 (198,377千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワーカーやワーケーターを交流人口として都市圏等から誘客し域内外の人や地域経済の循環を活性化 ・テレワーカー・ワーケーターと継続的なつながりを深めて、関係性の濃い関係人口へと深化 ・都市部等から本県へのテレワーク移住等を多く実現させ、生産年齢人口の本県への還流・定着 ・本事業の取組により生まれた地方への「ひと」の流れを中山間地域にも取り込み、地域の担い手を増加 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○テレワーク移住・ワーケーションの一体的推進拠点の整備 ・やまぐち創生テレワークの全県展開・定着に向けた拠点施設の運営 他 81,329千円 ○都市部への一体的 P R・一元的窓口機能強化 ・都市部に対するテレワーク・ワーケーションの一体的 P R他 47,038千円 ○地域資源を活かしたワーケーションプログラムの開発・商品化 ・ワーケーションプログラム開発、商品造成他 10,500千円 ○テレワーク移住・ワーケーション受入に向けた地域の体制の整備 ・デジタル・I C Tの活用を重点化した地域づくりへの支援他 59,510千円 		 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①本事業を通じたテレワーク移住者数 (+ 139人) ②県のテレワーク・ワーケーション拠点施設における県外からの利用者数 (+ 15,320人) ③「やまぐち創生テレワーク」ネットワーク加入施設数 (+ 17施設) 		関連URL https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/

※山口県、宇部市、山口市、岩国市、長門市、周南市の広域連携事業

事業概要【DX推進拠点を核としたデータ駆動型付加価値向上事業】

推進当初

申請者	山口県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	541,895千円 (155,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	DX推進拠点を核として、客観的なデータ分析を通じた経営やデジタル化の推進、データの蓄積・利活用など、県内事業者のDXを支援するとともに、ノウハウ等の蓄積と横展開、データの地域内での循環を促進し、継続的なデータに基づく新サービス創出等のサイクルを駆動することにより、地域全体の付加価値や生産性を向上		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○DX推進拠点の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DXコンサル人材、サポート体制の整備 79,114千円 ・デモ展示設置、運営 9,260千円 ・サテライト施設によるプロジェクトの展開 5,000千円 <p>○データ利活用基盤の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山口県データプラットフォームの利用領域拡大及び運営 7,555千円 ・Y-Cloudの利用領域拡大及び運営 51,101千円 <p>○データ探索機能の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・官民データ利活用の知見、ユースケースの集積やBI分析を通じた官民データ利活用の促進 2,970千円 	 <p>DXコンサルによる支援</p>  <p>ICT環境技術サポート</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①本事業の支援により新サービス創出等を行った企業数(+10社) ②本事業を通じたデータ分析等実施件数(+45件) ③本事業を通じたコンサル相談件数(+115件) ④オープンデータカタログサイト利用件数(+5,000件) 	関連URL	https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/

申請者	山口県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	508,135千円 (165,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	本県における最重要課題の一つである「若者の流出」の抑制に向けた、従来とは異なる新たな手法によるビジネス機会・仕掛けづくりや関連人材の育成、幅広い主体へのプロモーション等を通じた、若者や女性にとって魅力ある情報通信関連企業の集積と雇用の場の創出		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○「地域課題解決」をテーマとしたビジネス機会づくりや仕掛けづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題解決をテーマとした官民連携コミュニティ運営(補助金) 48,832千円 ・地域課題解決に向けた共創活動支援(補助金)25,900千円 <p>○関連人材の育成と関係機関等のデジタルリテラシーの底上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「AI」「データ利活用」「デザイン思考」等に関する研修等の実施 (補助金)57,036千円 <p>○多角的で幅広いプロモーション活動、および事業展開サポート等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本県で事業を開始した企業インタビュー等をPR材料としたWebプロモーション等による幅広いPR活動(委託、負担金等)15,186千円 ・相談窓口が収集した地域の課題や強み等の継続発信 (報酬、旅費等)3,027千円 ・シェアオフィス等の活用に対するサポート等(補助金)6,061千円 ○既存施設を活用した拠点整備のサポート(負担金)8,958千円 		 <p>官民連携コミュニティの運営</p>  <p>デジタル人材の育成</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①本事業により山口県で事業展開を開始した情報通信関連企業数 (+13社)</p> <p>②本事業の機会づくり等への県外企業参加数 (+80社)</p> <p>③本事業によるデジタル人材の育成人数 (+850人)</p> <p>④本事業を通じた個別企業アプローチ件数 (+40件)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/</p>

事業概要【コロナ危機からの復活！デジタル活用による事業継続力強化事業】

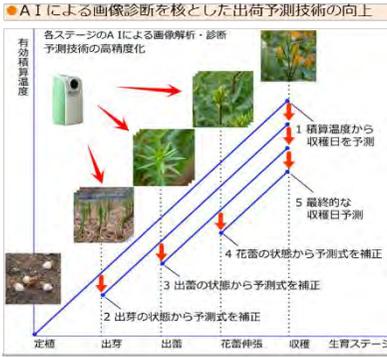
推進当初

申請者	山口県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	442,038千円 (142,624千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・デジタル技術の活用による県内産業の競争力強化や新市場開拓により、県内中小企業の持続的発展を図る。</p> <p>・中小企業が抱える課題の解決することで事業継続・拡大を図り、新たな雇用の場の創出や人材の定着・移住の促進につなげることで、「活きまなぎる山口県」の実現を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○オンライン展示会・商談会への参加機会の拡大及び成約増大</p> <p>・web産地招へいシステムの運用(委託料)8,000千円</p> <p>・「輸出コンシェルジュ」によるプッシュ型セールス(委託料)他5,602千円</p> <p>○市場動向を的確に捉えたマーケティングの実現による商品力向上と販路拡大</p> <p>・海外販路コーディネータの配置、「海外ビジネスサポートデスク」の設置(委託料)28,130千円</p> <p>・海外展示会出展支援、海外販路開拓等支援(委託料)22,730千円</p> <p>・販路拡大プロジェクト(マーケティング指導助言等)(委託料)10,000千円</p> <p>○コロナ禍から生まれた課題や潜在的な課題をデータベース化し、第三者とのマッチングによる課題解決の実現</p> <p>・商工団体を通じた地域事業者支援(補助金)15,220千円</p> <p>・経営課題やニーズの掘り起こし(委託料)26,793千円</p> <p>・県内中小企業後継者育成支援(委託料)他26,149千円</p>	 <p>【山口】 生産者(産地) 輸出コンシェルジュ支援 web産地招へいシステム MUSUBU パーチャル視察 360度Liveカメラ マッチング 県産農林水産物の輸出拡大</p> <p>【東京】 輸出商社(東京バイヤー) 自由視点 VR視察 商談支援</p> <p>web産地招へいシステム</p>	 <p>オンライン商談会</p>  <p>海外展示会出展支援</p>
KPI	<p>①プッシュ型web産地招へいシステムを活用して新たに成約した輸出額 (+100百万円)</p> <p>②セミナー及び展示会等出展支援を受けた企業の商談成約率 (50%)</p> <p>③県内農林水産加工品の新規取引件数 (+90件)</p> <p>④中小企業の海外展開成約件数 (+18件)</p>	関連URL	https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/

事業概要【地域経済の活力を高めるサステナブルな観光産業の実現】

推進当初

申請者	山口県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	192,626千円 (51,800千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	国内外の旅行者に「選ばれる観光地」となるため、山口県ならではの商品・サービスを造成し、観光客の満足度を高めつつ観光消費を増加させていく、「持続可能で安定的な観光産業」を実現し、地域経済の活力を高めていく。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○複数の民間事業者が連携して実施する観光消費拡大に向けた取組への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者等への補助金 22,000千円 ・アドバイザーの派遣費用 (委託料) 2,000千円 <p>○コロナの影響を受けた外国人観光客のニーズの変化を把握し、的確な誘客戦略を展開するとともに、マーケティングノウハウを観光事業者へ提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルプロモーション展開 (委託料) 26,600千円 ・セミナーの開催 (委託料) 1,200千円 	<p>・空き店舗を地元土産等を販売する無人カフェへ</p>  <p>・旅館の湯あがり処をリニューアルし、カフェ・クラブラウンジへ</p> 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①本事業で支援した商品造成等による民間事業者の売上上昇額 (+3,600万円) ②本事業を活用して新たに造成した商品・サービス等の数 (+24件) ③海外OTAと連携したランディングページ訪問者数 (+21,250人) ④ニーズ把握に基づいた情報発信の件数 (+25件) 	関連URL	https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/

申請者	山口県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	352,031千円 (109,724千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業における担い手減少、気象変動等の生産リスクなどの課題に対応するための技術革新を図る。 ・熟練者の優良技術（知識や技能）をデジタル技術を活用して研究し、わかりやすい技術として体系化を図る。 ・開発した技術は、地域内の農林漁業者に実装・定着を進め、経営基盤の強化を図る。 ・また、開発した技術は、新規就業者の育成にも活用し、いち早く技術を習得することで人材の定着を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>○農業分野の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIやドローン等を活用したスマート農業技術開発 44,084千円 ・スマート農業技術の導入から定着までの支援 16,596千円 <p>○畜産分野の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIやゲノム解析技術等を活用した畜産技術開発 24,046千円 ・良質な堆肥製造と供給体制の構築 3,030千円 <p>○林業分野の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術を活用した作業システム整備 6,189千円 <p>○水産分野の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術を活用した資源量把握等の操業支援システム開発及び情報共有体制の構築 8,100千円 ・代替飼料を活用した養殖技術開発 7,679千円 </div> <div style="width: 50%;">  <p>● AIによる画像診断を核とした出荷予測技術の向上</p> <p>各ステージのAIによる画像解析・診断予測技術の高精度化</p> <p>1 積算温度から収穫日を予測</p> <p>2 出芽の状態から予測式を補正</p> <p>3 出芽の状態から予測式を補正</p> <p>4 花蕾の状態から予測式を補正</p> <p>5 最終的な収穫日予測</p> <p>定額 出芽 出苗 花蕾伸張 収穫 生育ステージ</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>【水産分野】 デジタル技術を活用した 操業支援システムの開発</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>【農業分野】 AIを活用した画像診断 技術の開発</p> </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①事業実施によるデジタルトランスフォーメーションの取組事例 (+11件) ②デジタル技術を活用した社会実装件数 (+40件) ③開発した技術の導入による雇用人数の増加 (+10人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/</p>

事業概要【市民QoL向上プロジェクト】

推進当初

申請者	山口県下関市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	93,300千円 (28,600千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	市民QOLの向上を通じて、デジタル化に向けた市民の意識改革・行動変容を促し、各種データの積極的な活用やデジタル人材育成・確保ができる地域を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○地域ポータルサイト利用促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市OS運用経費 (12,820千円) ・キャッシュレス決済導入に向けた実証 (1,200千円) ・施策案の具体化検討・関係機関調整 (5,000千円) ・PR事業 (680千円) <p>○産学官連携強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートシティ推進協議会アーキテクト活動経費 (3,600千円) <p>○デジタル人材育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハッカソン優秀作品の事業化 (2,000千円) ・民間企業向けDX人材育成プログラムの作成・効果検証 (1,800千円) ・若者のスタートアップに対する補助 (1,500千円) 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域ポータル利用者ID数 (+30,000人)</p> <p>②サービス連携数 (+4件)</p> <p>③デジタル人材育成に関するプログラム参加者数 (+1,500人)</p>	関連URL	https://www.city.shimonoseki.lg.jp/soshiki/1/86600.html

事業概要【ワークライフバランス実現のための子育て中心のまちづくり】

推進当初

申請者	山口県宇部市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	301,328千円 (42,775千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的 (効果)	<p>子どもの教育や遊びの環境の充実に加え、その保護者にとっても子育てしながらも働きやすいまちとして就労環境の改善や在宅ワークができる環境を整備し、地方創生の鍵を握る若者世代や子育て世代から宇部市で子育てしたい、住み続けたいと思われる魅力ある地域づくりを目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p><u>安心して子育てできる環境づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○小児医療の環境整備、小児救急医療体制の充実に向け、山口大学と連携して調査研究等を実施 (委託料) 8,760千円 ○SDGs人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成プログラム開催経費 (委託料) 4,800千円 ○中学生を対象としたキャリア教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・職業体験イベント開催経費 (委託料) 16,500千円 ○イノベーション人材の育成に向けた宇宙教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・天文教育の開催経費 (委託料ほか) 2,460千円 ○子どもの遊び場づくりの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・プレーカー運営 (委託料ほか) 3,543千円 ・子育て団体による子どもの遊び場づくりの支援 (補助金) 2,100千円 		
KPI	<p>①若者 (29~39歳) の社会人口増 (+79人)</p> <p>②女性活躍推進企業の認証数 (+141社)</p>	関連URL	<p>宇部市公式ウェブサイト https://city.ube.yamaguchi.jp</p>

事業概要【儲かる農水産業で地域経済の好循環】

推進当初

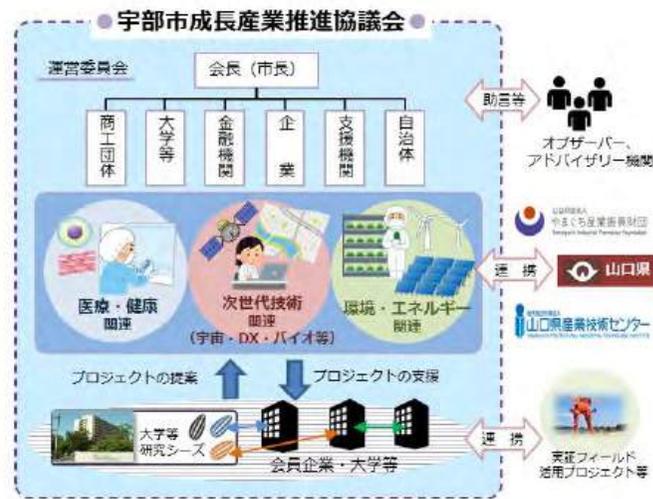
申請者	山口県宇部市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	119,045千円 (37,107千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<p>高齢化が著しく進行し、従事者も大きく減少している一次産業の新たな担い手や後継者獲得のため、従事者の所得向上や働き方改革につながる事業拡大、生産（捕獲）等の技術向上、作業効率の向上及び新規参入に対する支援を行うとともに、地元産品を活用したプロモーションを推進することで付加価値を高め、「稼ぐ力」を強化し、一次産業への就業・雇用増加、生産量・生産額の向上による地域経済の活性化を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○稼げる農産物の生産の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・稼げる農産物の作付補助（補助金・助成金）1,283千円 ○スマート農業の導入推進 <ul style="list-style-type: none"> ・器具導入に係る補助（補助金・助成金）10,000千円 ○地産地消の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・都市間連携イベント等の開催（負担金）812千円 ・農業研究集団活動促進事業費補助（補助金）200千円 ○農商工連携商品の認証制度による高付加価値化を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・認証シールの作成等（需用費、使用料、役務費）804千円 ○展示会、イベント出店による販路拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・販路拡大等出展負担金（負担金）1,002千円 ○お茶の販売促進 <ul style="list-style-type: none"> ・お茶まつりの開催（委託料）2,800千円 ○地域ブランドの魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな地域ブランドの魅力発信（委託料）8,000千円 ○うべ産水産物の認知度向上により魚介消費量の増加や漁業収入の底上げを図り新たな担い手の確保につなげる <ul style="list-style-type: none"> ・うべ産水産物プロモーション業務（委託料）3,630千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①認定農業者数（+9人） ②新規漁業就業者（+7人） ③6次産業化等により開発された商品の新規取引件数（+6件） <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	<p>宇部市公式ウェブサイト</p> <p>https://city.ube.yamaguchi.jp</p>



事業概要【「共存同栄・協同一致」による産業力強化、次世代人材の確保】

推進当初

申請者	山口県宇部市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	444,228千円 (152,888千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>高等教育機関等が有する研究シーズや市内外の事業者等が有する技術シーズを活用した新しい成長産業の創出、デジタル化の促進による新事業への進出などにより企業の「稼ぐ力」が高まるとともに、若者にとって魅力のある新たな雇用が創出されることを目指す。それにより市内の企業で働いてみたいと考える若い世代を増やし、市内企業への定着・担い手確保を促進するだけでなく、イノベーションの可能性を広げ更なる産業や雇用の創出を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>成長産業の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生医療等、成長産業分野の実用化・産業化に向けた支援 成長産業創出事業補助金 (補助金) 53,121千円 イノベーションの創出支援 オープンイノベーションセンターの運営 (委託料) 34,700千円 <p>中小企業を始めとした産業振興に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小企業事業承継業務 (委託料) 1,000千円 健康経営支援 (補助金) 1,200千円 <p>雇用の創出と人材確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な働き方確保支援センター運営 (委託料) 6,603千円 起業サポートネットワークにおける創業支援 (補助金) 1,200千円 サテライトオフィスの誘致促進 (委託料) 3,000千円 人材確保支援 事業者向け採用戦略セミナー開催 (委託料) 500千円 		
KPI	①事業化支援プロジェクト等の起業・事業化件数 (+ 3件) ②事業継続・事業承継に向けた取組数 (+ 29件)	関連URL	宇部市公式ウェブサイト https://city.ube.yamaguchi.jp



申請者	山口県山口市ほか6自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,572,195千円 (357,643千円)
事業タイプ・ 類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野

目的 (効果)
 コロナ禍を通して生じた社会の変化、新しい旅のスタイルに対応しながら、観光関連産業の成長促進を図る。加えて関係人口や移住・定住につながる新たな交流への深化（質的転換）につなげる取組を展開するなど、経済波及効果の大きい観光を基軸にした誘客・消費拡大と持続可能な観光地域づくりを通じて、あらゆる地域に定住できる連携都市圏域「山口ゆめ回廊」の実現を目指す。

**事業概要・
主な経費**
 ※経費内訳はR6年度事業費

1. 新しい生活様式や行動様式等の社会の変化に対応した持続可能な新たな交流の創造

- ・1次～3次産業各分野への波及効果創出事業 7市町共通テーマ地元産食材を使った商品開発・周遊促進等 (負担金) 24,733千円
- ・観光ブランド創造型誘客コンテンツ創出支援事業 (委託料) 20,000千円
- ・スポーツによるまちづくり推進事業 (委託料・補助金) 23,400千円

2. 住んでよし、訪れてよしの観光地域づくりを通じた多様な交流創造

- ・ロケーションツーリズム誘致事業 (委託料) 4,854千円)
- ・夜型観光推進事業 (消耗品費、役務費、委託料) 37,822千円

3. インバウンド誘客から創出する「まちの賑わい」創出

- ・ターゲット国別ニーズを踏まえたインバウンド誘客事業 (委託料) 16,500千円
- ・交流創出事業 (委託料・使用量及び賃借料) 25,000千円



KPI

- ①MICE誘致件数 (+170件)
- ②着地型観光プログラム造成件数 (+84件)
- ③外国人観光客数 (+367,801人)

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

関連URL

<https://www.city.yamaguchi.lg.jp/soshiki/14/151510.html>

※山口県山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町の広域連携事業

事業概要【女性活躍推進を軸とした誰もが輝ける多様な職場づくり重点プロジェクト】

推進当初

申請者	山口県山口市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	60,030千円 (24,130千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・女性人材の掘り起こし・女性が活躍できる場の創出 ・多様な働く場の創出によるインクルーシブな社会の実現 ・働き方改革やデジタル化を契機とした柔軟な働き方促進と企業の生産性向上 ・本事業全体を通じた多様な働く場の整備や企業の魅力度向上による若者の雇用創出 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>○女性人材の掘り起こし・女性が活躍できる場の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く女性の活躍応援事業(委託料)4,000千円 ・女性活用職場環境改善助成金(補助金)2,000千円 ・山口市経営体発展支援事業(補助金)2,000千円 <p>○多様な働く場の創出によるインクルーシブな社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材確保企業支援事業(委託料)2,000千円 ・高齢者活用のための人材確保支援事業(委託料)1,000千円 ・従業員スキルアップのための研修費・受験料等を支援する補助金(補助金)2,000千円 ・中小企業採用活動支援補助金(補助金)4,000千円 ・やまぐちごと応援サイトコンサルティング事業(委託料)3,000千円 ・市内企業の情報発信事業(委託料)3,000千円 ・企業向け外国人労働者受入セミナー(委託料)500千円 ・企業向け障がい者雇用促進セミナー(委託料)500千円 <p>○働き方改革やデジタル化を契機とした柔軟な働き方促進と企業の生産性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革推進事業(賃借料)130千円 </div> <div style="width: 48%;"> <p>▼未就労女性向けセミナー</p>  <p>▼女性求職者と企業の交流会</p>  <p>▼シニアと企業の面談会</p>  <p>▼やまぐちしごと応援サイト</p>  </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①多様な人材を積極的に受け入れる事業者数 (+50社) ②事業を通じて採用された多様な人材の人数 (+105人) ③事業への参画によって、就労意識が向上した求職者数 (+75人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.yamaguchi.lg.jp/soshiki/14/151510.html</p>

事業概要【関係人口の創出による農山村エリア活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	山口県山口市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	520,021千円 (117,034千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係人口の創出を図るためコーディネーター(関係案内人)の育成や移住・定住の取組により新たな人の流れを生み出す。 ・地域資源のさらなる磨き上げを進めるとともに、農産物販売所の整備に取組み、地域経済の活性化、地域活力の向上を図る。 ・農山村エリアの地域資源を活用した交流イベントを開催し、都市農村交流の推進による交流人口の拡大を図る。 ・スマート農機等の導入を進めるなど、経営基盤の強化や担い手確保に取り組むことで、農林水産業の振興を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○地域資源の磨き上げや道の駅の機能強化、イベント開催による市内農産物、特産品等の魅力の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重源の郷・鑄銭司郷土館リニューアル事業(委託料)15,332千円 ・都市農村交流イベント開催経費(委託料等)9,138千円 <p>○関係案内人の育成や関係人口の創出に向けたプログラムの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係人口創出事業経費(委託料)10,500千円 ○都市部での移住・定住のプロモーションの実施 ・移住・定住プロモーション経費(委託料)6,548千円 <p>○農作業の省力化等につながるスマート農機や設備等の導入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマート農機等の導入促進(補助金)25,000千円 <p>○児童生徒を対象とした農業体験や生産者による出前授業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者向け農業啓発事業(委託料)1,100千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①本事業を通じて農山村エリアへ移住した人数 (+102人) ②農山村エリア等における人口の転出超過の抑制 (+243人) ③関係案内人育成数 (+15人) ④農山村エリア(過疎地域)の交流人口 (+220,000人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.yamaguchi.lg.jp/soshiki/14/151510.html</p>

事業概要【（仮称）防府市創業・交流センター整備・運営事業】

推進当初

申請者	山口県防府市	初回採択回	令和4年度第1回募集																
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	129,300千円（18,700千円）																
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野																
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援拠点及びデジタル推進拠点の整備・運営と防府市中小企業サポートセンター（コネクト22）による伴走型の支援体制を強化することで、創業者の更なる創出⇒雇用の創出⇒地域活性化の好循環を確立していく ・山口県と連携してワーケーションやテレワークを推進することで、移住定住や事業所誘致に繋げるなど、他施策との相乗効果を狙う 																		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○相談体制の強化と関係機関との連携によるデジタル化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防府市中小企業サポートセンター(コネクト22)の相談員人件費 8,400千円 ・各種セミナー開催、専門員の配置、施設活用支援、施設売込強化 7,000千円 ・施設運営費 3,300千円 																		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①防府市中小企業サポートセンター(コネクト22)の支援により新規創業した件数(+20件) ②防府市中小企業サポートセンター(コネクト22)等の創業・事業経営に関する相談件数(+580件) ③（仮称）防府市創業・交流センターの利用者数(+5,300人) 																		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>創業・交流センターを拠点とした創業者・中小企業者支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施主体</th> <th>創業前</th> <th>創業</th> <th>発展・持続化</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コネクト22</td> <td>相談体制の強化・きめ細かな相談対応 創業塾卒業生等の交流セミナーの開催 Y-BASE等と連携 デジタル関連セミナーの開催、専門員の配置</td> <td>育成支援</td> <td></td> </tr> <tr> <td>商工会議所</td> <td>創業塾の開催</td> <td>育成支援</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市</td> <td>創業に係る事業費支援</td> <td>Y-BASE等と連携 DXの推進</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			実施主体	創業前	創業	発展・持続化	コネクト22	相談体制の強化・きめ細かな相談対応 創業塾卒業生等の交流セミナーの開催 Y-BASE等と連携 デジタル関連セミナーの開催、専門員の配置	育成支援		商工会議所	創業塾の開催	育成支援		市	創業に係る事業費支援	Y-BASE等と連携 DXの推進	
実施主体	創業前	創業	発展・持続化																
コネクト22	相談体制の強化・きめ細かな相談対応 創業塾卒業生等の交流セミナーの開催 Y-BASE等と連携 デジタル関連セミナーの開催、専門員の配置	育成支援																	
商工会議所	創業塾の開催	育成支援																	
市	創業に係る事業費支援	Y-BASE等と連携 DXの推進																	
関連URL	https://www.city.hofu.yamaguchi.jp/site/shingi-kai/kagayaki-hofuplan.html																		

事業概要【地域内経済循環促進事業】

推進当初

申請者	山口県阿武町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	146,802千円 (48,424千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	人口減少社会を前提とした町の再構築のため、人の流れ（移住・定住・帰郷の支援および関係人口づくり）、物の流れ（町内産農林水産物等の販売及び消費の促進）、お金の流れ（外貨の獲得と地域内経済循環の実現）を整えることで、真に自立したまちづくり「持続可能な循環型社会の構築」を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>①阿武町版DMO機能強化事業 事業推進を担う民間観光組織である阿武町版DMOへ専門的サポートを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業ディレクション（委託料）24,658千円 ・滞在拠点サポート（委託料）3,729千円 ・地域内生産物消費サポート（委託料）2,983千円 ・広報・メディアコミュニケーションサポート（委託料）2,983千円 <p>②地域通貨導入事業 本町内で初の運用となる域内限定で使用可能な地域通貨の導入を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域通貨導入調査・検証（委託料）2,486千円 ・木の駅プロジェクト導入（委託料）7,856千円 ・地域支援型第一次産業導入推進（委託料）1,243千円 ・薪ボイラー導入監理業務（委託料）2,486千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域通貨流通額 (+500万円) ②木の駅木材流通量 (+430 t) ③阿武町版DMO売上金額 (+500万円) ④地域支援型第一次産業売上金額 (+250万円)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) (効果検証) https://www.town.abu.lg.jp/guide/kikakunituite/</p>

事業概要【「グリーン社会とくしま」の実現による持続可能な地域づくり推進事業】

推進当初

申請者	徳島県ほか7自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	503,658千円 (126,100千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・自然エネルギー等の導入と森林吸収源対策としての森林づくりの取組の推進を図る ・環境先進県としての取組に賛同する企業や人材等の集積・移住交流を推進を図る ・次世代の「グリーン社会」を担うGX人材の育成を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○自然エネルギー等導入に向けた普及啓発・広報活動及び森林吸収源対策としての森づくりの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・県産材の増産体制整備強化・利活用促進、森林緑化等の推進 (委託費、補助金、需用費、役務費等) 38,380千円 ○「GX」推進に伴う県内外への魅力発信及び県外企業・人材等の誘致・交流促進モデルの実証・確立 <ul style="list-style-type: none"> ・「中山間地における脱炭素化パッケージ」構築に向けた取組 7,200千円 ○次世代「GX」人材育成確保に向けた環境教育等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「とくしまGXスクール」等による環境学習・育成研修 (委託費、消耗品費、報償費、賃借料等) 2,736千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①本県への年間移住者数+準移住者数 (+1,588人) ②地域でのGX推進に向けた協働活動実践企業・団体数 (+24企業・団体) ③「とくしまエコパートナー」の協定締結企業・団体数 (+29企業・団体) 	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/kenseisogo/shingikai/chijibukyoku/5020160/

※徳島県、徳島市、三好市、阿南市、那賀町、牟岐町、美波町、海陽町の広域連携事業

事業概要【2つのX（GX・DX）とイノベーション創出による徳島経済飛躍事業】

推進当初

申請者	徳島県、徳島市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	781,422千円（185,700千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・GX・DXによる本県企業の競争力強化 ・海外展開の促進によるグローバル市場の獲得 ・イノベーションの創出による地域活性化 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○「ジャパンプルー・徳島」を中核とした「カーボンニュートラル」実現に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・販路拡大支援（委託料・役務費）7,200千円 ・地域産業ブランド化（委託料・役務費）18,450円 ○DXの促進による競争力の強化と海外展開支援 <ul style="list-style-type: none"> ・企業のDX推進支援（委託料・役務費）45,146千円 ・海外輸出支援（委託料）36,705千円 ○イノベーションの創出による産業振興 <ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツ産業振興支援（委託料・負担金）10,061千円 ・創業コンテスト開催（委託料・補助金）12,000千円 ・スタートアップ支援（委託料・補助金）54,138千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①徳島県の輸出額(中小企業分)の総増加額（+159億円） ②脱炭素社会に貢献する製品の試作品数（+50個） ③デジタルトランスフォーメーション（DX）モデル創出件数（+25件） ④コンテンツ産業関連企業の増加数（+75社・者） 		関連URL （交付金の具体的使途・実施体制）調整中 （効果検証） https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/kenseisogo/shingikai/chijibu/kyoku/5020160/

事業概要【3つの徳島県・地域連携DMOが協働する観光振興プログラム】

推進当初

申請者	徳島県ほか7自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,109,740千円 (234,840千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・県民が本県の魅力を国内外へ発信することにより、多くの観光客が訪れ、観光産業が活性化され、雇用の創出や地域経済の活性化を促進する ・県産品や豊かな食を、観光と一体となって国内外に売り込み、「徳島ファン」の増加を図る ・四国の玄関口に位置する利点を活かした関西からの旅行訪問者の増加を図る 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○関西を主要ターゲットに周遊・滞在型観光を促進 <ul style="list-style-type: none"> ・誘客・周遊促進 (委託費、補助金等) 15,735千円 ・旅行商品造成支援 (補助金) 16,740千円 ○「阿波の食」を核とした魅力発信とプロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信・プロモーション (委託費、需用費) 12,182千円 ○徳島ならではの観光資源の魅力発信やコンテンツ開発 <ul style="list-style-type: none"> ・魅力発信・ブラッシュアップ (委託料・負担金) 91,600千円 ・コンテンツ開発 (委託料・補助金) 12,162千円 ○訪日外国人増に向けた戦略的プロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ船誘致・魅力発信 (委託料・消耗品費) 48,462千円 		 <p>阿波おどり</p>  <p>祖谷のかずら橋</p>  <p>藍染め</p>  <p>DMV</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ① 宿泊旅行による旅行消費額 (+871.27億円) ② 客室稼働率 (+20.7%) ③ 観光情報サイト総アクセス件数 (+471万件) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制) 調整中 (効果検証) https://www.pref.tokushima.lg.jp/ken-seijoho/kenseisogo/shingikai/chijibuku/oku/5020160/</p>	

事業概要【SDGs先進地域「にし阿波」における農泊観光推進プロジェクト】

推進当初

申請者	徳島県ほか4自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	379,672千円 (92,840千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野

目的（効果）

- ・SDGs先進地「にし阿波」での観光をきっかけとした関係人口・交流人口の創出を図る
- ・地域住民の観光関連事業等への参画を通してシビックプライドの醸成を図る
- ・農泊での地域住民との深い関わりによって、リピーターやにし阿波ファンを獲得し、移住や定住の増加を図る

事業概要・主な経費

※経費内訳はR6年度事業費

- SDGsを観光全体への取り組みに展開するための重要な受け皿としての「農泊」の充実
 - ・新戦略への展開、進捗管理マネジメント（委託）8,000千円
 - ・農泊施設の受入環境整備支援（補助金）5,000千円
- SDGsを活用した新たな国内外向け「旅行商品」のブラッシュアップ
 - ・SDGsモデルコースへのブラッシュアップ（委託、印刷製本費、通信費、借損など）3,000千円
- シビックプライドの醸成を通じた人材活用
 - ・次世代の観光／地域を支える人材の発掘及び育成事業（委託、報償費、費弁、通信費など）4,000千円
 - ・観光人材・資源確保につながる「移住促進いちごタウン創設」事業（委託、報償費、費弁、印刷製本費など）2,750千円
- 「世界農業遺産」である「SDGs実践の地・にし阿波」の保全・継承
 - ・世界農業遺産ブランド認証品販売促進（負担金）2,200千円

体験型教育旅行の誘致・受入体制の充実など



「SDGs実践の地・にし阿波」の保全・継承など



KPI

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

- ①にし阿波における農泊施設の延べ利用者数 (+4,700人)
- ②にし阿波における国内延べ宿泊者数 (+91,000人)
- ③にし阿波への移住者数 (+100人)

関連URL

(交付金の具体的用途・実施体制)調整中
(効果検証)
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ken-seijoho/kenseisogo/shingikai/chijibukyouku/5020160>

※徳島県、美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町の広域連携事業

申請者	徳島県	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	250,858千円 (62,400千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・「“新時代のデジタルインフラ”メタバース」において、構築したプラットフォームの活用による情報発信・交流空間とし、「デジタル関係人口」を創出するとともに、メタバース上の発信により、徳島への来訪を促進する。</p> <p>・メタバースでの商談会、展示会、体験会など、徳島が誇る技術やコンテンツを、疑似体験可能とし、県内の多様な主体のビジネス展開につなげる。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○徳島の魅力に「バーチャル」に触れる、とくしまWEBパビリオンの構築及びバーチャルコンテンツの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・WEBパビリオンの構築・運用 ・バーチャルコンテンツ作成 (委託費) 44,400千円 ○メタバースを活用した海外との交流イベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流イベントの実施 (委託費) 11,000千円 ○徳島の豊かな自然や文化、産業等に「リアル」に触れる地域活性化イベントの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・徳島を体感し、地元住民との交流による地域活性化イベントの開催、広報・PR経費 (費用弁償、需用費、役務費、負担金等) 7,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①デジタル関係人口の創出数 (+7,500人) ②「とくしまバーチャルパビリオン」イベント来場者数 (+65,000人) ③国際交流イベントの開催回数 (+21回) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/kenseisogo/shingikai/chijibukyoku/5020160/</p>

事業概要【「しごと」を担い、まちを元気にする「地域活性化人材」創出事業】

推進当初

申請者	徳島県徳島市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	59,734千円 (21,700千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・移住施策の推進等により地域外人材を呼び込むことにより、人材を確保する ・市民協働施策等を活用しながら、より実践的な人材育成の取組を展開することで、人材のミスマッチを解消する ・多種多様な人材の創出・確保・活躍を推進する 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> ① 地域外人材の確保・定着の促進 (量的アプローチ) <ul style="list-style-type: none"> ・移住促進事業 (委託料、報償費) 6,155千円 ・ワーキングホリデープログラム事業 (委託料) 3,000千円 ② 企業等とのミスマッチの解消をはじめとした活躍できる人材の育成 (質的アプローチ) <ul style="list-style-type: none"> ・市民協働や公民連携による、新たな事業や持続可能なコミュニティビジネス創出 (報償費、旅費、需用費、委託料、使用料) 2,878千円 ・女性・若者活躍推進事業 (委託料) 900千円 ③ 多様な人材を原動力とした地域活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・新規創業等支援事業 (補助金) 7,300千円 ・創業後フォローアップ事業 (委託料、使用料、需要費、報償費) 195千円 ・阿波女あきんど塾出張講座 (報償費、需要費) 45千円 ・次世代活躍事業 (報償費、旅費、需用費、使用料、負担金) 1,227千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ① 本事業を通じた、徳島市内における新規就業・創業者数 (+60人) ② 本事業を通じた、徳島市への移住者数及び徳島市の関係人口数 (+60人) ③ 本事業を通じ、新たな事業やコミュニティビジネスを実施した人数 (+15人) 		関連URL	https://www.city.tokushima.tokushima.jp/smph/shisei/machi_keikaku/townplanning/region_revitalize/mirai_senryaku/index.html

事業概要【通過型観光から滞在型観光への推進事業～小松島市・勝浦町広域連携～】

推進当初

申請者	徳島県小松島市、勝浦町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	85,372千円 (18,325千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・滞在型観光へのシフトチェンジによる観光消費額の向上 ・観光受け入れ態勢の整備 ・年間を通じた観光コンテンツづくり ・産直市間連携と地域資源を活かした効果的な観光誘客 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・体験型観光商品の磨き上げ、情報発信、モニターツアー等の実施のための諸経費 (小松島市2,400千円) ・体験型観光商品の情報発信 (勝浦町605千円) ・JA東とくしまが運営する産直市や道の駅 (勝浦町) への観光誘客と情報発信等に係る経費 (小松島市650千円) ・小松島産はもやちめん、勝浦産みかんといった地場産品の販売促進のためのプロモーション・フェア開催に係る経費 (小松島市3,300千円) ・県内外での物産や販路拡大のための展示会等の経費 (ブース代、イベント開催業者への参加費・手数料、郵送料) (小松島市500千円) ・地域資源を基に、地域性を活かして付加価値の高いプラン作り及び観光客受入体制に係る商品造成、モニターツアー等の実施に係る委託料等 (勝浦町550千円) (小松島市4,960千円) ・滞在型観光商品のプロモーション、観光客誘致等に係る経費 (勝浦町620千円) ・小松島の産品やみなどを活用したイベントの実施、イベント開催支援に係る経費 (小松島市2,940千円) ・大型客船寄港時における観光消費促進等受け入れ体制に係る経費 (小松島市1,800千円) 	 <p>体験型観光 コンテンツ造成</p>  <p>地場産品の 販売促進等</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①小松島市・勝浦町の観光入り込み客数 (+130,782人) ②小松島市・勝浦町の主要観光施設 (あいさい広場・よってネ市・道の駅 ひなの里かつら) の売上高 (+101,291千円) ③小松島市・勝浦町の主要宿泊施設の延べ宿泊客数 (+4,870人) 	関連 URL	https://www.city.komatsushima.lg.jp/docs/502578.html

事業概要【子育て世代をターゲットとしたまちの魅力向上による賑わい創出事業】

推進当初

申請者	徳島県小松島市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	130,659千円 (19,265千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>～子育て世代が安心安全に過ごせる居心地の良い空間・時間づくり～</p> <p>小学校就学前の子どもを抱える世帯（20代～40代の男女と、その子ども）をターゲットとしたイベントや体験学習を通じた本市ならではの学習環境や機会の創出を行うとともに、「本港地区」エリアのランドデザインをつくりあげていく中で、親子が安心して過ごせる時間や、そこに集う親子同士が交流できる空間の創出を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外で活躍するアスリートやアーティスト等の各種専門家の招へいと、体力づくりや創造性を養うための体験型学習プログラム事業の実施にかかる報償費等 8,068千円 ・消防が実施する親子で楽しみながら参加し、子どもの応急措置等が学習できるとともに地域愛を育むイベント開催にかかる消耗品費等 172千円 ・子育て世代が交流できる市内の妊産婦を対象とした胎教コンサートや人形劇等の開催にかかる委託料等 925千円 ・学校外教育学習としてのプログラミング学習や地域と自然を学びのフィールドにするなど子どもの探究心を高める地域学習イベントのほか、STEAM教育に資する学習イベント実施にかかる委託料等 1,061千円 ・市民の定住を図るため県外相談者のみではなく県内移住者への相談対応、ニーズ把握を実施するほか、移住者を含めた市民が交流できる場づくりや子育て支援施策をまとめた各種媒体による情報発信事業にかかる委託料等 3,039千円 ・新たな移住者層や子育てしながら働ける環境づくり、ライフステージに応じた多様な働き方の支援するためのリスクリングを実施するための委託料等 6,000千円 	 <p>市内小中学生を対象に外部人材を活用した講演や体験型学習の開催</p>	 <p>親子で参加できる消防に関するイベントの開催</p>
KPI	<p>①近隣2市への転出者の対基準年比減少数 (+56人) ※各年比減少数の累計値</p> <p>②小松島市移住交流支援センターで受け付けた相談件数 (+66件)</p>	関連URL	https://www.city.komatsushima.lg.jp/docs/502578.html

事業概要【美馬市「人生100年時代」美と健康のまちづくり推進プロジェクト】

推進当初

申請者	徳島県美馬市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	20,354千円 (1,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	「人生100年時代」の到来が言われる中、幅広い市民が「人生100年時代」とは何かを知り、「人生100年時代」にふさわしい人生設計を行うとともに、100歳人生の後半（高齢期）に健康で積極的に社会に参加し、それまでに培ってきた豊かな経験やスキル、「学び直し」によって身に付けた知識などを地域社会で存分に発揮できる姿をめざす。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>ポピュレーションアプローチによる健康づくり、「学び直し」、「美」を通じた外出や社会参加の促進を通じて、100歳人生の後半（高齢期）における自己実現の達成を可能にする施策を一体的・総合的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「人生100年時代」を生きるために必要な知識を身に付け、その知識を周囲に広げる「ジェントロジー市民アンバサダー」の養成と活動支援 …ジェントロジーワークショップ開催業務委託料 1,000千円 ○健康に関する正しい知識の普及を担う「健幸アンバサダー」の養成と活動支援 ○幅広い市民を対象とした「歩く・走る」「食べる」による健康づくり ○「美」を通じた高齢者の外出等促進 ○「学び直し」の第一歩として、また高齢期の地域との関わりの再構築の観点から、地域学である「みま学」講座の構築 ○ <p>学んだ知識や豊かな経験・スキルをアウトプットする仕組みとして、ポータルサイトの構築をはじめとしたプラットフォームの構築</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①ジェントロジー市民アンバサダー事業を除く各交付対象事業への延べ参加者数 (+1,930人) ②ジェントロジー市民アンバサダー年間延べ活動日数 (+4,500日) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.mima.lg.jp/</p>



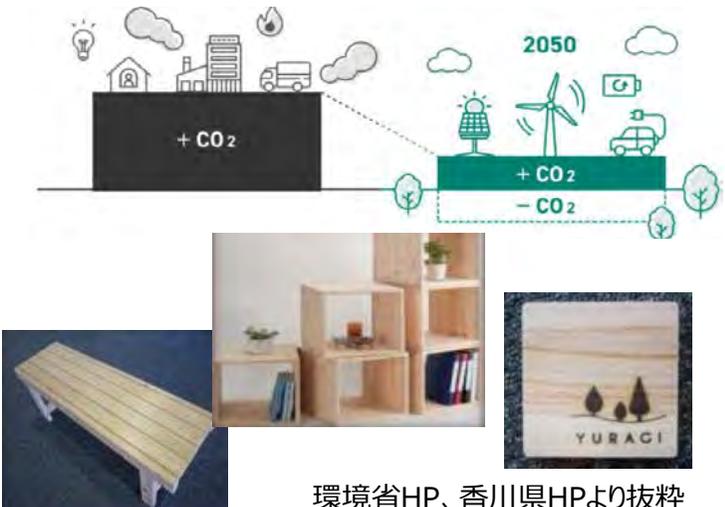
事業概要【阿波かつうらブランド化事業】

推進当初

申請者	徳島県勝浦町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	52,297千円 (16,908千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・6次産業化による勝浦産農産物の価値向上をし流通経路の確保による住民の所得向上を図る。 ・地域ブランドのコンセプトを確立し情報発信することで消費促進、地域経済活性化を図る。 ・農業、商工、観光を一元化して企画、販売及び情報発信できる強い組織づくりを行い地域ビジネスへ発展させることを目指す。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	○地域資源発掘等の一体的な組織体制づくり/学校における商品開発実施による次世代担い手の郷土愛の醸成 ・阿波かつうらブランド構築推進等支援 (委託料) 6,808千円 ○ブランド化推進・PR活動実施 ・「勝浦みかん」広告PR費 (委託料) 2,296千円 ・ブランド推進協議会運営費 (補助金) 5,000千円 ・カタログ制作費 (委託料) 600千円 ○町内回遊型イベント等開催による観光振興 ・マルシェ開催経費 (委託料) 700千円 ・ARイベント運用費 (委託料) 1,504千円		中学校ふるさと学習 (特産品開発)  道の駅マルシェ開催 
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①道の駅取扱阿波かつうらブランド商品の販売額 (+1,500千円) ②JA取扱「勝浦みかん」の出荷量 (+300トン) ③阿波かつうらブランド商品数 (+20件) ④道の駅入込客数 (+4,000人)		関連URL http://www.town.katsuura.lg.jp/docs/2021032900050/

事業概要【かがわグリーン産業成長促進事業】

推進当初

申請者	香川県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	378,128千円 (48,579千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	県内企業の成長と雇用創出を目指し、グリーン関連産業を育成。省エネ・再エネ設備投資の支援や技術開発の支援により、企業の収益増や競争力向上を図る。また、県産木材の供給体制整備や需要拡大に取り組み、県内林業の育成と就業者数の増加を促進。これにより、県内定着を促進し、経済の活性化を図る。			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○エネルギー・環境関連分野における支援 <ul style="list-style-type: none"> ・研究開発支援24,154千円 ・エネルギー関連産業育成支援事業4,022千円 ・県民向け環境負荷低減製品消費の促進309千円 ○産学官が連携した県内企業の省エネ化による成長支援 <ul style="list-style-type: none"> ・かがわゼロカーボンシフト支援事業13,594千円 ・地域脱炭素導入支援事業3,500千円 ○県内林業の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・県産木材流通促進事業3,000千円 		 <p style="text-align: center;">環境省HP、香川県HPより抜粋</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①開業した事業所数 (+2,280件) ②新規林業就業者数 (+39件) ③温室効果ガス排出量 (▲831千t) ④県産木材の搬出量 (+1,062m³) 		関連URL https://www.pref.kagawa.lg.jp/documents/18175/r5gyouseihyouka6.pdf	

事業概要【多面的で持続可能な農村・漁村づくり推進事業】

推進当初

申請者	香川県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	491,104千円 (169,317千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<p>本事業により、農水産業の高収益化と安定した生産体制を実現。最新技術の導入支援で就農希望者の不安を払拭し、人材確保と担い手不足の解消に貢献。また、農地の多面的機能回復や環境保全活動の担い手の育成を通じて、地域の意識醸成と持続可能な農村・漁村の実現を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○農水産業の担い手の確保と高付加価値化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 農産物の高付加価値化・安定生産体制の構築24,553千円 県産農水産物のプロモーション3,897千円 畜産物の高付加価値化推進23,452千円 魚介類の増養殖技術の実用化・高付加価値化の推進17,379千円 ニホンザル加害個体群対策18,414千円 デジタル技術の導入促進3,000千円 <p>○持続可能な農村・漁村の保全体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 農地支援グループの組織化推進3,000千円 農地の利活用促進事業63,000千円 環境保全活動への参加促進3,122千円 田んぼダム推進事業9,500千円 		
KPI	<p>①新規就農者数 (+750人)</p> <p>②新規漁業就業者数 (+165人)</p> <p>③多面的機能の維持・発揮活動を行う農用地面積 (+750ha)</p> <p>④環境保全活動や環境学習講座等への参加状況 (+10.00%)</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>		 <p>香川県産「ハマチ」の話</p>
		関連URL	https://www.pref.kagawa.lg.jp/documents/18175/r5gyouseihyouk_a6.pdf

申請者	香川県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	156,775千円 (44,424千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的 (効果)	ワーク・ライフ・バランスの実現には「働き方改革」が重要。職場環境のDX化や新たな働き方の創出が課題解決につながる。オンラインでの就職・採用プロセスも生産性向上と活発な学生・若者の活動を促進するとともに、情報発信とワークサポートかがわによる働き方改革の支援で県内企業の魅力向上を図る。また、本事業の実施により、移住者の増加が期待できる。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○デジタル化を中心とした企業の生産性向上11,698千円 県内企業の生産性向上を図るため、技術的支援を中心と施策を展開。</p> <p>○多様な働き方の推進・導入支援28,076千円 job型雇用や副業、デジタルを取り入れた働き方など多様な働き方を選択できる新たな働き方改革を進めるため、県内企業向けにコンサルティング等を実施するとともに、サテライトオフィスやコワーキングスペース等を整備しようとする際の改修費や通信環境整備費等を補助。</p> <p>○採用・求職活動のデジタル化推進事業4,650千円 地方というハンデキャップを逆に、就職・採用のデジタル化を進行することにより、県内はもとより県外からの就業、移住者を増加させるための情報発信やイベント実施経費</p>		  <p>明日から実践できる！</p> <p>香川の中小企業における ワーク・ライフ・バランス 導入マニュアル</p> 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①「かがわ働き方改革推進宣言」登録企業数 (+180社)</p> <p>②製造業における就業者1人当たりの生産額 (+150万円)</p> <p>③ワークサポートかがわ職業紹介件数 (+1,500件)</p> <p>④県外からの移住者 (+7,440人)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.kagawa.lg.jp/documents/18175/r5gyouseihyouka6.pdf</p>

事業概要【D i g i 田さかいで再生プロジェクト】

推進当初

申請者	香川県坂出市	初回採択回	令和4年度第2回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	162,426千円 (12,546千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・「働くまち」と「住むまち」が両立するまちづくりを進める。 ・本市の玄関口である坂出駅周辺の将来ビジョンを市民とつくりあげることにより、未来に希望が持てるとともに、愛着と誇りの醸成を促すことで、持続可能なまちづくりの実現を目指す。 ・市の中心部に市民の居場所をつくることで、「暮らしやすい坂出」の実現を進める。 			
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○市民によるまちづくりの推進に向けた各種会議の運営</p> <p>さかいで未来会議 (市民ワークショップ含) 運営費 220千円 (委託)</p> <p>さかいで再生会議 委員報酬・運営経費 826千円 (報酬・旅費)</p> <p>○坂出駅周辺活性化に向け、官民連携事業手法に関する専門的な知見と経験を持つアドバイザーの導入</p> <p>事業者選定支援業務 7,400千円 (委託)</p> <p>○坂出人工土地における整備効果を発揮するため、人工土地1階空き店舗における「チャレンジショップ」の開設</p> <p>チャレンジショップ開設・運営 1,000千円 (委託)</p> <p>○本事業内容についての広報・情報発信動画等の制作</p> <p>広報動画・パンフレット作成 3,000千円 (委託)</p> <p>○官民連携の推進に向けたPPP/PFI手法導入優先的検討規程の作成</p> <p>実践研修の開催 100千円 (委託)</p>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①坂出駅周辺におけるイベント回数 (+6回) ②チャレンジショップの応募件数 (+5店) ③市民ワークショップの参加人数 (+60人) ④PPP/PFI手法導入優先的検討規定の運用件数 (+1件) 		関連URL https://www.city.sakaide.lg.jp/shiki/seisaku/kousou01.html	

事業概要【「いちごのまち三木町」ブランド化プロジェクト】

推進当初

申請者	香川県三木町	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	16,762千円 (5,231千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・本町の地域資源であるいちごを活用し、「いちごのまち三木町」の地域ブランドの確立を図る ・ブランドを活かした移住・新規就農促進施策による、地域の担い手確保を図る ・いちご生産量増加による1次産業振興や6次産業化、認知度向上による観光客・移住者増を図る ・多分野にわたる地域課題解決を通じた地域創生モデルの実現を図る 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> 「いちごのまち 三木町」プロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・SNSの戦略的運用に係る経費 1,440千円 ・WEBサイト運用費 576千円 ・フリーペーパー発行費 900千円 ・PRイベント開催費 1,200千円 ・いちごガイドブック改訂 500千円 セトラスホールディングス(株)との連携協定による年間を通じたいちご生産体制の確立 就農支援制度の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・町就農補助金の拡充 4,000千円【交付対象外経費】 ・移住補助金の拡充 740千円【交付対象外経費】 ・就農フェアへの出展経費 415千円 ・就農フェアへの旅費 161千円【交付対象外経費】 ・先輩移住就農者による相談会や体験ツアーの実施 50千円 ・移住就農者同士による交流会の開催 150千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①いちご出荷量 (+30t) ②新規就農者支援協力事業者数 (+15人) ③SNSフォロワー数 (+1,500人) ④ふるさと納税申込件数 (いちご分) (+3,000件) 		関連URL https://www.town.miki.lg.jp/very-berry-mikicho/	

申請者	香川県琴平町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	29,584千円 (8,499千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内でお金が循環する地域内経済循環型の環境整備。 ・カードを町民全員に配布し、高齢者を含め、誰一人取り残さないキャッシュレスの取組を図る。 ・観光入込客数の増加を目指し、雇用の拡大を図ることで、地域経済の活性化を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○電子地域通貨の利用を促進するため、システム会社に、システム運営を業務委託するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム管理（委託料）3,960千円 <p>○地域協議会の設立支援及び運営をサポートし、地域協議会の活動を活性化するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会設立サポート費（報償費）1,200千円 <p>○WEB等の媒体を活用した情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信媒体掲載料（委託料等）3,339千円 		 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①電子地域通貨における地域消費額（+80,000千円） ②参画店舗数（+90店舗） ③アプリ登録者数（+300人） ④行政ポイントの利用者数（+1,000人） 		<p>関連URL</p> <p>https://www.town.kotohira.kagawa.jp/site/denshitiikituuka-kotoca/</p>

申請者	愛媛県ほか20自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	613,816千円 (148,512千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・産学官が緊密に連携し、産業界が求めるデジタル人材を教育、育成する体制を構築するとともに、即戦力となる高度IT人材等の育成・誘致、DX推進人材の育成、未来のデジタル人材の育成を図る。</p> <p>・デジタル人材を確保することにより、県内産業DXの基盤を整え、企業の収益力の向上や本県産業の稼ぐ力の強化に繋げ、県民所得の向上を図る。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度 事業費	<p>【愛媛県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○デジタル人材を確保するためのプロジェクト全体の情報発信とデジタル人材の就職支援 (25,648千円 委託料、事務経費、委員旅費) <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル人材の確保 (教育・育成・誘致) を総合的に推進するための情報発信の強化 ○DXを支えるデジタル人材の教育・育成 (23,672千円 委託料、補助金) <ul style="list-style-type: none"> ・若年者を対象としたIT活用力の向上 ○高度IT人材の誘致・活用 (48,477千円 委託料、補助金、負担金、事務経費) <ul style="list-style-type: none"> ・アジア高度IT人材の受入促進 ・県外IT人材の誘致・活用 ○デジタル人材を活用した県内産業のDXの推進 (50,715千円 委託料、補助金、事務経費) <ul style="list-style-type: none"> ・県内産業DX化を牽引するフラッグシップモデルの創出・波及 		
KPI ※カッコ内の数値は最終 事業年度までの「KPI 増加分の累計」の目 標値	<p>①本事業を通じたデジタル人材の教育・育成・誘致者数 (+4,600人)</p> <p>②本事業を通じたデジタル人材の移住者数 (+95人)</p>	関連 URL	https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html

申請者	愛媛県、砥部町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	245,553千円 (57,950千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・とべもりにおいて、魅力・特色を活かした連携イベント等の開催により、関係人口の創出を図り、県全体の観光入込客数の増加を図る。 ・とべもりをSDGsの体験ができる「学びの場」として発展させることで、SDGsの理念や考え方を効果的に浸透させ、SDGsを実践する人材を育成する。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>「とべもり」とは、えひめこどもの城、とべ動物園、愛媛県総合運動公園で構成される3施設の総称であり、近隣のえひめ森林公園を加えた4施設を「とべもり+ (プラス)」として、以下のとおり事業を実施する。</p> <p>【愛媛県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○えひめこどもの城の魅力向上 (7,837千円 委託料) <ul style="list-style-type: none"> ・とべもりにおけるアートを起点とした新たな魅力の創出 ・デジタル技術を活用したえひめこどもの城の魅力の発揮 ○とべもり+ (プラス) 連携イベント等の実施及びSDGsプログラムの誘客・利用促進 (50,044千円 委託料、事務経費、講師謝金旅費) <ul style="list-style-type: none"> ・来園者に満足を与え、再来訪につなげる連携イベントの実施 ・連携して魅力を高める集客イベントの開催 ・周遊機能の強化 ・SDGsプログラムの利用促進 <p>【砥部町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○連携イベントの実施 (69千円 事務経費) 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ① 本事業で整備した施設及びスマホアプリの県外利用者数 (+14,000人) ② 本事業で開発したSDGsプログラムの利用者数 (+10,200人) ③ 3施設の利用者数 (+205,000人) 	関連URL	https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html

事業概要【デジタルコンテンツ等を活用した雇用促進事業】

推進当初

申請者	愛媛県今治市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	74,046千円 (29,114千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツを活用したキャリア教育、雇用促進施策の充実を通じたU I Jターンの推進 ・若者等による地域課題解決に資する創業支援 ・サテライトオフィスの誘致及びデジタル人材の育成 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○学生等の視点による企業魅力動画の作成及び発信 <ul style="list-style-type: none"> ・(委託料) 4,678千円 ○オンライン等合同企業説明会等を通じた企業情報の発信 <ul style="list-style-type: none"> ・合同企業説明会事業運営(委託料) 8,800千円 ・雇用促進協議会のSNS機能強化(補助金) 90千円 ○地域課題解決に資する創業支援 <ul style="list-style-type: none"> ・(補助金) 4,021千円 ○サテライトオフィス誘致マッチングイベントへの参加 <ul style="list-style-type: none"> ・(負担金) 825千円 ○デジタル人材育成プログラムの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・(委託料) 10,700千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①デジタル人材育成事業で育成したデジタル人材の人数 (+150人) ②地域課題解決を通じた若者や女性等の創業支援事業で創業した新規創業者数 (+34人) ③今治市サテライトオフィス誘致マッチング支援事業で誘致した企業数 (+6社) ④今治市企業情報サイト「ハタラク」のマッチング機能を活用して市内企業へ就職した就職者数 (+22人) 	関連URL	https://www.city.imabari.ehime.jp/simingamannaka/chihouseusei/

事業概要【今治版地域商社創設及び機能確立プロジェクト】

推進当初

申請者	愛媛県今治市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	35,126千円 (9,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・瀬戸内のへそに位置する立地条件を活かし、資金・消費・投資の流れを域外への流出から流入・循環へと変えていく「瀬戸内クロスポイント構想の推進（地域経済循環の実現）」を図る。</p> <p>・地域経済循環の司令塔となる地域商社の機能を官民協働で確立し、スケールメリット・デジタル技術を活かし地域産品の戦略的なマーケティングを実施する。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○若年層等新たな購買層に向けた広報事業 (委託料) 3,500千円 ○リピーター獲得に向けた各種PR事業 (委託料) 4,500千円 ○海外（英・米等の欧米圏）需要開拓事業 ・市場調査、展示・販売・広報の実施 (委託料) 1,500千円 		 <p>瀬戸内クロスポイント構想の実現</p> <p>流出から流入へ</p> <p>資金</p> <p>消費</p> <p>投資</p> <p>今治市</p> <p>地域で所得が循環</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域商社等による売上金額 (+28,000千円) ②地域商社等による新商品開発件数 (+13件) ③地域商社等による取扱商品件数 (+60件) ④地域商社等との連携企業数 (+45社) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.imabari.ehime.jp/simingamannaka/chiikisaisei/</p>

事業概要【日本一細長い半島のICTを活用した地域商社『佐田岬モデル』確立プロジェクト】

推進当初

申請者	愛媛県伊方町	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	34,000千円 (10,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	①さらなる町の魅力を創出することで時代の変化に対応した「しごとづくり」を行い、②それら魅力を発信することで、「町外での稼ぐ力」を強化し、③町内はもちろん、訪れた方の周遊ルートのモデルコースを確立する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>①伊方町魅力創出事業 2,200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社（専門家）による旅行商品造成支援 <ul style="list-style-type: none"> ○対象ツアー：モニターツアー、募集型、受注型企画旅行 ○企画検討（伊方町の地域資源の分析、ブラッシュアップ等） ○旅行商品造成研修を通じた佐田岬観光公社の自社ツアーの企画と販売 <p>②伊方町魅力発信事業 4,800千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信支援 1,200千円 ・機能整備・追加 1,400千円 ・素材収集 1,200千円 ・データ収集と分析 1,000千円 <p>③交通動態調査分析事業 3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビックデータの活用と有人調査によるハイブリット方式での動態調査 		 <p>伊方町魅力創出事業</p> <p>伊方町魅力発信事業</p> <p>交通動態調査分析事業</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①事業者の観光業への参画数 (+35件)</p> <p>②事業を通じた売上高 (+7,000千円)</p> <p>③年間ふるさと納税額 (+90,000千円)</p> <p>④体験ツアーの参加数 (+300人)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証)調整中</p>

事業概要【農水産物・食品及び土佐酒輸出拡大プロジェクト推進事業を通じた地域の活性化事業】

推進当初

申請者	高知県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	818,034千円 (200,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・生産から流通・販売までの関係者が連携する「輸出拡大プロジェクト」を立ち上げる。 ・輸出先国のニーズを捉え「マーケットイン型の地産強化」を図る。 ・海外支援拠点や商社と連携した海外プロモーションを展開し、農水産物・食品、土佐酒の輸出拡大を図る。 ・輸出拡大による効果（原材料生産や新規雇用等）を地域経済へと波及させ、中山間地域の活性化を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○水産物輸出促進事業【17,811千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水産物輸出促進協議会が行う展示会出展やHACCP対応等の支援（補助金） ・水産物の外商活動を実施（アドバイザー謝金、消耗品費） <p>○農産物輸出促進事業【13,960千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農産物の展示会出展、商談支援、現地量販店でのフェア実施、現地シェフによるメニュー開発、商社・バイヤー招聘等（委託料） ・農産物の展示会・商談会への出展やテスト輸出等の取り組みを支援（補助金） ・農産物の販促活動を実施（アドバイザー謝金、輸送費、会場費、消耗品費） <p>○加工品（土佐酒含む）の海外への販路拡大事業【163,015千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知県台湾オフィスを通じた現地での事業展開支援（委託料） ・貿易促進コーディネーターや食品輸出アドバイザーによる輸出支援（委託料） ・食品海外ビジネスサポーターによる現地営業活動の実施（委託料） ・展示会出展や商談会の開催、高知県フェアの実施（委託料） ・加工品の外商活動を実施（販促資料作成費、消耗品費、会場費、輸送費等） ・衛生管理向上、安定供給体制の強化に必要な施設整備を支援（補助金） <p>○土佐酒テロワールの深化と展開【5,214千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各メーカーの香味の特徴の解明（消耗品費） ・研究用機材等の購入（備品購入費） 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①高知県の食料品の輸出額（+27億円）</p> <p>②輸出戦略を作成した食品加工事業者数（+32社）</p> <p>③輸出に取り組む食品事業者数（+73社）</p>		
		関連URL	<p>（交付金の具体的使途・実施体制）</p> <p>https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/sanshin/ （効果検証）</p> <p>https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2019103000372/</p>



申請者	高知県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	344,784千円 (88,864千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	デジタル技術の導入や人材育成、関係人口の拡大等による中山間地域が抱える課題解決の取り組みを支援することで、人口減少の負の連鎖を食い止め、若者の定着・増加と集落活動の後継者の確保といった好循環が生み出される。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>市町村や地域が取り組む地域づくり人材の育成や関係人口の構築、デジタル技術の導入等による集落の活性化を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さな集落活性化支援事業 79,064千円 実施主体：市町村 補助制限：定額、1/2 補助対象：人材育成、コーディネーター導入経費、集落活動費 等 ・中山間地域等デジタル化支援事業 9,800千円 実施主体：市町村 補助制限：定額 上限7,500千円 (1テーマ) 補助対象：デジタル技術の導入に必要な経費 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①事業の取り組みにより構築された関係人口数 (+10,090人) ②デジタル技術の活用による草刈り活動の負担軽減 (+100%) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/080000/080601/</p>

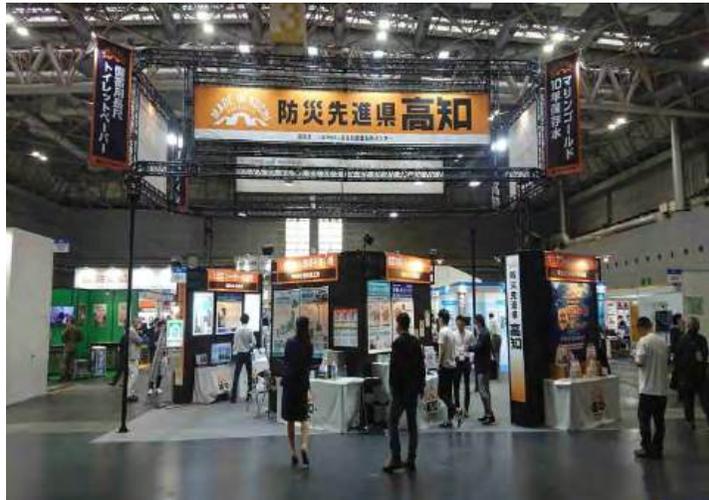
事業概要【C L T等木材利用普及推進事業】

推進当初

申請者	高知県	初回採択回	令和4年度第2回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	118,708千円 (63,861千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国的なC L Tの認知度向上を図り、C L T等木造建築物の建築を促進し安定的な木材需要を創出する ・全国3位のC L T建築数を生かしC L T建築物の観光資源化を図る ・C L Tラミナ等県産木材の利用拡大を図る ・上記による木材需要の拡大等により地域産業の活性化を図る 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○C L T応急仮設住宅の常設展示及び県内イベントへ移設展示を行い、C L Tの普及啓発を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常設及び移設展示 (委託料) 11,200千円 <p>○非住宅建築物の木造化・木質化を図るため設計費、木材購入費、プレカット費用の補助を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計、木造化・木質化補助 (補助金) 40,000千円 <p>○大阪・関西万博における建築物に使用する木材を供給製材業者の輸送費の補助を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸送経費及び調整旅費補助 (補助金) 4,030千円 <p>○県産材の利用拡大を図るため首都圏及び関西圏など都市部において建築士等に対し県産材を活用した非住宅建築のP R及び提案を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非住宅分野県産材販売拡大推進経費 (委託料) 8,631千円 			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①木材・木製品製造品出荷額 (+24億円) ②C L T建築竣工数 (+22棟) ③応急仮設住宅のイベント展示回数 (+8回) 		関連URL	調整中

事業概要【高知県生産性向上・デジタル化支援事業】

推進当初

申請者	高知県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	747,393千円 (172,983千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地産外商が進み、地域地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県の実現を目指す ・生産性の高いものづくりと働きやすく活気のある商工業の実現を目指す ・本県製造業の労働生産性の向上を図る ・県内企業の収益面の改善を行い経営基盤を強化することで、良質な雇用環境の創出を図る 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○デジタル化支援による生産性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業等デジタル化促進事業費補助金35,284千円 ・生産性向上支援事業委託及び生産性向上推進アドバイザー（報償費）3,999千円 <p>○財務分析支援による生産性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（公財）高知県産業振興センターによる事業戦略に基づく伴走支援（補助金）39,623千円 <p>○オンラインとリアルを活用したハイブリット型の外商支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（公財）高知県産業振興センターによる県外見本市や商談会による外商活動支援（補助金・委託料）94,077千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①(公財)高知県産業振興センターの外商支援による成約額 (+68億円) ②デジタル化伴走支援の企業数 (+200社) ③新型コロナウイルスの影響を受けた企業のうち営業損失計上企業の割合 (▲18.2%) 		関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制) https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/sanshin/ (効果検証) https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2019103000372/

事業概要【高知家で暮らす自己実現型移住促進事業】

推進当初

申請者	高知県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	174,785千円 (61,785千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	「より多くの若者が戻ることができる、誇りを持って定住できる、魅力ある県」を将来像として掲げ、ウィズコロナ時代の地方へのひとの流れを特に中山間地域に多く呼び込み、高齢者の暮らしを守り、若者が住み続けられる地域の実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>①移住促進・人材確保事業：22,850千円（うち、交付対象経費22,802千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（一社）高知県UIターンサポートセンターが行う移住促進及び人材確保の取組に係る経費を支援。 ・県内企業の人材ニーズの掘り起こしや「高知求人ネット」による求人情報の可視化により、県内企業と中核人材のマッチング支援を実施。 <p>②企業誘致活動DX推進事業費：15,840千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマーケティング戦略の効果を高めるため、WEB広告の充実を図り、継続的かつ効果的な情報発信を行うことで本県の操業環境等の魅力を訴求する。また、マーケティングオートメーションツールを活用したウェブセミナーの開催や企業の関心を高めるデジタルコンテンツ等の配信及び閲覧履歴等を行い、有望企業の掘り起こしと戦略的な誘致活動を実施。 <p>③空き家対策支援事業：23,301千円（うち、交付対象経費21,100千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の放置による悪影響事例、空き家の活用事例、売る・貸す・壊す等それぞれのメリット・デメリットなどの情報をまとめて掲載した「高知県版空き家決断シート」を作成し、所有者に早期の決断を促す。 ・相続・登記に関する住民向け講座を開催する。 ・電力データの活用により推定空き家の抽出を行い、所有者へのアプローチを強化する。 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①年間移住者数 (+150組)</p> <p>②中核人材のマッチング件数 (+60人)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://kochi-iju.jp/ https://kochi-iju.jp/jinzai/pro/ https://akiya-kochi.jp/</p>

事業概要【「健康×観光」を軸とした地域観光資源の再発見、新たな関係人口創出事業】

推進当初

申請者	高知県土佐市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	136,292千円 (43,552千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	既存の観光資源に健康の概念を加えた新たなイベント等を通して、コロナ禍においても、本市の地方創生の実現を目指す		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○観光協会運営費、情報発信・プロモーション、人材育成、シティロゲイニングなどの健康×観光イベントの運営、自主財源確保のための観光商品のブラッシュアップ・企画開発、ふるさと納税返礼品への登録を視野に入れた土佐市のブランド力・地域性・地場産品を最大限に活用した土産物・新たな商品の販路拡大・販売促進及びふるさと納税関連業務受託に向けた取組等に関する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 18,561千円 ・委託料 3,301千円 <p>○新居観光の地域づくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光交流施設運営委託料及び周辺環境の保全経費 18,000千円 ・土佐市の特産品などを用いた新商品の開発及び交流人口に繋がるPR費 900千円 ・仁淀川ふれあいマラソン運営経費 2,790千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①新居エリア年間訪問者数 (+30,000件) ②観光協会が実施するオンラインストアの購入件数 (+70件) ③交流施設が発信するSNSとホームページの閲覧数 (+1,500人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.tosa.lg.jp/life/detail.php?hdnKey=2690</p>

申請者	高知県土佐市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	14,401千円 (5,320千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<p>・地元関係者と一緒になって県外でPRする活動への参加や、ツナ缶以外の地元の産品の良さを発見する機会を設けるなど、学校関係者以外と一緒に交流し、地元に触れる機会を醸成する</p> <p>・今後持続可能なまちづくりを目指すため、移住者や外国人等新たな人材と、地域や地元企業・関係団体が一体となり、関係性を構築する活動を支援し、人口・定住対策、関係人口の創出を図る</p>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○関東圏でのPR事業 <ul style="list-style-type: none"> ・関東圏旅費 546千円 ・需用費 100千円 ・委託費 30千円 ○新商品開発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・パッケージデザイン委託費 300千円 ・商品化アドバイザー料 300千円 ○生活支援員設置費用 3,044千円 ○地域との協働支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題解決作業委託費1,000千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①県外からの移住者数 (+80人) ②新商品開発件数 (+2件) ③日本語サロンの参加者数 (+60人) ④外国人や移住者と自治会や地域との協働支援事業開催件数 (+2件) 		関連URL https://www.city.tosa.lg.jp/life/detail.php?hdnKey=2690	

事業概要【モネの庭をメインコンテンツとする北川村観光振興加速化プロジェクト】

推進当初

申請者	高知県北川村	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	315,508千円 (99,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・モネの庭をメインコンテンツとし、観光振興を加速化する ・観光協会やその他の団体と連携し、情報発信や観光プログラムを造成することで観光振興を図る ・中岡慎太郎館など村内の主要な施設への周遊を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○旅行会社等へのセールスやメディアでのイベントの発信など北川村の観光振興を実施する (補助金) 24,756千円</p> <p>○村内外の組織と連携し、体験プログラムの磨き上げや滞在型観光ルートの造成などを図る (負担金) 4,469千円</p> <p>○モネの庭において、庭園を適切に管理しながら夜間開園等のプロモーションを実施し、観光振興を図る (委託料) 40,526千円</p> <p>○北川村出身の偉人、中岡慎太郎を顕彰した資料館(中岡慎太郎館)を適切に管理運営するとともに催事企画等を行い、モネの庭と合わせて村内の観光振興を図る (委託料) 20,329千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①モネの庭来園者数 (+ 30,000人) ②主要観光3施設観光入込客数 (+ 41,000人) ③高知県東部観光客入込数 (+ 231,070人) 	関連URL	https://kitagawakanko.jp/tourism/index.html

申請者	高知県土佐町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	173,400千円 (40,850千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>本事業は、地域の産業構造の偏りを是正するため、地域における起業や新事業の創出を拡大していく上で、地域内外が交わる拠点を設けるものである。都市圏住民や企業との連携を通じて土佐町に新たな産業や技術革新の基盤を形成することを目指すと同時に、それらを単なる関係人口形成に留めず、そうした産業創出の担い手や、そこで雇用される人材の移住促進（Uターンを含む）にも繋げ、土佐町の創生を実現する</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○土佐町テレワーク拠点設置事業 委託料12,500千円 古民家「大屋敷」を活用して、土佐町中心部にサテライトオフィスを設置する。また、利用拡大に向けて、大企業社員等を対象にしたビジネストレーニングや集客及び情報発信に取り組む。</p> <p>○第1次産業との連携 委託料7,500千円 第1次産業現場で一定期間インターンシップや体験等に取り組む機会を設けることにより、関係人口と第一次産業との接点をつくる。</p> <p>○移住相談機能の強化 委託料12,350千円 移住やUターン希望者への対応、関係人口への地域との関わりのコーディネート、空き家等のマッチング等、移住希望者や関係人口を対象にした相談支援を行う。</p>		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①サテライトオフィス等施設の利用者数 (+18,760人) ②都市圏企業等と連携した新たな事業の創出件数 (+19件) ③新たな雇用者数 (+80人) ④若者世代(40代以下)の年間移住者数 (+200人)</p>	<p>関連URL</p>	<p>■土佐町役場 http://www.town.tosa.kochi.jp ■土佐町大屋敷 https://ohyashiki.jp</p>

事業概要【アニメーションを軸とする関係人口創造事業】

推進当初

申請者	高知県大月町	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	40,187千円 (17,065千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者の誘致や新たなビジネスの創出により、人口の社会減ゼロを目指す ・学術機関と連携した地域創生により、若者の定住率の向上を目指す 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○事業運営計画策定・推進 <ul style="list-style-type: none"> 連携コーディネーター委託費 3,420千円 運営体制支援事業委託料 2,640千円 運営委員会報酬 56千円 借上料 480千円 消耗品費 500千円 ○事業の周知 <ul style="list-style-type: none"> 施設ホームページ管理委託料 396千円 パンフレット等印刷製本費 500千円 集客イベント開催委託費 4,000千円 職員旅費 400千円 ○国際交流 (デンマーク) の関係創出 <ul style="list-style-type: none"> 連携コーディネーター委託料 773千円 旅費 3,000千円 ○モニターツアー等による運営ブラッシュアップ <ul style="list-style-type: none"> 受入団体補助金 900千円 			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①移住者数・・・ (+25件) ②拠点利用者数・・・ (+1,750名) ③利用企業数・・・ (+25社) ④企業誘致数・・・ (+2社) 		関連 URL https://www.town.otsuki.kochi.jp/ (準備中)	
<small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>				

申請者	福岡県ほか5自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	536,336千円 (183,009千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	・国内観光客を中心とした誘客に重点的に取り組むとともに、地域の観光資源開発や魅力ある体験型観光をつないだ広域ルートを設定し、新たな観光エリアを創出することで、県内各地域への来訪を促進し、旅行消費の拡大を図る。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	【ポスト・ウィズコロナ時代のニーズに対応した観光地域づくりと地方部における消費拡大】 ・世界遺産及び周辺の文化資源等を活用した誘客・周遊促進プログラムの造成・実施（負担金）3,534千円 ・外部有識者等の支援を受け策定された伝統工芸振興計画等に基づく事業への支援（補助金）7,200千円 ・サイクリスト誘客のための旅行商品造成（委託料）8,685千円 ・修験道体験を組み込んだ旅行商品造成（補助金）3,500千円 【国内観光客をターゲットとした誘客の強化】 ・SNSを活用した情報発信（補助金）5,984千円 【観光事業推進体制の強化】 ・観光地域づくり支援、デジタルプロモーション、マーケティング機能の強化事業費（補助金）76,190千円	 護摩行体験の様子	 修験道行者体験
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①延べ宿泊者数（日本人）（+775万人泊/年） ②旅行消費単価（日本人）（+14,500円） ③リピーター率（+2.7%）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） 調整中 （効果検証） https://www.pref.fukuoka.lg.jp/life/8/52/236/

事業概要【自然と健康になるまちづくり（ポストコロナにおける新たなふくおか健康づくり県民運動）】

推進当初

申請者	福岡県、大刀洗町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	502,818千円 (168,346千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ①働く世代の歩数を日常生活の中で増やすための環境を整備。 ②市町村が実施する健康教室を社会参画の場として活用することを支援。 ③産学官の協議会を設置し、健康関心度に関わらず減塩ができる環境を整備。 ④国民健康保険のデータ分析結果等を活用し、訴求力の高い健（検）診の受診を勧奨。 ⑤県内中小企業の働き方改革や健康経営を推進し、中小企業における魅力ある職場づくりを推進。 ⑥スポーツ推進委員を健康教室のインストラクターとして養成するなど、スポーツ推進委員の活用を推進。 ⑦生活習慣が確立する子どもを対象としたスポーツイベント等を開催し、健康づくりの習慣化を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①「今日も歩こう！（仮称）」キャンペーン推進事業 ・キャンペーン実施費（委託料）4,125千円 ②高齢者の社会参画支援事業（補助金）110,194千円 ③「福岡県食品減塩推進協議会」の設置による食環境整備の推進 ・食品スーパー等が開発する減塩商品の開発等に対する補助及び販売支援（補助金、委託料）19,380千円 ④エビデンスに基づいた健（検）診受診勧奨事業（委託料）1,320千円 ⑤県内企業の健康経営推進事業 ・健康経営認定制度運営費（委託料）5,993千円 ⑥スポーツ推進委員活用促進事業（補助金）995千円 ⑦大刀洗町こどものスポーツ・健康づくり習慣化の推進事業（委託料）484千円 		<p><事業イメージ図></p> <pre> graph LR A[県] -- ①③ --> B[市町村] B -- ②④⑥⑦ --> C[県民] A -- ⑤ --> D[事業者] D -- ⑤ --> C </pre>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①成人のスポーツ実施率（週1回以上運動またはスポーツを実施している者の割合）（+5.1%） ②「ふくおか健康ポイントアプリ」利用者の平均歩数（+2,250歩） ③特定検診実施率（+22.66%） 		<p>関連URL</p> <p>（交付金の具体的使途・実施体制）調整中 （効果検証） https://www.pref.fukuoka.lg.jp/life/8/52/236/</p>

事業概要【福岡自慢の農林水産物を活用した地域活性化】

推進当初

申請者	福岡県ほか2自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	497,886千円 (147,786千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 生産性の向上や流通効率化など、消費者や実需者のニーズを反映させる農林水産物の生産供給体制を構築 県産農林水産物の消費拡大による認知度向上で、他産地と差別化を図り競争力を強化。 今後縮小する国内市場と拡大する海外市場を見据えた輸出産地づくりによる輸出拡大を推進。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○県産農林水産物の国内外への安定供給による本県の魅力強化 ・県産農林水産物（八女茶、みかんなど）の輸出拡大に向けた取組（委託料等）82,645千円 ・高品質な農水産物の安定供給（委託料、補助金等）20,176千円 ○ロボット関連産業等との連携で農林水産物の生産・流通を改革 ・「あまおう」収穫・出荷調整ロボットの活用（備品購入費等）16,070千円 		 <p>八女茶</p>  <p>福岡みかん</p>  <p>福岡有明のり</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①県産農林水産物の輸出額 (+16.95億円/年) ②デジタルデータを活用した経営を行う経営体数 (+360経営体) ③国外加工したマダイの取扱店舗数 (+120店舗) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.fukuoka.lg.jp/life/8/52/236/</p>

※福岡県、田川市、岡垣町の広域連携事業

事業概要【霊峰英彦山を核とした地域ブランドの構築事業】

推進当初

申請者	福岡県ほか2自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	225,110千円 (57,258千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	地域資源を最大限に活用したブランディングを行うことを通じて、地域の価値を向上させ、国内外からの継続的な人の流れを呼び込み、地域ににぎわいを取り戻すとともに、地域住民のシビックプライドを醸成し、誇りを持って長く住み続けたいと感じる持続可能な地域づくりを実現する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○地域ブランドの構築・強化と地域内機運の醸成 ・地域PRのためのイベント開催 (委託費) 2,500千円 ・地域情報総合サイト運営 (委託費) 1,753千円 ・観光地域づくり検討会の運営 (委託費) 4,500千円 ○地域内滞在時間の拡大と地域ブランドを支える関係人口創出 ・BRTと連携した周遊ツアー販売 (委託費) 2,000千円 ・地域資源を活用した交流促進事業 (委託費) 11,105千円 ・BRT沿線景観整備 (委託費) 26,000千円 ○世界に向けた英彦山ブランドの発信 ・海外映画・ドラマロケーション誘致 (委託費) 2,400千円 	 めがね橋(東峰村)  英彦山神宮の参道(添田町)	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の賑わい拠点年間利用者数 (+1,550千人) ②地域情報発信サイトアクセス数 (+1,300,000件) ③15歳～34歳の転出超過数 (▲35人) ④ロケーション誘致数 (+3件) 	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.fukuoka.lg.jp/life/8/52/236/

※福岡県、東峰村、添田町の広域連携事業

事業概要【デジタル技術を活用した中小企業の生産性向上支援事業】

推進当初

申請者	福岡県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	423,553千円 (158,620千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>中小企業が生産性向上の視点から工程改革や組織改革など「強い企業への変革」を促すため、生産性向上支援センターにおいて支援アドバイザーが伴走支援する。ニーズが高まっているデジタル化支援のため「改善支援ユニット」に加え「デジタル支援ユニット」を創設、宿泊業支援を対象とした「宿泊支援ユニット」も新たに設置、支援アドバイザーと共に業務の属人化を見直し、県内中小企業のデジタル化及び生産性向上を支援する。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>○デジタル技術を活用した生産性向上に向け、「福岡県中小企業生産性向上支援センター」のアドバイザーが伴走支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託事業経費 (委託費 90,256千円) <p>○生産性向上中核人材育成技術実践講座の開催及び企業現場に直結した実践的な人材育成を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座開催費 (委託費等 25,927千円) <p>○県内ものづくり中小企業のデジタル化推進のため、工業技術センターにおける先進研究開発及び人材育成プロジェクトを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実証支援ラボの運営経費 (委託料等 35,350千円) <p>○補助金による県内中小企業に対し、デジタル化を促すための設備投資に対し補助する。(県費で実施)</p> <p>○支援の裾野拡大と競争力強化に要する経費 (委託費等7,087千円)</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <p>福岡県中小企業生産性向上支援センター</p> </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①デジタル化現地支援終了後、「企業毎の個別指標」に関して支援前よりも生産性が向上した企業数 (+ 300社)</p> <p>②中小企業におけるDXの実践割合 (+ 18%)</p>		
関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.fukuoka.lg.jp/life/8/52/236/</p>		

申請者	福岡県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	198,861千円 (67,055千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・高度経営人材をデータバンク化し、大学発ベンチャー企業の人材確保を支援する ・創業やベンチャー企業の集積に繋げるため、ベンチャー企業と市町村のマッチングを促進する ・世界で活躍するベンチャー企業を輩出するため、IPO支援に強い専門家による個別サポートを行う 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡県CXOバンク 13,164千円 ○ベンチャー企業と市町村との協業促進 5,277千円 ○トップランナー企業応援補助金 6,000千円 ○登録アドバイザーを活用したオンライン商談会の開催 2,560千円 ○海外市場の販路開拓・拡大 (バイヤー招へい) 1,500千円 ○福岡県SDGs推進企業等登録制度 12,998千円 ○経営強化改善提案事業 16,746千円 ○IPOに向けた実践的個別コンサルティング等伴走支援 2,525千円 ○ITスタートアップ大賞の実施 3,480千円 ○福岡デザインアワードのオンライン化 2,805千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①1億円以上の資金調達を行ったベンチャー企業数 (+48件) ②人材バンクを活用した就業・副業件数 (+60件) ③ベンチャーと市町村との協業事業の件数 (+24件) ④中小企業の海外展開成約件数 (+100件) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.fukuoka.lg.jp/life/8/52/236/</p>

申請者	福岡県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	198,206千円 (42,959千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>本県には企業や研究拠点の集積などによる産学官連携の強固な素地が構築されており、「グリーン水素」や「次世代自動車」などの分野において、世界をリードする産業や製品を創出していくポテンシャルを有している。世界的な脱炭素化の潮流をチャンスととらえ、経済と環境の好循環を生み出す成長戦略の担い手として、世界で活躍する中小企業を創出するとともに、本県が国のグリーン成長戦略を加速させる先進拠点となることを目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○グリーン水素産業振興事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業の参入等支援に係る九州大学との連携強化等 (負担金) 2,923千円 ・水素関連産業における県内企業の育成・集積 (補助金) 15,000千円 (負担金)3,927千円 ・「北九州市響灘臨海エリア」を中心とした水素大規模拠点の構築 (負担金) 15,022千円 ・FCバス普及に向けた実証 (負担金) 1,600千円 <p>○次世代自動車に対応した北部九州自動車産業先進拠点化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の自動車産業がCASE・カーボンニュートラル等の次世代自動車分野に対応するために策定した構想に係るフォーラム開催 (負担金) 3,374千円 ・自動車メーカーやTier1メーカーのニーズに基づく「電動化参入支援商談会」を開催 (負担金) 1,113千円 		 
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①成長産業分野への新規参画企業数 (水素) (+ 20社) ②県の支援により新たな成長産業分野における新製品・新サービスの開発件数 (水素) (+ 13件) ③新たに電動化等の次世代技術に取り組む自動車関連企業数 (自動車) (+ 46社・団体)	関連 URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.fukuoka.lg.jp/life/8/52/236/

申請者	福岡県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	195,009千円 (51,896千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	デジタル社会を支える産業分野である「半導体」「ブロックチェーン」分野において、産学官連携による人材育成、企業支援の仕組みを活かし、地域のイノベーションを支える人材の定着や、魅力ある製品・サービスを生み出す企業の集積により、地方創生に寄与する、魅力的で稼ぐ力を有する「しごと」が創出されることを目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○「福岡県半導体・デジタル産業振興会議」の運営 (人件費、活動費等) 2,961千円 ○先端半導体アドバイザーボードの設置 (委託費) 1,097千円 ○県内企業に対する半導体関連製品等に係る研究開発支援 (人件費、補助金) 21,126千円 ○県内半導体・デジタル関連製品等のビジネス展開支援 (出展料、委託費) 12,041千円 ○大学生向けブロックチェーン勉強会の開催 (委託費) 3,769千円 ○ブロックチェーン関連製品開発・実証支援 (補助金) 9,000千円 ○福岡発ブロックチェーン関連製品のビジネス展開支援 (出展料、委託費) 1,902千円 	 <p>↑福岡県半導体・デジタル産業振興会議の設立総会</p>  <p>↑半導体関連製品のイメージ</p>  <p>↑福岡発ブロックチェーン関連製品のビジネス展開支援</p>  <p>←大学生向けブロックチェーン勉強会の開催</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①半導体、ブロックチェーン分野への新規参画企業数 (+114社) ②県の支援による半導体、ブロックチェーン分野における新製品・新サービスの開発件数 (+42件) 	関連URL	(交付金の具体的用途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.fukuoka.lg.jp/life/8/52/236/

事業概要【持続可能な商店街活性化事業】

推進当初

申請者	福岡県北九州市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	112,900千円 (21,300千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代の後継者育成による持続可能な地域商業拠点づくり ・消費・賑わいの早期回復による商店街の魅力形成する老舗などの資源の維持・強化 ・各地域の強みを生かした魅力あるまちづくり ・地域の自主的な取組みによる持続可能なまちづくり 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○「食」に関するイベント開催及びマッチング支援 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催支援 (補助金) 10,000千円 ・イベント開催 (委託費) 1,230千円 ○新たな来北者をターゲットとした情報発信事業 <ul style="list-style-type: none"> ・広報物等作成・掲載 (委託費) 1,070千円 ○官民連携による街なか魅力向上事業 <ul style="list-style-type: none"> ・大規模な空き店舗解消に向けたテナント誘致等 (負担金) 9,000千円 			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①主要商店街における新規出店件数 (+25件) ②地元農林水産業者と商店街とのマッチング件数 (+25件) ③開催支援したイベントでの事業費収入 (+3,500,000円) ④商店街周辺における歩行者通行量 (黒崎地区) (+6,000人) 		関連URL	調整中

事業概要【地方創生SDGs達成に向けた企業へのSDGs実践推進事業】

推進当初

申請者	福岡県北九州市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	315,160千円 (47,458千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内企業のSDGsの取組を誘発・加速する支援により、SDGsを意識、実践する企業の増加を図り、SDGsを原動力とした地域経済の成長を目指す ・市内企業のダイバーシティ経営の実装、地域貢献等を支援することで企業価値の向上を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○企業のSDGsの取組の誘発・加速支援 <ul style="list-style-type: none"> ・認証制度の運営 (委託費等) 18,000千円 ・登録制度の運営 (委託費) 1,000千円 ・民間主導によるSDGs支援体制構築・運営・情報発信等 (委託費) 16,175千円 ○企業のダイバーシティ経営実装支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ワークライフバランス先進都市推進事業 (委託費等) 1,400千円 ○地域貢献による企業価値向上支援 <ul style="list-style-type: none"> ・企業による防災人災育成事業 (委託費等) 1,483千円 ・企業と地域団体の活動支援事業 (補助金) 500千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①労働者の賃金上昇額 (SDGsの実践等による企業価値向上を評価) (+700円) ②「北九州SDGs登録制度」登録事業者数 (+1,000事業者) ③SDGs経営サポートの活用件数 (+125件) ④女性のキャリアアップ支援セミナーでのアンケート調査での満足度 (「良い」、「大変良い」と答えた割合) (+90%) 	関連URL	調整中

事業概要【多様な人材の活躍による持続可能な社会構築推進事業】

推進当初

申請者	福岡県北九州市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	381,813千円 (73,310千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>高齢化の課題先進都市である北九州市において、孤独・孤立対策の先進的な取組を実施することで、持続可能で安心して住み続けられる地域社会のモデルを構築する また、北九州市で活動する多様な主体と行政、地域が連携、協働する包括的な支援体制を構築し「地域共生社会」の実現を図る</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○孤独・孤立対策のためのプラットフォームづくり <ul style="list-style-type: none"> ・会議開催経費 (報償費等) 1,655千円 ○障害者の方の就労支援及び受け入れ企業の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・マッチング就労支援費 (委託費等) 43,591千円 ○外国人市民が安心して生活できる環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・留学生支援及び地域と外国人市民との相互理解推進 (委託費等) 2,699千円 ○地域活動を担う人材の発掘、育成と地域社会のデジタル化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動支援アプリ運営費 (補助金) 2,000千円 ・地域資料集作成経費 (委託料) 5,054千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①近所の人同士の「支え合い」を感じることができる人の割合 (+8%) ②孤独・孤立対策プラットフォームへの参加団体 (+30団体) ③就労継続支援事業所の平均収入の増加割合 (+19%) ④就労定着支援事業所の就労定着率80%以上の事業所割合 (+8.19%) <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	調整中

事業概要【「エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進」深化・高度化事業】

推進当初

申請者	福岡県福岡市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	249,158千円 (84,723千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 国内外の優秀なエンジニアが集まる環境を創出し、エンジニアによって生み出される新サービス等を通じて経済成長や市民生活の向上を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○エンジニアカフェにおけるアウトプット創出支援 <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 60,588千円 ○プロダクト開発促進支援 <ul style="list-style-type: none"> ・コンテスト等開催関連経費等 9,657千円 ○エンジニアビザを活用した人材集積 <ul style="list-style-type: none"> ・エンジニアビザ認定事務等事業費等 2,127千円 ○クリエイティブ人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブ人材育成経費等 10,865千円 ○アウトプットPR <ul style="list-style-type: none"> ・イベント出展に係るプロモーション経費等 1,486千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①アウトプット創出件数 (+22件) ②IT人材を確保できている市内IT企業の割合 (+13pt) ③エンジニアビザを活用して入国した外国人エンジニア数 (+40人) ④本事業に参画した県外のエンジニアや学生の数 (+840人) 		関連URL (交付金の具体的用途・実施体制・効果検証) https://www.city.fukuoka.lg.jp/so-ki/kikaku/R5_sougoukeikakusingikai_4.html

事業概要【自転車を活用したまちづくり推進プロジェクト】

推進当初

申請者	福岡県直方市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	9,550千円 (2,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・プロモーションの強化と、フックとなるコンテンツの磨き上げを行うことで、交流人口の増加・移住定住の促進を目指す ・本市の強みをサイクリングを通して発信することで、訪れたい・住み続けたいと思えるようなまちづくりに貢献する ・「サイクリングのまち」としての魅力の訴求や、市内の回遊ルートの提案などの内容を拡充させる 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○サイクリングイベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント管理運営費 (委託料) 800千円 ・キッズレース運営管理費 (委託料) 500千円 ・イベント広告物制作費 (委託料) 500千円 ・市内回遊施策 200千円 <p>○紙・デジタルでの直方市観光パンフレットの制作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光情報改修費 203千円 ・パンフレット増刷費 (5,000部) 297千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①観光入込客数 (+650千人) ②サイクリングイベント参加者数 (+224人) ③直方市HP (観光ページ) ・のおがたサイクリング閲覧数 (+9,000回) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.city.nogata.fukuoka.jp/shisei/_1235/_2533/_10504.html (効果検証)</p> <p>https://www.city.nogata.fukuoka.jp/shisei/_1235/_2533/_2534.html</p>

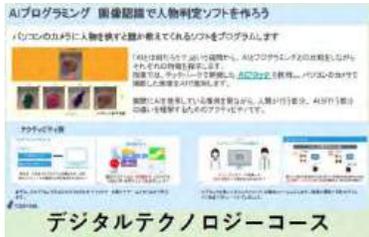
事業概要【農業DXを核とした田川市農業振興ビジョン推進プロジェクト】

推進当初

申請者	福岡県田川市	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	27,996千円 (8,986千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケットインに基軸を置いた、ビジネスマッチングなどによる稼げる農業経営者を育成する。 ・スマート農業の推進などに通じた、持続可能な生産体制を確保する。 ・これまでのIT企業誘致の取組などを踏まえた、地域の産業間連携を促進する。 ・デジタル人材獲得と併せた未利用農産物利活用体制を構築する。 		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 農業コミュニティ構築事業 農業者の経営改革支援、新たな農関連サービス企業の農業コミュニティ加入促進、農関連サービス企業と農業者とのマッチング等 (委託料) 7,986千円 ○ デジタル人材獲得による農業DX支援と新たな農産加工品創出事業 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル人材による伴走型の農業DX助言 (諸謝金) 100千円 ・デジタル人材×地域協働による、開設した農産物加工所での未利用農産物活用をテーマとした、農産加工品の販路拡大・製品改良等 (補助金) 900千円 		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①農業収入額 (+23万/人) ②スマート農業など新たな農業に取り組む農業者数 (+5人) ③開設する農産物加工所で新たに開発する加工品の商品数数 (+5商品) 	<p>関連URL</p>	<p>(交付金の具体的用途・実施体制)</p> <p>https://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/kiji0038247/index.html (効果検証)</p> <p>https://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/kiji0037281/index.html</p>

事業概要【大学と大学生らの力を活用したまちの活性化推進事業】

推進当初

申請者	福岡県宗像市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	67,689千円 (25,045千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生等が地域に入り込み、関係構築を行い、地域の課題発掘から解決に取り組み、賑わいの創出、シビックプライド醸成を図る。 ・企業等が主体となり、学校では出来ない体験を小中学生に与え、賑わいの創出、シビックプライドの醸成を図る。 ・若者がチャレンジ出来る風土を作り、若年層によるまちの活性化を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【大学連携まちづくり事業】 市内2大学と市外4大学の大学、大学生が地域活動等から課題を発掘し、解決策を検討実行する。 (委託料)12,000千円 (需用費)400千円 (役務費) 9千円 (使用料)100千円</p> <p>【むなかた子ども大学事業】 ○市内の民間多目的総合施設にて市立学校の児童を対象にした体験学習を行う。 (委託料) 10,000千円 (需用費)136千円</p> <p>【スタートアップ応援事業】 県内の大学生や若者がチャレンジ出来る風土を作り、若年層を中心としたまちの活性化を後押しする (委託料)2,400千円</p>		  <p>職場体験</p>  <p>e-sportsコース</p>  <p>デジタルテクノロジーコース</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①事業を通じた大学・大学生らと地域が一体となった課題解決提案件数 (+ 20件) ②「むなかた子ども大学」への大学生らの参画者数 (+ 40人) ③事業を通じた、大学生ら若年層の起業件数 (起業準備を含む) (+ 5件) ④大学生ら若年層の転出者率 (▲3%)		関連URL 調整中

事業概要【持続可能なまちづくりに向けた地域活力向上事業】

推進当初

申請者	福岡県古賀市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	49,962千円(16,478千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的(効果)	<p>・整備したインキュベーション施設を、「人と人」、「人と地域」のつながりを構築・強化する拠点とし、新たな人の流れを創出するためのインキュベーション施設の利活用促進事業、域内外の企業や市民など、多様な人のつながりを生み出しながらまちづくりへの参加意識の醸成を図るまちづくり推進事業、市民と事業者等の協働によるシティプロモーション推進事業といった取組を通して、継続的に多様な形で関わる関係人口を創出・拡大させることで地域活力の活性化を図り、持続可能な地域社会構造への移行をめざす。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【インキュベーション施設利活用促進事業】 5,390千円 他の類似施設と差別化を図る新たな企業誘致や市内企業を巻き込んだマッチングを戦略的に推進する。</p> <p>【共創まちづくり推進事業】 6,270千円 これからのまちづくりの中心を担う20代から40代の若い世代、地域の課題を自分事としてとらえながら、課題解決に取り組めるようなきっかけづくりの場として「リビングラボ」の活用を図る。</p> <p>【シティプロモーション推進事業】 4,818千円 単に市から魅力や情報を一方向で発信するのではなく、域内外の多様な人を巻き込みながら、シティプロモーションに取り組むことで、「人と人」「人と地域」のつながりを構築する。</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①インキュベーション施設利活用促進事業により県外から進出した企業数 (+13社)</p> <p>②リビングラボ、まちづくり体験プログラムへの参加者数 (+1,200人)</p> <p>③公式YouTubeチャンネルの登録者数 (+1,900人)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.city.koga.fukuoka.jp/cityhall/work/kikaku/071.php</p>

事業概要【観光地域づくり法人（DMO）によるまちづくり事業】

推進当初

申請者	福岡県福津市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	50,104千円 (16,568千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・所得の向上、魅力の発信・体験、関係者の連携による農業・水産業の担い手発掘、育成を図る ・門前町活性化、津屋崎地区活性化、新規参入事業者の地域連携支援による地域再生を図る ・来訪者による市内消費額の拡大を図る 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○農業・水産業の担い手発掘、育成 <ul style="list-style-type: none"> ・食フェア等の企画実施（補助金）3,958千円 ・体験型個人ツアーメニュー造成（補助金）2,879千円 ○地域再生 <ul style="list-style-type: none"> ・門前町活性化（補助金）798千円 ・津屋崎地区活性化（補助金）398千円 ・新規参入事業者地域連携支援（補助金）798千円 ○来訪者による市内消費額の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・Webサイト、専用SNS活用発信（補助金）1,032千円 ・外国人対応（外国人観光案内所整備、海外メディア対応、多言語マップ作製）（補助金）3,022千円 ・PR促進（補助金）3,183千円 ・特産品開発（補助金）500千円 		 <p>福津観光情報ポータルサイト FUKUTSU WAVE</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①観光消費額（+2,105百万円） ②津屋崎千軒周辺と門前町における新規事業者数（+8件） ③食フェアにおける平均消費額（+2,500円） ④DMOが運営するWebサイトアクセス数（+262,696PV） 		関連URL https://www.city.fukutsu.lg.jp/shisei/seisaku/2/2724.html	交付金の具体的使途・実施体制 効果検証

申請者	福岡県福津市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	58,670千円 (14,894千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり人財が分野横断的に集う仕組みをつくる ・異なる属性のまちづくり人財が関係性を深める仕組みをつくる ・他活動主体との共働・共創に取り組むことで担い手問題の解決を図る ・民間主導による市民参画・共働のまちづくりへの転換を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○センターの設立・運営業務（共働による未来創造支援業務）（委託料）12,628千円</p> <p>○新たなまちづくり人財の発掘・育成・活躍支援プログラムの開発（担い手育成業務）（委託料）2,266千円</p>		 <p>場づくりファシリテーター実践塾「BA-School（バスケット）」</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①共働・共創プロジェクト事業数（+50事業）</p> <p>②センターの関係人口数（+3,296人）</p> <p>③10代から30代のまちづくりへの参加率（+5%）</p>		<p>関連URL</p> <p>交付金の具体的使途・実施体制 効果検証 https://www.city.fukutsu.lg.jp/shisei/seisaku/2/2724.html</p>

事業概要【唐津エリアの未来を紡ぐ唐津プロジェクト推進事業】

推進当初

申請者	佐賀県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	453,833千円 (148,340千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	唐津エリアにおいて、唐津エリアの真の豊かさ、素晴らしさを磨きあげるとともに、地域の自発的・主体的な取組をサポートする「唐津プロジェクト」を推進することにより、様々な地域で様々な光が輝き、多くの人々が唐津エリアを訪れ、人と人が出会う交流を生み出す好循環を創出する。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>1 全国の武将が集った名護屋城跡・陣跡の磨き上げによる文化観光の推進 ・大茶会イベントの開催、「黄金の茶室」・「草庵茶室」展示運営など (委託料など) 64,056千円</p> <p>2 水産物の安定供給 ・漁業のスマート化推進にむけた漁船による実証試験、唐津産水産物PRキャンペーンなど (委託料など) 47,391千円</p> <p>3 名護屋城博物館常設展示リニューアル ・名護屋城博物館の展示制作・施工、パンフレットデザイン等 (委託料など) 36,893千円</p>	 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①名護屋城博物館の入館者数 (+35,000人)</p> <p>②唐津エリアの新規漁業就業者数 (+30人)</p> <p>③唐津エリアにおける観光客数 (+1,684千人)</p>	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中</p> <p>(効果検証)</p> <p>https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003100298/index.html</p>

事業概要【佐賀の本物の魅力醸成・発信プロジェクト】

推進当初

申請者	佐賀県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	386,348千円 (136,263千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<p>数多くある佐賀の「本物」に磨きをかけ、それらを東京オリパラを契機として関係を深めた連携相手国とのネットワークを活用することにより、国内外へ効果的に発信する。コロナ禍を経て普及したオンラインやICT、SNS、WEBサイト等のデジタル技術を活用し、個々の県産品が持つ魅力をストーリー性のある内容でPRすることで佐賀の魅力を的確に発信する。国内外で佐賀ファンを創出し、その反響・反応が地元に戻ることににより更に「本物」に磨きをかけ、機運を高める好循環を創出する。</p>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○重点連携国情報発信事業(委託料等) 40,450千円 ○佐賀牛によるEU市場参入プロジェクト (委託料等) 12,030千円 ○佐賀ん酒体験空間「SAGA BAR」推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店等とのタイアップ、商標を活用した民間主導のPR、SAGA BAR (@サガハツ) を拠点としたPR (委託料等) 30,502千円 ○食材と器と料理人が織りなす食文化創造事業 <ul style="list-style-type: none"> ・産地ツアーやレストランイベント等の実施、レストラン経営等に関するノウハウ支援、料理人等が交流できるプラットフォームの形成 (負担金) 37,832千円 ○EU・アジア食市場開拓ハンズオン支援事業 (委託料等) 15,449千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①県内酒蔵の清酒・焼酎・リキュールの輸出数量 (+ 26キロリットル) ②県産食材及び器と国内外レストラン (シェフ) との新たな取引件数 (新規顧客契約件数) (+ 35件) ③「SAGA BAR」常設店舗及びイベントへの国内外からの来店者数 (延べ人数) (+ 34,000人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003100298/index.html	

事業概要【JAXA連携を活かした宇宙関連産業創出、人材育成事業】

推進当初

申請者	佐賀県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	230,840千円 (47,096千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀県での宇宙関連産業の創出、佐賀県から宇宙（世界）で活躍する人材の育成を通じた地方創生を図る。 ・県内での宇宙関連産業に関する構造認識及び宇宙利用に関する認知度を向上させる。 ・佐賀県立宇宙科学館を拠点とした宇宙教育や佐賀県への誇りや愛着を醸成する取組みを通じて、次代を担う子どもたちの人材育成を図る。 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○宇宙ビジネスを起点として、佐賀県の地域課題を解決するとともに、新たな市場として宇宙関連ビジネスを創出するために、多様なプレイヤーが共創し議論が生まれる場や社会実験の場を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 17,000千円 <p>○宇宙を教材に佐賀や地球について関心を誘うカリキュラムを通じて、想像力、判断力、表現力を磨き、好奇心を掻き立て未来へチャレンジする心を育み、人材の育成につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JAXAGA SCHOOL小中学生の部経費 (委託料 22,000千円) <p>○佐賀における宇宙活用や宇宙産業創出・育成を考え、高校生が超小型人工衛星「キューブサット」の運用を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JAXAGA SCHOOL高校生の部経費 (委託料 8,096千円) 	<p style="text-align: center;">人工衛星データ利活用</p>   <p style="text-align: center;">JAXAGA SCHOOL開催</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①佐賀県立宇宙科学館の入館者数 (+115,000人) ②宇宙技術を活用した地域課題解決のアイデア創出・可能性検証数 (+15件) 	関連URL	(交付金の具体的用途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003100298/index.html

事業概要【歩くライフスタイルの推進によるまちの賑わい創出・地域活性化】

推進当初

申請者	佐賀県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	47,344千円 (20,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	佐賀県は、自家用車依存度が高く、多様な手段での移動が意識されていない状況にあることから、「歩きたくなる」施設・設備の整備、商店や商工団体・地域団体等と連携したまちなかを歩く動機づけとなる仕掛け及び地域の魅力（観光、文化、歴史など）の向上につながる活動を通して、県民の歩くライフスタイルへの行動変容を促す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○パーク～佐賀駅～城内エリアを歩いて結ぶ仕掛けづくり SAGAサンライズパークと城内エリアが連携し、「歩く」に関連した情報発信を行うと共に、SAGA2024の開催期間中に、街歩きイベント等を開催し、まちなかに足が向く仕掛けを展開していく。（委託料等） 20,000千円</p>		<p>佐賀駅</p> <p>城内エリア</p> <p>SAGAサンライズパーク</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①「公共交通機関を以前と比べて利用するようになった」と回答した人の割合 (+24%)</p> <p>②県内主要6駅の乗車人員実質増加率 (+306%)</p> <p>③アプリ「SAGATOCO」登録者の1日あたりの平均歩数 (+811.8歩)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制) 調整中</p> <p>(効果検証)</p> <p>https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003100298/index.html</p>

事業概要【SAGAアリーナを核とした交流人口の増加と地域活性化事業】

推進当初

申請者	佐賀県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	354,934千円 (69,700千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・SAGAアリーナのオープンをきっかけに、新たな交流人口の増加を図り、飲食、宿泊などの観光需要の増加を図る。 ・SAGAアリーナで、これまで佐賀県になかった新しいイベントや新たなビジネスの創出を図る。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○「首都圏・海外営業及び招聘」及び「県内企業営業」 9,483千円 <ul style="list-style-type: none"> ・主催者招聘経費 2,407千円 ・誘致資材製作及び体制構築経費 7,076千円 ○コンベンション等誘致PR費 44,923千円 <ul style="list-style-type: none"> ・コンベンション等開催支援補助 35,460千円 ・広報・主催者支援経費等 9,463千円 ○SAGAサンライズパークアプリ開発費 15,294千円 <ul style="list-style-type: none"> ・機能追加の開発・実装 15,294千円 		 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①SAGAアリーナの観覧者数 (+963,400人) ②アリーナの興行数 (+145件) ③SAGAサンライズパークの利用者数 (+177,470人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003100298/index.html	

事業概要【稼げる“さが”農業推進プロジェクト】

推進当初

申請者	佐賀県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	566,511千円 (199,871千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・収益性の高い園芸農業の振興を図る ・佐賀牛の生産基盤の強化を図る ・農村ビジネスの推進により農業者の経営力の強化を図る ・県産農産物のブランド力の向上と販路の拡大を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○ 園芸の生産拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・消費者に選ばれる高品質ブランドイチゴ「いちごさん」の生産・流通技術の確立 (需用費その他等) 5,683千円 ・新たな露地野菜の産地づくりに係る実証試験圃の設置 (需用費その他等) 4,722千円 ・園芸団地の整備・運営の支援 (補助金) 14,864千円 ○ 佐賀牛の生産基盤の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・現場後代検定 (需用費その他、役務費、委託料) 37,048千円 ○ 農村ビジネスによる経営の多角化 <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネータ及びクリエイターによる農村ビジネスの成功事例の創出 (委託費等) 41,951千円 ・農産加工品の開発や農産加工施設、農家レストラン、農家民宿等の施設整備に対する支援 (補助金) 16,000千円 ○ 県農業産物のブランディングと販路拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・「いちごさん」「にじゅうまる」のブランド力向上に向けた情報発信やイベントの実施 (委託料、需用費その他等) 30,175千円 ・生産者と実需者や消費者とのマッチング (補助金) 15,735千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①いちごの10a当たり収量 (+256kg) ②農村ビジネスの新たな取組件数 (+75件) ③肥育素牛の県内自給率 (+0.92%) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中</p> <p>(効果検証)</p> <p>https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003100298/index.html</p>

申請者	佐賀県嬉野市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	457,998千円 (100,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度に開業した新幹線駅と道の駅の同時開業を、交流人口の拡大に活用しようと企てる取組み ・旅マエの興味喚起や旅ナカの回遊喚起、旅アトの再訪問意欲を高めるVR・AR技術を活用したサービスの提供 ・旅ナカの来訪者の移動を支えるモビリティサービスの提供 ・サービス利用時に取得したデータを蓄積、新たな観光戦略等への利活用を図るデータプラットフォームの構築 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①嬉野の魅力を全国・全世界に発信する環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルモール・バーチャルモールの構築 (32,700千円) ・デジタルモール・バーチャルモールのコンテンツ作成 (11,400千円) ・来訪者と生産者をオンラインで結ぶコミュニケーション環境構築 (8,900千円) ②来訪者の移動を支えるモビリティサービス <ul style="list-style-type: none"> ・駅前と中心部を結ぶ自動運転サービスの構築 (36,000千円) ③5G技術等を活用した各種データの収集・提供 (6,000千円) ④協議会の運営・支援 (5,000千円) 		<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>▲バーチャルモール嬉野</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>▲VRゴーグル体験</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>▲LINEによる情報発信</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>▲街中を走行する自動運転車</p> </div> </div>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①観光客数 (+400,00人/年) ②観光HPアクセス数 (+16,000件/月) ③自動運転利用者数 (+1,400人/月) ④18~22歳の定住意識 (+6%) 		関連URL https://www.city.ureshino.lg.jp/s-hisei/keikaku/_24664/_27940.html	

申請者	佐賀県嬉野市	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	28,000千円 (10,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの住む街の未来について語り合い共創できる環境を作り出す ・様々なステークホルダー同士の繋がりをつくることで、共創の力を高める ・様々な課題について語り合うことで、女性の活躍を推進し、女性に選ばれる街へ変化していくことで都市運営を持続可能なものにしていく 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	○街の未来について対話する場「フューチャーセンター」に、アスリートの持つリーダーシップや繋げる力、情報拡散する力を加えた「スポーツフューチャーセンター」を運営し、フューチャーセッションを開催する。 ・フューチャーセッション開催経費 (委託料) 10,000千円		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①20代～30代女性の人口減少率の改善 (+2.0%) ②スポーツフューチャーセンターへの参加者数 (+210人) ③スポーツフューチャーセンターで新しく作られたもしくは改善された施策の数 (+8施策) ④20代～30代の定住意識 (+2%)	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証)調整中

事業概要【「為朝伝説」を活用した観光資源の掘り起こし磨き上げ事業】

推進当初

申請者	佐賀県上峰町	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	90,000千円 (20,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 「源為朝」の地域資源としての更なる価値向上と、町内中心市街地の観光資源化 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> 為朝関連グッズの開発製作費 20,000千円 町の新たな特産品として、為朝を使ったグッズやお土産の商品開発を行う。 【内訳】 グッズ及びお土産商品の企画、開発 20,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①沿道への民間事業者の進出数 (+ 5件) ②観光資源「源為朝」関連グッズの開発数 (+ 6件) ③観光資源「源為朝」関連グッズのふるさと納税返礼品申込者数 (+ 450件) 	関連URL	https://www.town.kamimine.lg.jp/kiji003150/index.html

【地域課題を地域力、外部人材、デジタル技術で解決する関わり、ひと、事業創出プロジェクト】

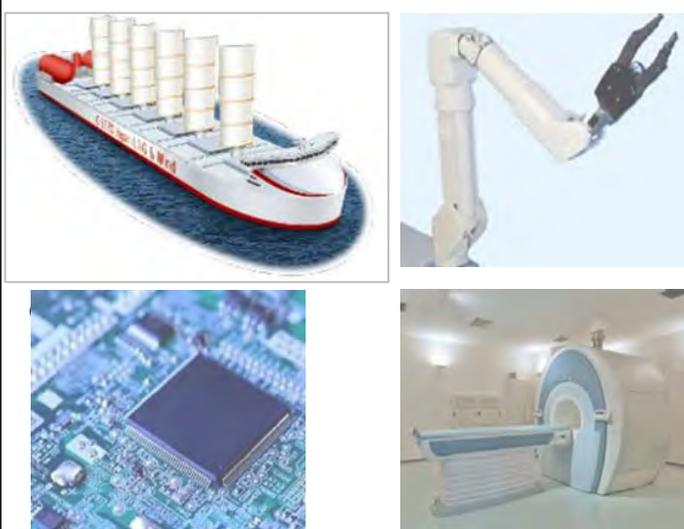
申請者	長崎県ほか12自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	313,522千円 (163,541千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・外部人材を呼び込み、地域課題を事業化に結び付けることで新たな雇用を創出する ・「外部人材の流入」⇒「地域の課題の解決」⇒「地域の活性化」の好循環を生み出す 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○外の目を活用した地域課題の掘り起こし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターによる地域課題解決に向けた活動のノウハウ等の共有 (委託料) 9,976千円 <p>○外部人材を呼び込む交流ネットワークの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティツールを活用した交流ネットワークの運営及び外部人材と地域の共同参加による地域課題の発掘・解決等に取り組むイベント等の開催 (委託料) 10,000千円 <p>○地域課題の解決に向けた取組に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな雇用を創出し、地域課題解決を目的とした事業への支援 (補助金) 77,115千円 ・地域商店街の若手人材らの課題解決に向けた取組に対する支援 (委託料等) 15,100千円 ・地域事業者と市町の連携による課題解決に向けた取組に対する支援 (補助金等) 51,350千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域課題を解決した事業数 (+220件) ②新規雇用者数 (+260人) ③交流ネットワークの登録者数 (+550人) ④県外から本県へのUIターン者数 (+1748人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennok-eikaku-project/sousei/</p>

事業概要【「若者に選ばれる」畜産産地の実現で地域を活性化するプロジェクト】

推進当初

<p>申請者</p>	<p>長崎県ほか5自治体※</p>	<p>初回採択回</p>	<p>令和4年度第1回募集</p>
<p>事業計画期間</p>	<p>R4-R8年度</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)</p>	<p>898,158千円 (253,123千円)</p>
<p>事業タイプ・類型</p>	<p>地方創生推進タイプ・横展開型</p>	<p>事業分野</p>	<p>農林水産分野</p>
<p>目的(効果)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者をはじめとした担い手の確保や定着支援 ・新たな技術を取り入れたデジタル技術 (ICT・スマート畜産) の推進 ・消費者ニーズに対応した品質向上 (家畜の育種改良・能力の高い家畜への転換等) ・農家の経営管理能力の向上 ・輸出による販路拡大と県内の新たな観光資源 (新幹線、IR) を活用した流通販売対策の強化 		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○人材の呼び込み・デジタル化支援による担い手確保対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材の呼び込み (移住政策との連携) (事業費18,228千円) ・次代を支える担い手の確保・育成対策 (事業費6,341千円) ・労力支援・経営外部化推進 (事業費 5,025千円) <p>○マーケットニーズに対応した畜産物生産対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケットニーズに対応した品質向上対策(事業費133,339千円) ・農家の生産技術・経営管理能力の高位平準化支援 (事業費1,100千円) <p>○流通チャネルの多元化による販売体制強化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎和牛の輸出拡大等による販路拡大(事業費8,000千円) ・好機 (新幹線・IR) を捉えた新たな需要創出の支援 (事業費12,000千円) 		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①新規就農者数(畜産部門) (+240人) ②農業所得1,000万円畜産経営体数 (+187人) ③長崎和牛輸出額 (+221百万円) 		
<p>※長崎県、佐世保市、大村市、五島市、雲仙市、南島原市の広域連携事業</p>	<p>3. 「若者に選ばれる」畜産産地の実現で地域を活性化するプロジェクト【R6:横展開タイプ】</p> <p>【共同申請自治体:5市(県内全市町)】 R6事業費:254,403千円(見込)</p> <p>A: 採択後 魅力的な畜産産地、地域に若者を留める、呼び込む、呼び戻す好循環を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○経済的自立が大きい畜産業への就職に対し、Uターン若者や若手職人を呼び込む、地域に人材を呼び込む ○デジタル化 (ICT・スマート畜産) により、技術が未熟な新規就農者も、しっかりと所得を確保 ○畜産業のワークスタイル改善 (努力支援・経営外部化) で、高齢化・後継者不足による人手不足を解消 ○新たな技術(ゲム品種、ICT・スマート畜産等)によるマーケットインに対応した高品質畜産物の生産拡大 ○新規輸出先の輸出拡大や新たなマーケット (IR (統合型リゾート)、九州新幹線九州ルート開通等) を捉えた販路拡大を行い所得を拡大 <p>前々身: 日本一の長崎和牛について、生産・流通部門が連携し、長崎和牛の販路拡大・ブランド化の構築による若者出稼の増加 (ロットの確保・販売促進)</p> <p>前身: ショックや仕込み(生産性向上・販売対策強化)の構築による若者呼び込み地域を活性化</p> <p>今日: 魅力ある畜産産地の確立と若者呼び込み地域を活性化</p> <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎和牛産出量向上 (県外H25:27%→H30:33.7%) ・肉用牛産出量 (H27:495億円→R元:558億円) ・肉用牛半分肉開肉の増進 (日本一)、産肉牛出荷頭数・出荷頭数増加、生乳生産量の増進 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロット増進のため長崎和牛の生産拡大が必要 ・和牛だけではなく、他品種 (豚・鶏) も併せて生産拡大し畜産の基礎強化が必要 ・持続可能な畜産にするために、担い手の確保・育成が必要 ・消費者のニーズに対応した品質向上のためデジタル化が必要 ・新たな輸出市場 (新幹線・IR) を活用した販路拡大が必要 <p>B: 長崎独自の現状・課題 高齢・単身が多い本県に若い、高収入、所得増や収入増が少くない畜産業で働く若者や若手職人が少ない。特に、高齢化の進展に伴って後継者不足の傾向が顕著になっている。【畜産は条件不利地域での生産が可能な、雇用の産地である50%は畜産、畜産全体の雇出率が低いという点も課題である。畜産業は、雇用の産地である。また、コロナにより、地方へ目を向け、田舎への移住が増えている。</p> <p>C: 事業概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人材の呼び込み・デジタル化支援で担い手確保 <ul style="list-style-type: none"> ○就農時の負担軽減対策の実施 (家畜導入支援・労務支援等) ○デジタル技術を活用したスマート畜産等の取組推進 ○円滑な就業定着に向けた研修等実施支援 ○努力不足に対応した努力支援・経営外部化の推進 2 マーケットニーズに対応した畜産物生産等 <ul style="list-style-type: none"> ○マーケットニーズに対応した品質向上対策 (優良畜種等導入等) ○生産技術・経営管理能力の高位平準化支援 3 流通チャネルの多元化による販売体制強化 <ul style="list-style-type: none"> ○海外輸出拡大、ECサイト活用等による販路体制の整備推進 ○好機 (新幹線・IR開業) を捉えた新たな需要創出 <p>KPI 新規就農者数 毎年45人 所得1,000万円畜産経営体数 100戸増/3年 長崎和牛の輸出 年間2億円</p>	<p>関連 URL</p> <p>https://www.pref.nagasaki.jp/bunruui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/</p>	

申請者	長崎県、松浦市	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	182,179千円 (80,074千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	先端技術を用いた養殖生産手法等の実証により長崎の特性に応じた養殖モデルを確立し、養殖魚等の安定生産・生産量増大を図ると共に、マーケット・イン型の養殖業への転換を推進。併せて、養殖魚の消費喚起や、需給等に関する生産者協議等を行いながら取組み、より円滑な成長を目指す		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <ul style="list-style-type: none"> ○先端技術を活用した養殖生産の導入実証 <ul style="list-style-type: none"> ・沖合域における生簀、スマート養殖関連機器等の導入実証 ・新たな技術の導入実証 30,000千円 (委託費) ○市場のニーズに対応した養殖生産物づくり <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備、市場調査等 22,400千円 (補助金) ○養殖生産物の需要創出及び販路開拓 <ul style="list-style-type: none"> ・販売促進、生産者協議等 2,040千円 (補助金) ・海外での需要維持・拡大 12,400千円 (事務費) ・海外販路開拓 7,000千円 (補助金等) ・輸出向け衛生管理、PR等 6,234千円 (事務費) </div> <div style="flex: 2;"> </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①海面養殖業産出額 (+ 26.91億円) ②沖合域における養殖の導入実証で生産された養殖生産物の生産金額 (+ 4.70億円) ③スマート養殖関連機器を新規導入した養殖業者数 (+ 18者) 		
	関連URL	https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/	

申請者	長崎県	初回採択回	令和4年度第2回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,830,846千円 (425,185千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地場中小企業の「グリーン成長分野」への進出や規模拡大への支援により、脱炭素化対応サプライチェーン構築を促進し、企業の誘致につなげる。 ・企業のニーズに対応した持続的な人材確保体制を構築し、大手メーカーの本県における事業拡大や新たな立地を推進する。 ・造船で培った技術力と人材を活かした新たな基幹産業創出・育成により、産業構造の転換を図り、良質な雇用創出を促進する。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○脱炭素化への取組を通じたグリーン成長分野への進出や規模拡大を図る県内製造業企業を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資等への支援（補助金）240,000千円 ○半導体・航空機産業のサプライチェーン拡大・強化を図り、県内企業の規模拡大や県外受注獲得を目指す取組を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・サプライチェーンの中核となりえる企業への集中支援（補助金）60,000千円 ・海外展開を見据えた販路拡大支援（補助金）26,400千円 ・航空機関連ワークショップ開催、加工トライアル実施（委託料）16,000千円 ○高等学校での先端技術学習に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ドローン講座の実施 10,513千円 ・地域課題をデジタル（アプリ）で解決することを学ぶ講座の実施 558千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①工業統計における電子部品・デバイス・電子回路製造業・半導体製造装置製造業の製造品出荷額（+3,480億円） ②航空機産業および半導体産業への新規参入企業数および拡大企業数（+143社） ③工業統計における電子部品・デバイス・電子回路製造業・半導体製造装置製造業の従業員数（+1,991人） ④高等学校専門学科（工業等）の就職内定者に占める県内の割合（+9.8%） 		関連URL	https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/

事業概要【諫早の豊かな自然や地理特性を生かした「ひとが輝く創造都市・諫早」地域活性化プロジェクト】 **推進当初**

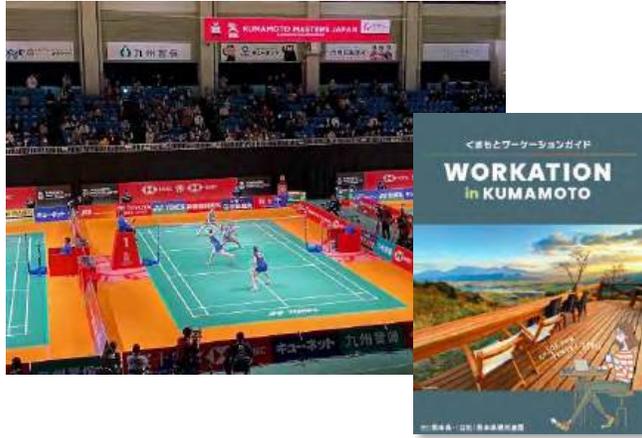
申請者	長崎県諫早市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	135,929千円 (41,911千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	諫早の豊かな自然や地理特性を生かし、新幹線開業やコロナ禍でのマイクロツーリズム市場の拡大に合わせたイベント開催、施設整備、情報発信等により、新たな交流人口拡大を促進し、観光消費額拡大のための受入体制強化を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○新幹線開業等やマイクロツーリズム市場の拡大に合わせた魅力的なコンテンツの作成やPRの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報戦略アドバイザー事業 1,320千円 ・観光情報発信事業 4,586千円 ・北部九州インターハイ開催記念 美術・歴史館企画展 3,101千円 ・ドライブ観光コース等を紹介するマップの作成 2,500千円 等 <p>○観光消費額拡大のため受入体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新幹線開業や本市初の「道の駅」オープン等を見据えた農水産物のブランド化支援 5,000千円 ・市民の提案による地域資源を生かした観光・物産事業等への支援 7,684千円 ・諫早駅発着等の着地型旅行商品の開発支援 3,000千円 ・本明川水上競技場利活用事業 8,500千円 等 		   <p>本明川での競技用ボートの練習</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①観光消費額 (+737,126千円) ②県外観光客数 (+25,110人) ③農水産物ブランド化取組数 (+8品目) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.city.isahaya.nagasaki.jp/soshiki/8/2196.html</p>

事業概要【地域の農業資源を生かしたハイレベル人材創出型果樹振興プロジェクト】 推進当初

申請者	長崎県南島原市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	40,230千円 (16,572千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	①高品質・高収益な果樹産品創出による農業所得の向上、新規サプライチェーン構築による流通基盤の確立 ②ブランド化及び産地プロデュースによる産地カパワーアップの促進 ③将来を見据えた戦略的な経営感覚をもったレベルの高い農業人材の創出と、UIターン者など市外からの就農希望者の流入 ④果樹経営のスムーズな経営継承を促進		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	①トレーニングファーム事業 果樹の就農希望者向けの農業研修を実施 ・栽培技術及び各種研修費 (委託料) 7,172千円 ・農業研修生誘致支援事業 (委託料) 1,560千円 ・研修生募集のイベントブース出展費 (使用料) 512千円 ②果樹産地プロデュース及びブランド化事業 南島原市のみかん産地全体のプロデュース活動 ・ブランドPR活動費 (委託料) 5,218千円 (みかんPR催事及びバイヤー向け視察イベントの実施、 マスコットキャラクター及びPRパッケージの制作) ・web管理、ネット販売、動画制作等 (委託料) 1,930千円 ・ブランドPRのチラシ、ポスター制作 (印刷製本費) 180千円	 <p>都市部の小売店舗による 果樹PR催事 ⇨</p> 	⇨ 樹園地による実地研修 ※写真は研修一期生
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①事業継承した樹園地の面積 (+450アール) ②温州みかんの販売単価の上昇率 (+15%) ③トレーニングファームの農業研修に伴う新規就農者数 (+9人) ④ブランド化特設サイトの年間アクセス数 (+7,800件)	関連URL	https://www.city.minamishimabara.lg.jp

事業概要【国際スポーツ大会を契機とした観光基盤整備プロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県、熊本市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	481,491千円 (136,729千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	2019年の大規模国際スポーツ大会のレガシーを引き継ぎ、更に積み重ねることで、交流人口拡大と地域活性化を図るため、本県が強みを持つバドミントンの国際大会の定期的な開催を目指す。さらに、社会の変容に応じたワーケーション等の新たな観光スタイルに対応し、県内周遊促進や新たな交流・関係人口の創出を図ることで、国際スポーツ大会を起爆剤とした持続的な経済効果を生み出す。			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○国際スポーツ大会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・国内外の選手・スタッフ及び観客等を円滑に受け入れるための大会運営の実施 (負担金) 95,000千円 ○国際バドミントン大会での熊本でおもてなし促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・インフォメーションセンターの設置、選手・役員や観戦客への誘導対策等 (負担金) 20,000千円 ○新たな観光スタイル促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・専門的知見を有するアドバイザーの派遣及び地域と企業とのマッチング人材の育成 (委託料等) 3,742千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①国際大会の観客数 (+ 39,000人) ②熊本県ワーケーションネットワーク参画事業者等数 (+ 90者) ③滞在・交流プログラム利用者数 (+ 340人) 		関連 URL	https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html

事業概要【「グリーンエボリューション（緑の進化）」への挑戦！ 環境と競争力の両立による持続可能な地域づくり推進プロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	544,662千円（127,369千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	「環境にやさしい農業の高度化」と「稼げる農業」の両立により、持続可能な農林水産業への進化「グリーンエボリューション」を実現し、食料の安全保障を強化するとともに、地産地消による消費意欲の向上と新たな販路開拓等による競争力の強化により、地域における経済の自立的好循環を促し、SDGsの理念に沿った魅力的で持続可能な地域づくりを行うことで、地方創生の実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○有機農業技術の確立と地域環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病虫害防除技術の実証等（委託料等）62,978千円 <p>○地産地消やSDGsに対する機運醸成と消費意欲の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消推進基盤の強化等（委託料等）21,133千円 <p>○商品の磨き上げとマーケティング力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テストマーケティングの実施等に対する補助（補助金）10,000千円 <p>○首都圏等への販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏百貨店と連携した熊本フェア開催等（委託料等）33,258千円 		 <p>施設園芸(トマト)やかんきつ栽培における有機農業に即した病虫害防除体系の確立</p> <p>熊本フェア</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①有機農業に取り組む農業者数（+139人）</p> <p>②県地産地消ホームページの閲覧数（+17,300PV）</p> <p>③伴走型支援を行った中小企業者のうち、支援を実施する前年度から、経常利益が年率1%以上向上した中小企業者数（+160社）</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html</p>

申請者	熊本県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	656,776千円 (154,014千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	阿蘇くまもと空港周辺地域を拠点に、熊本の強みであるライフサイエンス分野（医療、健康、農業等）を中心とした新たな産業の創出を目指す「UXプロジェクト」を推進する。併せて、空港における国際航空貨物輸送の実現に向けた取組みや2023年春の新ターミナルビル供用開始に向けたPR等を展開し、空港の機能強化や周辺地域の拠点性向上、さらには将来にわたる本県の持続的な成長につなげる。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○UXプロジェクトの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種イベントの開催、人材育成プラットフォームの構築等（委託料等）35,274千円 マッチングプログラムの実施、協業等を促進するコーディネーターの配置等（委託料等）48,464千円 テクニサーチパーク内の先行的な交流拠点施設の管理運営（委託料及び賃借料）22,815千円 支援機関、大学、民間事業者等と連携した研究開発型スタートアップの掘り起こしや創業、研究開発支援（委託料等）33,880千円 		 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①UXプロジェクトの取組みに係る企業等のマッチング・協業件数 (+32件) ②UXプロジェクトの取組みに係る企業・団体等の参画数 (+260者) ③阿蘇くまもと空港の利用者数 (+371万人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html</p>

事業概要【世界のマーケットへチャレンジ！ 新たな自然共生型産業創出・販路開拓プロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	314,630千円 (51,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>県内における自然共生型産業の売上額等を更に拡大するとともに、海外への積極的な販路開拓・拡大など新たな事業展開を図るため、「新規事業創出、既存事業イノベーションへの支援」、「デジタル技術を活用した地域経済牽引事業への重点的な支援」、「輸出障壁への対応に係る支援」の3つの柱で、本県におけるイノベーションを活性化するエコシステムの形成を推進し、地域経済を活性化させることで、地方創生を深化させる。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○新規事業創出、既存事業イノベーションへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業と県内外の外部機関との協業による新たなビジネス支援の支援事業を実施（委託料）4,000千円 ○輸出先進モデル育成支援 ・輸出規制対策や新市場開拓等の先駆的取組に挑戦する個別事業者への支援（補助金）7,000千円 ○デジタル技術を活用した地域経済牽引事業への重点的な支援 ・地域の事業者への高い経済波及効果が見込まれる事業に対する支援（補助金）40,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域経済牽引事業における支援対象となる設備投資に対する支援事業者の付加価値額の増加額（+669,900千円） ②オープンイノベーションプログラムによる県内企業と外部機関との協業数（+15件） ③規制市場へのチャレンジによる県内事業者と海外市場との新規取引件数（+45件） 		<p>関連 URL</p> <p>商談会の様子</p> <p>https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html</p>

事業概要【「熊本の底力を！」新たな時代の流れに向けた企業の魅力向上、人材の育成発現プロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県	採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	628,325千円 (154,132千円)
事業タイプ	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	熊本地震、令和2年7月豪雨災害及び新型コロナウイルス感染症で落ち込んだ中小企業者の事業継続と発展を推進することにより、企業の魅力向上を図るとともに、県内の優秀な若者の育成・地元定着、外国人受け入れのための環境整備による人材確保を図り、県全体の経済の活性化を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○専門家を活用した中小企業者の経営強化、中小企業者・中小企業協同組合のデジタル化の推進 (委託料、補助金) 115,679千円</p> <p>○複数の高校が連携した学科間・地域間連携プロジェクトや県立高校の情報や取り組みについてのPRを実施 (使用料、委託料、事務費) 28,030千円</p> <p>○受入事業者向けのやさしい日本語教室等の開催や外国人材へ熊本で働く魅力を伝える情報発信の実施 (委託料、事務費) 9,023千円</p>		 <p>デジタル相談窓口 ポスター</p>  <p>やさしい日本語教室 開催風景</p>  <p>外国人材向け パンフレット</p>  <p>中学生向け パンフレット</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①事業を活用した事業者のうち、前年と比較して財務状況が好転した事業者数 (+960社)</p> <p>②DX (デジタル化) のために専門家を活用 (派遣) した事業者数 (+3,600社)</p> <p>③県立高校の連携先企業等の数 (+34者)</p> <p>④外国人雇用事業者数 (+390社)</p>		<p>関連 URL</p> <p>https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html</p>

事業概要【くまもとDXグランドデザイン推進プロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	310,411千円 (65,108千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	DX (デジタルトランスフォーメーション) を熊本の将来の発展につなげるため、産学官が連携してDXを推進する共通の羅針盤となる「くまもとDXグランドデザイン」を令和3年度に策定。このグランドデザインに基づく取組みの裾野を広げるため、推進体制を整備し、取組事例を蓄積・横展開することで、県内におけるDXの機運醸成に取り組む。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○DX推進に係るコンソーシアムの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンソーシアムの運営 (オープンイベント、商談会等マッチング支援に係る取組み等) (委託料) 30,852千円 <p>○DX人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会人を対象とした実践型の研修 (委託料) 6,000千円 <p>○農作業の効率化の実証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷受け予約を行うアプリの実証等 (委託料等) 2,572千円 		 <p>DXセミナー</p>  <p>花き管理DX推進事業</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ① DXグランドデザインに基づく取組みプロジェクトの数 (+70件) ② コンソーシアム参加団体数 (+200団体) ③ イチゴ「ゆうべに」の作付面積 (+20.4ha) ④ 実証経営体におけるデコポンの出荷率 (+12%) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html</p>

事業概要【魅力ある農水産物・加工品を中心とした地場産品の販路拡大によるくまもと創生プロジェクト】

申請者	熊本市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	163,287千円 (34,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・本市農水産物等の魅力を発信し、ブランド力の向上を図る ・本市農水産物等の輸出額を増大させることで、農業者等の所得向上を図る ・熊本の素材を活かした地場産品の販路拡大につなげ、地場企業の経営基盤の安定化を図る ・農水産業を中心とするその他幅広い産業において、将来にわたり「しごと」を生み出し、地域の発展を目指す 			
事業概要・ 主な経費	<p>○農水産物・加工品の海外販路拡大支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸出力強化のため、「くまもと輸出促進ネットワーク」による地域商社等とのマッチングの促進 (委託料) 5,500千円 ・アジア、北米等での熊本産品の商談会やフェア、プロモーションの実施 (委託料) 14,000千円 (負担金) 500千円 <p>○その他販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本の素材を活かした食品加工品や工芸品を大都市圏の商談会に出品 (委託料) 6,000千円 ・物産展等 (対面・オンライン) への出展を行う事業者に対し、必要な経費の一部を補助 (事業費補助金) 6,000千円 ・EC展開支援推進事業 (委託料) 2,000千円 			
KPI	<ol style="list-style-type: none"> ①本交付金事業実施に伴う農水産物・加工品の輸出の増加額 (+75,000千円) ②本交付金事業実施に伴う農水産物・加工品の海外販路開拓数 (+30件) ③物産商談会開催事業を通じた商談成約率 (+17%) 		<p>関連URL</p> <p>熊本市しごと・ひと・まち創生総合戦略検証委員会について https://www.city.kumamoto.jp/hp/kiji/pub/detail.aspx?c_id=5&type=top&id=24969</p>	

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

事業概要【創業支援と地場企業の強化によるくまもと創生プロジェクト】

推進当初

申請者	熊本市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	601,478千円 (135,213千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・創業や起業支援による新たな産業の創出や企業の技術革新の支援により地域に活力を生み出す ・質の高い多様な雇用の場を創出することによって若者の転出を抑制し、若者が活躍するまちを実現する 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度 事業費</small>	<p>○創業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市域内のスタートアップ等に対し、伴走型支援プログラム等の成長段階に応じた様々な支援を実施するとともに、成功事例の創出や関係者の巻き込み等を行い、市域内で起業家が絶え間なく生まれる仕組みを構築 (委託料ほか) 41,294千円 ・起業の普及啓発や創業機運の醸成を図り、起業家の裾野を拡大 (負担金、事業費補助金) 15,400千円 ・「くまもと森都心プラザビジネス支援施設」を本市における創業支援の中心として位置づけ、スモールビジネスからスタートアップ等まで幅広い支援を求める創業者が集い、繋がる場を創出 (委託料) 8,000千円 <p>○技術革新等の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場中小企業等の高付加価値化に繋げることを目的とし、産学官連携の強化や、新製品・新技術の研究開発等の支援を実施 (事業費補助金ほか) 50,519千円 ・デジタル化などの新技術への対応や導入支援を行うことができる人材の育成を行うため、セミナー開催やデジタル技術の活用に向けた伴走支援などを実施 (委託料) 20,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最 終事業年度までの 「KPI増加分の累計」 の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①くまもと森都心プラザビジネス支援施設を契機とした創業者数 (+18人) ②支援事業を通じたスタートアップ等による資金調達件数 (+60件) ③支援事業を通じた製品化・事業化件数 (+14件) 		

申請者	熊本県八代市ほか 2 自治体※	初回採択回	令和 4 年度第 1 回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	84,933千円 (19,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトドアツーリズムの推進及び受け入れ環境の整備を行うことで、アウトドアファン層の誘客を行う。 ・初心者・ファミリー層が気軽に訪れ、アウトドア体験ができる圏域を実現する。 ・滞在時間の延長及び観光消費額の増大を図る。 ・圏域住民と観光客の交流の場を提供し、関係人口の創出を拡大させる。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○アウトドアツーリズム推進人材の確保及び育成 (委託料) : 7,000千円 ○海外観光客向け情報発信事業 (委託料) : 2,000千円 ○周遊性を高める体験プログラム・ツアーの造成 (委託料) : 3,000千円 ○周遊型サイクリングイベントの開催 (委託料) : 4,000千円 ○圏域のキャンプ場を活用した交流イベントの開催 (委託料) : 2,000千円 ○アウトドアツーリズム受け入れ環境整備費用 (工事請負費) : 1,000千円 ・氷川町の既存のキャンプ施設の野外トイレを、キャンプ場利用者やサイクリストが利用しやすくなるよう和式トイレから洋式トイレへ整備・改修する。 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ① サイクルツーリズムによる施設訪問者数 (+7,520人) ② キャンプ事業の利用申し込み数 (+2,500件) ③ アウトドアイベント参加者数 (+500人) 		関連 URL https://www.city.yatsushiro.lg.jp/kiji0032847/index.html

申請者	熊本県八代市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	56,793千円 (19,626千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・令和2年7月豪雨で被災した八代市坂本町においては、医療機関も被災し無医地区同様の状態となっている。この地域は高齢率が60%と最も進んだ地域の為、デジタル医療MaaS推進事業を実施することで、医療機関受診に係る負担の軽減と医療サービスの安定した提供を実現することにより、地域住民および医療機関の更なる負担軽減を行う。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○モバイルクリニック実証事業（遠隔医療機器等を搭載した移動診療車に看護師が乗車し、オンライン（遠隔）により診療所にいる医師が慢性期疾患の患者を診察。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モバイルクリニック運行及び他地域での実証事業委託料 8,052千円 ・オンライン診療車運転委託料 3,802千円 ・配車・予約システム使用料 3,300千円 ・オンライン診療車両リース（マルチタスク仕様） 4,472千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①遠隔診療車によって医療アクセスを確保することができた患者数 (+100人) ②坂本地区における無医地区が解消した割合（人口ベース） (+65%)	関連URL	https://www.city.yatsushiro.lg.jp/kiji0032847/index.html

事業概要【スマート農業技術の導入を軸とした担い手不足の解消と農業所得の向上】

推進当初

申請者	熊本県八代市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	49,441千円 (21,250千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	スマート農業技術の導入により、農作業の効率化・省力化を図るとともに、品質の均一化等による所得の向上を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○本市農業が抱える各分野の課題解決に向けた実証事業の継続、実証されたスマート農業技術・仕組みの導入推進 ・協議会負担金 20,000千円 ○自らスマート農業技術を学び、導入を検討する農業者団体に対して、先進事例の調査、研修等に伴う経費の一部を補助 (補助率1/3以内、上限5万円) ・農業者団体への補助金 250千円 ○農業経営への不安感を軽減し、職業としての農業を選択してもらうために、高校生、女性等、就農に興味がある者を対象に講座を開催 ・協議会補助金 1,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①本事業による新規就農者数 (+3人) ②本市における新規就農者数 (+95人) ③本事業によりスマート農業を体験・実践した農家及び就農に興味がある者の件数 (+110件) 	関連URL	https://www.city.yatsushiro.lg.jp/kiji0032847/index.html

事業概要【山鹿市ふるさと未来創造事業】

推進当初

申請者	熊本県山鹿市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	59,100千円 (10,400千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・大会や合宿などのスポーツコンベンション活動を積極的に展開し観光関連事業者・実業団チームとの連携による本市ならではのスポーツビジネスの創出を図ることで、交流人口の拡大による経済波及効果を高めていく</p> <p>・デジタル技術を活用したこれまでにない新たな取組や“ひと”にフォーカスした取組を通じて、多くの関係者との連携を強化し、まちの賑わいづくりの中心となる人材の発掘や育成を図る</p>		
事業概要・ 主な経費	<p>○にぎわい再創出事業</p> <p>(1) 観光誘致対策事業 (コンベンション宿泊助成)</p> <p>(2) 来訪者を呼び込むための仕組みづくり (委託料) 5,700千円</p> <p>○ふるさと未来創造事業</p> <p>(1) eスポーツを活用したにぎわいづくり、人材育成 (委託料) 1,200千円</p> <p>(2) まちゼミ等を活用した市内事業者間の交流促進、事業者間の連携強化、人材育成 (補助金) 1,800千円</p> <p>(3) やまが未来創造塾事業 (旅費等) 700千円</p> <p>(4) 「やまがびと」作成業務 (委託料) 1,000千円</p>		
※経費内訳はR6年度事業費	<p>熊本県山鹿市 e-City YAMAGA プロジェクト</p> <p>令和3年度 展開事業 将来展望</p> <p>各分野でeスポーツに関する取組を展開し、山鹿市内のeスポーツ認知度、関係人口を増加させていく。</p> <p>観光 ・地域や施設でのeスポーツ大会開催 など</p> <p>教育 ・児童向けプログラミング学習の実証 ・山鹿eスポーツクラブを創設 ・高等学校にeスポーツ部設置 など</p> <p>世代・業種間を超えた交流促進</p> <p>成果・目標 eスポーツを様々な世代や分野を繋ぎ、交流を促し、新たな文化を築き、地域へと発展</p> <p>創出</p> <p>eスポーツを活用したにぎわいづくり、人材育成 イメージ</p>		
KPI	<p>①観光入込客数 (+493千人)</p> <p>②観光宿泊者数 (+159千人)</p> <p>③観光消費額 (+2,969百万円)</p> <p>④まちゼミ参加店舗数 (+12件)</p>		
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	関連URL	<p>https://www.city.yamaga.kumamoto.jp/kiji0031681/index.html</p>	

事業概要【「健幸都市こうし」デジタルキッチンプロジェクト】

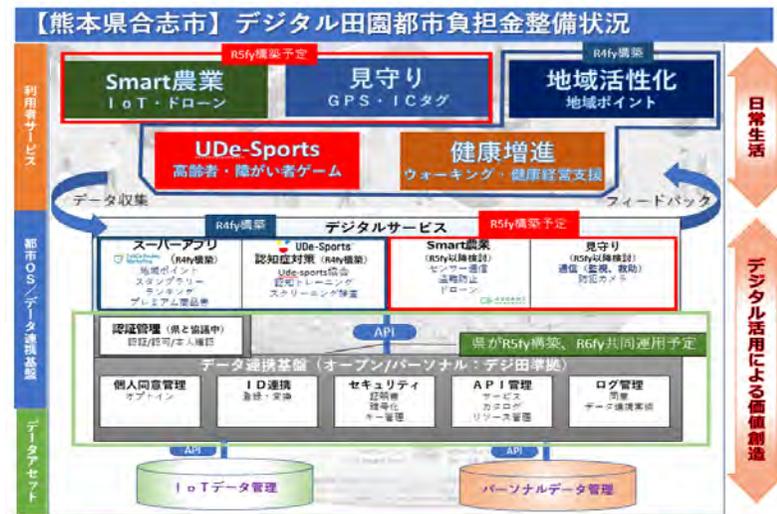
推進当初

申請者	熊本県合志市	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	87,714千円 (26,400千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の誰もがチャレンジできる移動販売による創業支援の体制を整備 ・食の消費拡大による産業振興と交流人口の拡大による地域経済の活性化 ・消費者と事業者を繋ぐデジタルプラットフォームを構築 		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>①チャレンジ合志事業 4,752千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業者支援セミナー (DX人材の育成) 及び商品開発セミナー (メニュー造成) の開催 <p>②KOSHIマルシェ事業 12,980千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内マルシェイベント及び首都圏マルシェイベントの開催 <p>③健幸合志事業 3,168千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動販売による買い物弱者支援の実施 <p>④デジタル技術を活用した情報発信事業 5,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信のプラットフォームとなるWEBサイトの運営及びデジタルマーケティングを活用した動画制作 		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①事業を通じた創業者数及び新規参加者数 (+30人 (社)) ②事業を通じたマルシェイベントの参加者数 (+6,800人) ③事業を通じた移動販売の購入者数 (+550人) ④事業を通じたデジタルプラットフォームへの登録者数 (+55人) 	<p>関連URL</p>	<p>総合戦略有識者会議</p> <p>https://www.city.koshi.lg.jp/list00496.html</p>

事業概要【市民と地域産業の共創が生み出すウェルビーイングなまちづくり事業】

推進当初

申請者	熊本県合志市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	115,000千円 (40,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	健康と幸福をキーワードに、あらゆる産業にデジタルの視点を加え、市民が興味を持ち行動を変容する仕掛けと産学官の有機的な連携から新たなマーケット（健康自然共生型産業）の創出を行う。併せて、データ二次利用から生み出される価値を利益と変え、地域包括ケアシステムとデジタル田園都市国家構想を同時に実現し、持続可能でウェルビーイングな地域社会形成を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>①各種データを安全に繋げる情報連携基盤の構築 ・システム整備（委託費等）26,400千円</p> <p>②事業推進体の設立・運営（運営費）3,300千円</p> <p>③収集・分析データが見える化し、市民と双方向でのフィードバックが行える仕組みを整備 ・システム整備（委託費）25,000千円</p> <p>④デジタル人材育成</p> <p>⑦他自治体との広域連携推進事業</p> <p>⑧異業種連携データ利活用による新事業創出事業 ・サービス構築（委託費）80,300千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①サービス創出数（+10人）</p> <p>②サービス等の利用者数（+3,000人）</p> <p>③新規雇用数（+18人）</p> <p>④データの二次利用数（+17件）</p>		



関連URL

<https://www.city.koshi.lg.jp/list00496.html>

事業概要【北里柴三郎博士を軸とした交流促進事業】

推進当初

申請者	熊本県小国町	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	50,605千円 (21,351千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 今回の事業では既存施設である北里柴三郎記念館の魅力向上を図り、博士を深く知る機会を創出する 北里柴三郎記念館を中心とした商店や飲食店、宿泊施設との連携による域内観光地への交流人口の拡大及び収益の増加による観光消費額の増加を図る。 交流人口の増加や、施設収益の増加による雇用の創出により、滞在交流型観光地としてのイメージを高めていく。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p><u>【広報活動】12,600千円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 2024年の新紙幣発行に向けた、町内の機運醸成と、町外者へ広く周知することを目的とした番組やP R C Mを含めたP R ツールの制作と放送を行う。 <p><u>【式典事業】1,321千円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 広く北里柴三郎記念館を発信するため式典を行う。 <p><u>【北里大学と連携した医療セミナーの開催】1,500千円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 観光入込客数及び観光消費額の増加を目的に、北里研究所（北里大学）と連携し、大学の医師や医学生を招聘し、医療関係者など医療に関心のある方を広く対象とし、現代の先進医療や健康などをテーマとしたセミナーを開催する。 <p><u>【P R ツール作成】5,930千円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 町内の機運醸成及び、町外者へのP Rのために、のぼり旗及び街路灯フラッグの設置を町内各所に行う。 			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①北里柴三郎記念館の入館者数 (+ 22,000人) ②観光消費額 (+ 1,902,993千円) ③観光客入込数 (+ 830,000人) 		関連URL	https://www.kumamoto-oguni.lg.jp

事業概要【緑川を中心に地域資源を生かした活性化プロジェクト事業】

推進当初

申請者	熊本県甲佐町、美里町	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	92,197千円 (49,300千円)
事業タイプ ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	甲佐町と美里町両町の社会減の状況を見ると、特に若い世代の転出超過が大きなウェイトを占めており、転出先や通勤・通学先においては熊本市が圧倒的に多い状況にある。両町の地域特性を生かした交流人口・関係人口・定住人口を増やす取り組みにより、人口社会減の解消を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○移住・定住施策の充実事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンク制度の充実4,800千円、提案型空き家バンク事業6,000千円、住宅開発に関する調査6,000千円 <p>○交流人口の拡大、関係人口の創出事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した魅力発信及び交流人口拡大のための観光協会への支援4,500千円、まちづくり団体への支援4,000千円、広域的な観光ルート整備のための商工会支援8,500千円、周遊に係るデジタルスタンプラリー運営業務4,500千円、魅力発信PR封筒デザイン業務400千円 <p>○教育環境の充実事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・甲佐高校の魅力化に関する業務3,000千円、特色ある教育環境魅力化公営塾の運営2,600千円、公営塾の備品400千円、特色ある教育（プログラミング等）運営3,100千円 ○子供たちの夢実現・チャレンジ講師派遣業務1,500千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①相談事業を経た移住・定住者数 (+85人) ②イベントやデジタルスタンプラリーに参加した観光客数 (+35,500人) ③甲佐高校から地元企業への就職者数 (+35人) ④地元中学校からの甲佐高校への入学者数 (+12人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.town.kosa.lg.jp/q/aview/134/10741.html</p>

事業概要【SDGs未来都市山都町有機農業を核としたまちづくりプロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県山都町	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	66,207千円 (20,800千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の児童生徒に対し地域の特性を活かした学習を実施し、地域に対する理解と関心を深め山都町の担い手となる人材の育成を図る。 ・有機農業をPRし、新規就農者や新規就農を目指す移住者の増加を図る。 ・豊富な食資源を活かし、その存在や価値をPRすることで観光振興を図る。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○町を支える人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・食育事業、食育プログラム事業（報償費等）6,218千円 ・農業体験、収穫体験ツアー（委託料）1,000千円 ・子ども向け人材育成事業（委託料）550千円 ○循環型社会構築のための活動促進 <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみを活用した堆肥生成事業（委託料）2,992千円 ○観光客や関係人口の増加につながるまちのブランディング <ul style="list-style-type: none"> ・食のブランド化事業（委託料）3,410千円 ・関係機関との連携（委託料）3,515千円 ・普及啓発パンフレット等の作成（委託料）2,620千円 ○自立に向けた体制構築 <ul style="list-style-type: none"> ・プラットフォームの構築（委託料）495千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①移住者数の増加 (+70人) ②生活系ごみ一人一日当たりの排出削減量 (▲36g) ③有機JAS認証事業者数の増加 (+4事業所) ④観光客入込数 (+457,000人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) 令和6年8月公表予定	

事業概要【地域のデジタルゼブラリレーション推進事業】

推進当初

申請者	大分県、国東市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	508,743千円 (159,624千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・「社会課題の解決」と「持続的な経営」の両立を目指すゼブラ企業の発掘・誘引を図る ・ゼブラ企業の発掘・誘引により先端技術やデジタル技術を活用した持続可能な地域社会づくりを図る ・ゼブラ企業の行う新事業を効果的に実装することで、雇用創出や所得向上を図る ・ゼブラ企業の新たな産業創出により、SDGsの目標「持続可能な社会づくり」の実現を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○企業のゼブラ事業への参入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題解決型サービスモデルの創出・サービス化 補助金等51,682千円 ・先端技術を活用した防災システムのサービス化 委託費10,000千円 ・無人機を活用した地域・社会課題解決企業の実証支援 負担金15,000千円 <p>○住民生活の利便性向上につながる 新たな生活関連サービスの事業化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域運航事業者による民間サービス化に向けた拠点間配送 (買物弱者支援等) 委託費等22,166千円 <p>○新技術活用のための基盤づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機体認証制度でのドローン性能評価装置の活用実証 委託費18,000千円 ・施設管理分野での自動走行ロボットの活用実証 委託費等8,016千円 ・土木分野における新技術活用人材の確保に向けた人材の育成 (国東市) 負担金 7,000千円 ・ドローンビジネスのプラットフォームの充実 補助金等15,016千円 ・改正航空法による市場拡大を見据えたドローンサービス企業の育成・支援等 負担金 12,744千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①ゼブラ企業と連携した事業創出件数 (+104件) ②地域サービス化件数 (+79件) 	関連URL	<p>【事業イメージ】</p> <p>https://www.pref.oita.jp/soshiki/10112/sennryakukpi.html</p>

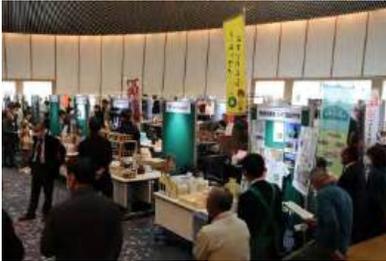
事業概要【大分県観光におけるDX推進事業】

推進当初

申請者	大分県、日田市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	553,688千円 (191,883千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	観光産業におけるデジタルの有効活用を推進し、経済波及効果の大きい産業の裾野を更に広げ、県内消費額の増加と新たな雇用の創出に貢献する。また、観光産業のデジタル化推進においては、誰も取り残さない、誰もが活用できるDXを目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> 1 観光事業者のデジタル活用促進 観光統計プラットフォームの導入、宿泊事業者のデジタル導入・活用支援、デジタル人材の確保・育成 (委託料等) 8,083千円 2 デジタルマーケティングの推進 <ol style="list-style-type: none"> ①情報収集、分析 (委託料等) 24,805千円 ②情報発信 (委託料) 127,362千円 ③マーケティング人材の確保・知見の共有 (委託料等) 24,946千円 ④日田市事業 (委託料) 6,687千円 	 <p>宿泊事業者のDX推進(自動精算システムの導入)</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①県内宿泊者数 (+4,330千人) ②観光統計プラットフォーム利用登録施設数 (+290施設) ③・デジタルの導入・活用による経営革新・観光サービスの向上等を行った事業数 (+48件) 	関連URL	https://www.pref.oita.jp/soshiki/10112/sennryakukpi.html

事業概要【県産加工品の販路拡大に向けたトータルサポート事業】

推進当初

申請者	大分県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	152,109千円 (54,443千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・食品製造業の課題である付加価値額の低さを解決し、稼ぐ産業に成長させていくためには、地域資源を活用した高付加価値食品の域外展開を販売及び品質管理の両面から支援しレベルアップしていくことが求められている。</p> <p>当該事業により、販路拡大に向けた川上から川下までをトータルで一体的に支援し、食品企業の売上、利益向上に資する。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○様々な手法による商談機会の創出及びオンライン商談の活用推進</p> <p>(1)デジタル等の手法による商談 (委託料等) 6,413千円</p> <p>(2)Webマーケティングによる企業間取引の拡大支援 (負担金) 6,257千円</p> <p>○県産品のさらなる認知度向上と販路拡大</p> <p>(1)量販店等における大分県フェアの開催 (委託料等) 272千円</p> <p>(2)出張坐来等による県産品の認知度向上 (委託料等) 1,382千円</p> <p>(3)県産酒の商品認知度向上 (委託料) 4,818千円</p> <p>(4)おおいた応援店のさらなる拡大 (委託料等) 5,030千円</p> <p>(5)ECの活用による販路拡大 (費用弁償等) 300千円</p> <p>(6)県産品の商品力向上 (委託料) 3,628千円</p> <p>○消費者の期待する食の安全安心をサポートする体制構築</p> <p>(1)食品事業者の衛生水準底上げ訪問アドバイス (消耗品費、委託料等)17,489千円</p> <p>(2)新規参入事業者における衛生管理計画作成セミナーの開催 (委託料、使用料等)6,821千円</p> <p>(3)コンサル派遣による認証取得の促進 (委託料等)2,033千円</p>		   
KPI	<p>①食品出荷額 (+195億円)</p> <p>②オンライン商談会における商談成約数 (+31件)</p>	関連URL	<p>https://www.pref.oita.jp/soshiki/10112/sennryakukpi.html</p>

事業概要【若者の地元・職場定着と多様な能力・価値観の活用を目指す地域企業と若者マッチング事業】

申請者	大分県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	309,148千円(126,461千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的（効果）	人口減少に歯止めがかからない中、進学や就職を契機とした若者の県外流出が、本県の社会減の主な要因となっている。このため、企業や教育機関等と連携した若者等の地元定着に向けた取組や技能実習生等が県内に留まるための支援強化を行い、若者や外国人材の定着支援の加速を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○若者人材の育成・定着に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者人材定着支援及び人材確保支援（委託料：42,627千円） ・地域を支える福祉人材育成（委託料：2,460千円） <p>○留学生等の県内定着支援及び外国人労働者の受入れ環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人留学生向け県内定着支援（委託料：34,116千円） ・ASEAN人材交流拠点構築に向けた取組（委託料：1,557千円） ・外国人労働者の雇用促進に向けた取組（委託料：45,701千円） 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①本事業を通じた若者の県内企業就職者数（+60人）</p> <p>②県内外国人労働者数（+775人）</p> <p>③県内の企業や事業者等の新規開拓による留学生採用数（+35人）</p> <p>④福祉系高校における福祉系就職・進学率（+3.5%）</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.oita.jp/soshiki/10112/sennryakukpi.html</p>



事業概要【安定的な観光産業の振興に向けた誘客強化事業】

推進当初

申請者	大分県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	361,407千円 (119,069千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・コアなファン作り、滞在時間の延長や1人あたり観光消費額の向上につながる観光コンテンツの強化を図る。 ・コアなファン作り、滞在時間の延長や1人あたり観光消費額の増加につながる誘客を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○コアなファン作り、滞在時間の延長や1人あたり観光消費額の増加につながる主要コンテンツの強化・受入環境の整備 ・観光コンテンツの強化 (委託料2,000千円) ・多言語コールセンターの設置 (委託料6,973千円) ○コアなファン作り、滞在時間の延長や1人あたり観光消費額の増加につながる誘客・情報発信 ・観光コンテンツ等を活用した商談会の実施 (委託料13,560千円) ・各県域ごとのターゲットに応じた誘客・情報発信 (委託料74,532千円) ・教育旅行・MICE誘致に向けた情報発信 (委託料5,122千円) ・HP・SNS等を活用した旅ナカでの情報発信 (委託料16,882千円) 	 <p>農業体験(イメージ)</p>  <p>おんせん県おおいたツーリズム商談会(R5)</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①1人あたり観光消費額 (+6,400円) ②観光コンテンツの造成数 (+36個) ③観光コンテンツを含んだ周遊ルートの作成 (+18ルート) 	関連URL	https://www.pref.oita.jp/sos/hiki/10112/sennryakukpi.html

事業概要【関係人口創出事業】

推進当初

申請者	大分県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	269,062千円 (90,018千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・本事業で①創出したプロジェクト、②構築した人的ネットワーク、③特産品の購買やSNS発信、④県内のまちづくり人材との協働などを通して、継続的な関係人口及び新たな賑わい創出、さらに空き家の流通促進による地域活力の創出を図る。そして、将来は「定住人口」の増加による転出・転入の均衡を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>①関係人口拡大につながる取組の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係人口を生み出すプログラムの開催 17,046千円 <p>②おんせん県おおいたの魅力情報発信による関係人口の掘り起し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外居住者を対象とした「温泉+a」の魅力発信 36,312千円 <p>③県内関係人口の創出及び交流拠点や団体等の整備・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まちづくり」人材研修実施 6,528千円 ・地域商業活性化につながる事業への支援5,000千円 ・地域商業活性化につながるハード事業への支援3,000千円 <p>④空き家関連情報の効果的な周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発ハンドブックやSNSを活用した広報及び相談窓口の設置 事業委託料 22,132千円 	 <p>関係人口を生み出すプログラムの様子</p>	
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①事業後も継続的な関わりを持つ参加者数 (+54人)</p> <p>②本事業を通じたおおいた暮らし倶楽部への登録者数 (+80人)</p> <p>③県外向け情報発信ウェブサイト閲覧数 (+300,000PV)</p> <p>④人材育成研修アンケート結果満足度 (+12ポイント)</p>	<p>関連URL</p>	<p>関係人口拡大 https://www.pref.oita.jp/soshiki/10112/yuwaeba-oita2.html 魅力発信 https://edit.pref.oita.jp/ まちづくり人材研修 https://www.pref.oita.jp/soshiki/14300/kogigaku.html 空き家情報 https://www.pref.oita.jp/soshiki/10112/oita-akiya-soudansien.html</p>

事業概要【新規就農者拡大！！プラットフォーム構築事業】

推進当初

申請者	大分県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	75,951千円 (22,722千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・都市部等からの移住者を呼び込み、本県へ新規就農するための環境を整備する ・移住者及び新規就農者数の拡大傾向を維持するため、新規就農希望者や参入希望企業等に向けた情報発信を行う ・移住から定住へ移行するための体制を構築する 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <ul style="list-style-type: none"> ○女性就農者を確保しやすい環境づくり ・女性対象の営農体験や意見交換会の開催など就農に向けた伴走支援の実施 (委託料: 5,768千円) ○企業の農業参入推進 ・セミナーの開催や誘致候補企業のリスト化により大分県への農業企業誘致を推進する (委託料等: 10,354千円) ○新規就農者等確保に向けた情報発信 ・雇用就農者向けコンテンツを含めた県農林水産業の魅力発信の強化を行うことにより、就農者の確保を図る (委託料: 6,600千円) </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <pre> graph TD A[大分県] --> B[情報発信] C[充実したコンテンツ] -.-> B B --> D[農業参入を希望する企業] B --> E[移住希望者] B --> F[農業に興味がある層] D --> G[大分県への新規参入] E --> H[大分県への移住] F --> I[新規就農 (自営・親元・雇用)] H --> I </pre> </div> </div>		
KPI	①新規就農者数 (+398人) ②農業参入企業件数 (+100社)	関連URL	https://www.pref.oita.jp/site/sannyu/
<small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>			

事業概要【戸次本町地区にぎわい創出事業】

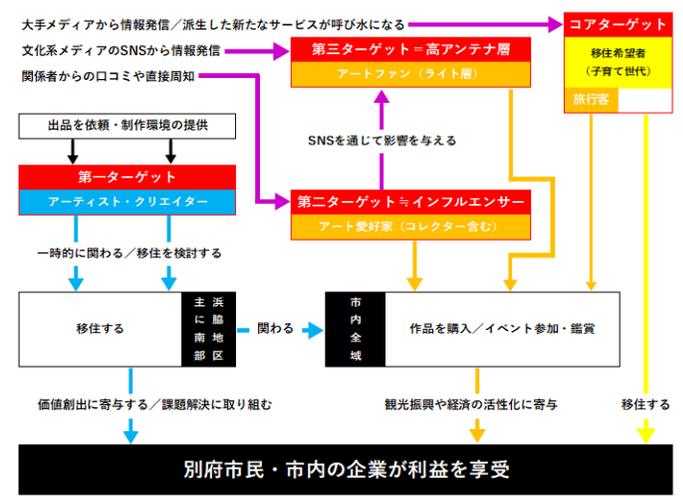
推進当初

申請者	大分県大分市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	22,300千円 (4,100千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・戸次本町に現存する江戸時代末期から戦前にかけて建築された歴史的建造物の観光資源や地元の食材、郷土料理等を活かした食観光の推進を図る。 ・歴史的なつながりをもつ地域との広域的な交流を行う中で、歴史的まちなみの利活用を図る。 ・新たな魅力の創出やまちづくりの担い手の確保による持続可能なにぎわいあるまちづくりを目指す。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○プロジェクトチームが企画立案したイベント等取組みへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトチームの活動支援 (補助金) : 2,000千円 ○地域のまちづくりへの意識向上に向けた研修の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりマネジメント支援業務委託 (委託料) : 1,500千円 ○歴史や特産物が共通する都市と連携して行うイベントの開催や情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催等 (委託料) : 600千円 			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①まちづくり人材育成数 (+15人) ②既存施設利用件数 (+18件) ③空き家・空き店舗への出店数 (+5件) 		関連URL	https://www.city.oita.oita.jp/o011/shisejoho/kekakuzaise/gyakaku20231129.html

事業概要【文化観光の推進とアーティスト・クリエイター移住・定住計画】

推進当初

申請者	大分県別府市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	152,668千円 (92,396千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・アーティストやクリエイターの力を活用し、全国的に類を見ない特徴を持ったエリアとしてブランドロイヤルティを醸成する ・醸成されたブランドロイヤルティを国内はもとより国外へ発信し、世界中の人々に文化芸術のまちとして、別府市を認識させる ・別府市を文化芸術のまちとして認識させることで、交流・関係人口が増加することを狙い、さらに、それらに触発された若年層や子育て世代等の移住人口の増加に繋げることを目指す 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○アーティスト・クリエイター創作等施設設置事業 ・施設整備 (改装等) (補助金) 20,000千円 ○芸術・文化情報等の情報発信業務や観光客及び移住希望者に向けた情報提供 ・情報発信、移住者相談、HP運営管理 (委託料) 12,996千円 ○アーティスト・クリエイターによる別府の魅力発信活動補助事業 ・事業の企画及び実施 (委託料) 10,800千円 ○アーティスト・クリエイター育成事業 ・事業の企画及び実施 (委託料) 1,200千円 ○アーティスト・クリエイターと事業者とのマッチング等事業 ・事業の企画及び実施 (委託料) 1,200千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①アーティストやクリエイターの移住に関する相談件数 (+160件) ②アーティストやクリエイターの移住者数 (+80人) ③ベップ・アート・マンズの参加者数 (+10,000人) ④アーティストやクリエイターと協働して生まれた新規商品・サービス件数 (+40件) 		



事業概要【持続可能な温泉観光都市への挑戦】

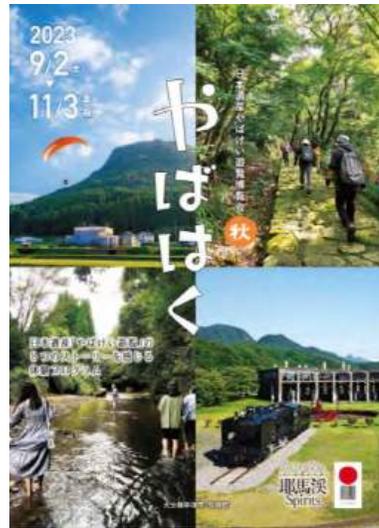
推進当初

申請者	大分県別府市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	106,380千円 (38,710千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・産業間の連携による別府観光の魅力向上を通じた観光産業の稼ぐ力の向上 ・ユニバーサルツーリズムの普及や温泉入浴効果の検証及び湯治文化の浸透により、平均宿泊数の増を目指す ・農業の活性化につなげ、域内経済循環の向上を目指す 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○誰もが思いっきり別府を楽しむことができる「べっぴユニバーサルツーリズム」の実現を目指す ・ユニバーサルツーリズム推進事業 (補助金) 4,500千円 ○温泉の効果を科学的に検証し、発信する ・別府ONSENアカデミア開催経費 (負担金) 10,000千円 ○観光ウェブサイト等コンテンツ整備及びデジタルマーケティングの実施 ・ウェブサイト更新・WEB広告・レポート料 (委託料) 15,950千円 ○農産物生産者と宿泊・飲食事業者をつなぐプラットフォームの創設 ・会場等使用料 (使用料) 260千円 ・システム導入関連費用 (委託料) 3,000千円 ○産業連関構造等の調査や分析等を実施 ・調査及び勉強会開催経費 (委託料) 5,000千円 			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ① 宿泊客の平均宿泊数 (+0.05泊) ② 別府・大分バリアフリーツアーセンターにおけるバリアフリーツアー相談件数 (+168件) ③ 別府市観光ウェブサイトアクセス数 (+264,716PV) ④ ウェルネスツーリズム関連旅行商品の商品化数 (+2件) 		関連URL https://www.city.beppu.oita.jp/	

申請者	大分県別府市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	88,390千円 (24,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・「中規模多機能自治組織 (ひとまもり・まちまもり協議会)」を地域運営組織として、従来の小学校区を単位とする自治の範囲を中学校区に広げ、人材確保や運営基盤の拡大を図る</p> <p>・こどもの居場所づくりや地域の安全・安心を守る事業、地域内で高齢者を支える地域包括支援事業、地域の固有の歴史・伝統・文化の継承、保存活用事業などに加え、自立・自走する組織へ発展させ、稼げる事業への転換や地域の魅力を向上・発信を行う</p> <p>・人材や拠点を確保して、産業・歴史・伝統・文化などの資源を徹底的に磨くことで、これまでいかされていない地域資源を高付加価値化し、中間支援組織、企業などと「稼ぐ」力を創出し、持続可能で自立・自走する新たな自治のかたちに昇華していく</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>[1] 地域の担い手育成事業 5,950千円 地域の担い手を育成するため研修会や交流会、コーディネーター配置のため経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ひとまもり・まちまもり人材育成支援補助金 (7圏域) 5,950千円 <p>[2] ひとまもり・まちまもり事業 12,050千円 ひとまもり・まちまもり協議会が実施する地域課題の解決のための事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ひとまもり・まちまもり事業支援補助金 (7圏域) 12,050千円 <ul style="list-style-type: none"> ①地域課題事業費分 10,600千円 (人口規模により差) ②デジタル推進事業費分 1,450千円 (290千円×5圏域) <p>[3] コミュニティ事業 6,000千円 (委託料)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の路地裏散策などの観光案内・交流の経費 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①ひとまもり・まちまもり協議会交流事業参加者数 (+2,799人) ②ひとまもり・まちまもり協議会交流事業実施数 (+18事業) ③移住に関する相談件数 (+228件) ④BEPPUサポーターズのメンバー数 (+150人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.beppu.oita.jp/sisei/kakusyukeikaku/chiikisais ei.html</p>

事業概要【日本遺産「やばけい遊覧」推進事業】

推進当初

申請者	大分県中津市、玖珠町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	11,373千円 (3,791千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 日本遺産を活用した魅力ある体験型観光の導入により、観光客数の増、滞在時間の増につなげ、住民・事業者の収益向上、産業確立を目指す。 観光資源の掘り起こしにより、今まで表に出ていなかった地域の魅力の再発見。 地域住民、事業者主体の活動により、ノウハウ向上、組織力向上等による人材育成。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>中津玖珠日本遺産推進協議会が中心となって実施する以下の事業に要する経費に対して、中津市及び玖珠町から補助金を交付する。</p> <p>○「やばけい博覧会」開催事業 ○日本遺産「やばけい遊覧」魅力発信・受入態勢整備事業</p> <p>中津玖珠日本遺産推進協議会補助金 3,791千円 (中津市3,222千円、玖珠町569千円)</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①中津市と玖珠町の観光客数 (中津市の観光入込客数+玖珠町の観光施設の利用者数) (+1,467.66千人)</p> <p>②「やばけい博覧会」を中心とした日本遺産事業の参加者数 (+150人)</p>	関連URL	<p>(事業内容)</p> <p>https://yabakei-yuran.jp/ (効果検証)</p> <p>https://www.city-nakatsu.jp/doc/2017030100042/</p>

事業概要【不滅の福澤プロジェクト】

推進当初

申請者	大分県中津市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	169,652千円 (49,178千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民のシビックプライド、郷土愛の醸成 福澤諭吉の故郷としての中津市の全国的な認知度向上 歴史文化や観光などの資源のさらなるブラッシュアップ 福澤諭吉の教えを引き継ぐグローバルな人材育成 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○情報発信による認知度向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報発信・誘客事業 (委託料、印刷製本費、謝礼金、使用料等) 6,956千円 <p>○集客力向上と城下町エリアの周遊につながるコンテンツの提供 (委託料、報償費、謝礼金、補助金、広告費、使用料、その他需用費等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 受入態勢の整備 5,154千円 地域素材磨き 11,800千円 (うちハード事業 7,000千円) イベント実施事業 2,675千円 <p>○小中学校のふるさと教育の推進、福澤諭吉の教えを引き継ぐグローバルな人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 企画展や講座等の開催 (委託料、講師への報償費、費用弁償等) 17,942千円 女性起業家支援事業 (委託料、補助金) 4,651千円 (うちハード事業 2,000千円) 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①城下町エリアの観光入込客数 (+56,800人)</p> <p>②福澤諭吉旧居・記念館の入館者数 (+20,000人)</p>		
		関連URL	<p>(プロジェクト実施内容)</p> <p>https://fukuzawa-project.com/ (効果検証)</p> <p>https://www.city-nakatsu.jp/doc/2017030100042/</p>

ありがとう、福澤諭吉先生！ Thank you, Mr. Yukichi Fukuzawa!
『不滅の福澤プロジェクト』

1.プロジェクト目的

福澤諭吉先生の故郷“中津”を全国に発信することで、中津市民のシビックプライド(都市に対する市民の誇り)を醸成し、先生の思想を後世に語り継ぐ契機とする

若者をはじめとした多くの人々に福澤諭吉先生の教えを伝え、実社会を生きていくうえでの指針にしてもらうことで、グローバル時代にあらゆる場面で活躍する人材育成につなげていく

本プロジェクトにご協力いただく構成団体をはじめとした多くの皆様と福澤諭吉先生を中心としたネットワークを構築することで、故郷の偉人「福澤諭吉」を未永く後世に伝える基盤を構築する



昭和59(1984)年11月1日から「春万円札」の額となりました。売上集金の40年にかけて春万円札の肖像として福澤諭吉の肖像を、2024年の肖像交代に向けて「福澤諭吉」で重点的に撮影します。肖像が交代しても、福澤先生の偉業を未永く後世に伝えていきます。

※「福澤諭吉」は、中津市内の団体・個人だけでなく中津に属する方々、団体等幅広くネットワークを組むこと。

事業概要【ふるさと再発見！宇佐を学ぶ未来2050プロジェクト】

推進当初

申請者	大分県宇佐市、大分県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	158,563千円 (49,960千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・宇佐の「歴史・文化・芸術・産業・未来」をテーマに魅力的な地域をつくる ・デジタル技術を活用した学習や体験を通じて、子どもたちの地域学習意欲等を向上させる仕組みを構築する ・宇佐の将来を担う人材と郷土への愛着や誇りを育む礎を築く ・魅力的な地域づくりと地方創生を進め、「将来にわたって、みんなが幸せに暮らせるまちづくり」を目指す 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○宇佐学者養成講座DX 5,394千円 地域学習にデジタル技術等を応用し、STEAM人材の育成に使用する。大学等と連携し、史資料の3Dモデル等を活用した体験型ワークショップを開催し、郷土の歴史等への関心を高め、将来の宇佐を担う人材の育成に寄与する。</p> <p>○3WAYツーリズム活動促進事業（平和ツーリズム）12,148千円 平和ツーリズムの推進に向けて、効果的なプロモーションを展開するとともに、ガイドの養成や市民団体の育成など、受け入れ体制の強化を図っていく。</p>		 
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①・・・宇佐市公式LINEアカウント 友だち登録者数(+6,000人) ②・・・出前講座等の参加者数(+800人) ③・・・宇佐市HPへのアクセス数(+18,000件) ④・・・文化財関連施設の入館者数(+1,000人) 		関連URL 調整中

事業概要【都市と豊後大野をつなぐプラットフォーム構築事業】

推進当初

申請者	大分県豊後大野市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	127,618千円 (33,262千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・二拠点居住や多拠点居住を推進することで新たなひとの流れを創出し、市外からの人を受け入れることで、移住者の確保及び地域活動を活性化する ・テレワーク推進と交流促進事業により整備した拠点施設において、関係人口の創出・拡大と地方におけるテレワークの浸透や新たなスキルやノウハウを有する人材の確保を図る ・創業・起業希望者に継続したきめ細かな支援を行い、地域資源の有効活用による、若者や女性、移住希望者等の就労ニーズに対応した、新たな事業創出等を行う 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○テレワーク推進及び交流促進事業 ・施設運営委託(委託料)19,600千円 ○出身者向け地域情報発信、制度の定着化、出身者等応援制度登録者の拡大及び地域との交流促進 ・From豊後大野協働事業(補助金)500千円 ・専用サイト管理(委託料)1,162千円 ○起業創業支援セミナーの実施、地域課題解決型起業の創出・拡大等 ・起業型地方創生人材育成事業(委託料) 10,400千円 ・共創型地域連携事業(補助金) 600千円 ・起業創業に係る設備導入(補助金) 1,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①本事業における新規事業創出数 (新規起業数+新規事業数) … (+29件) ②本事業で行うイベント・セミナー等の参加者数… (+500人) ③本事業で行う起業・創業等の相談件数… (+520件) ④豊後大野市出身者・他出子による地域応援制度サイト登録者数… (+250人) 	関連 URL	https://www.bungo-ohno.jp/docs/2023010400019/

事業概要【鶴川商店街周辺観光拠点推進プロジェクト】

推進当初

申請者	大分県国東市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	139,161千円 (42,124千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・大分空港から北に人を呼び込むための拠点に、情報発信機能の充実を図る ・商店街に点在する空き店舗等を活用して、新たな魅力の創造を図る ・アートと文化を軸に、「国東市ならでは」のほかでは味わえない体験型プログラムに磨き上げる ・少量多品目の特性を生かし、「人の顔が見える」食材ブランディングの確立を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○鶴川商店街観光拠点化構想事業 <ul style="list-style-type: none"> ・観光情報発信機能の充実と自走に向けた体制の整備 ・商店街周辺事業者と連携した周辺地域で利用できる第三次交通手段のレンタルサービスの導入 (委託料7,000千円) ・拠点施設の空調及び外構工事 (工事費11,917千円) ・チャレンジショップ備品整備 (備品購入費 207千円) ○鶴川商店街周辺環境活性化構想事業 <ul style="list-style-type: none"> ・アートや文化を軸とした商店街の賑わい作り ・10年後「30の繁盛事業」を見据えた地域の魅力づくり (委託料6,000千円) ○スローツーリズム構想事業 <ul style="list-style-type: none"> ・アートを軸に3密を避けた滞在型プログラムの開発 (委託料9,000千円) ○地場商品×地域資源による商品開発・特産ブランド開発 <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した新商品開発 (お土産品など) ・地域資源に関する市民への関心(愛着)の促進 (委託料8,000千円) 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①観光入込客数 (+459千人) ②宇宙港や現代アート関連商品・特産品の売上額 (+19,700,000円) ③観光拠点施設来場者数 (+78,000人) ④鶴川商店街内の空き店舗解消数 (+19店) 		関連URL (交付金の具体的な使途・実施体制) https://www.city.kunisaki.oita.jp/sos/niki/shinko/tsurugawa-kyoten.html (効果検証) 調整中

事業概要【エニワン・ウェルカム・タウン推進事業】

推進当初

申請者	大分県日出町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	108,400千円 (33,100千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・第1次産業や地場企業の生産活動を支援し、人口減少対策につなげる ・ハローキティの魅力を活かし、オリジナル情報誌等によるプロモーション展開で観光誘客促進を図る ・本町の魅力を全国にWEB等で情報発信することで、関係人口等を創出し、将来的な移住誘因を生み出す ・住まいの選択肢を増やすための伴走支援体制を強化し、移住の促進を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ●多様な生活課題に寄り添う移住相談窓口運営 ・移住定住マルチアテンド人件費 (報酬) 4,345千円 ●SNSやWEB等の多様な媒体を活用した情報発信 ・情報素材制作・業務支援料 (委託料) 16,500千円 ●「小さなしごと」の組み合わせによる半農×半Mixworks型雇用モデルのパッケージ化 ・第1次産業、小規模法人等に潜在する最低賃金に満たない「小さなしごと」を掘り起こし、年間を通して安定して働ける「しごとパッケージ」の創出 (委託料) 2,200千円 ●サンリオとコラボして移住誘導ノベルティグッズの開発 ・ノベルティグッズ開発及び試作経費 (委託料) 1,100千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①小さなしごとの掘り起こし件数 (+30件) ②掘り起こした小さなしごとの就労マッチング件数 (+40件) ③移住情報サイトアクセス数 (+70,000PV) ④空き家バンク成件件数 (+6件) 		関連URL https://www.town.hiji.lg.jp/gyosei_joho/keikaku_hokoku/sogosenryaku_chihososei/535.html

「ひじ」で働いてみませんか！

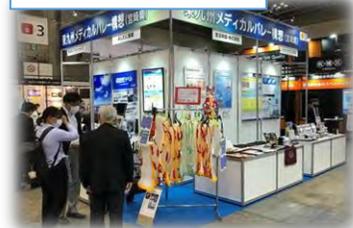
事業概要【農林水産業における環境貢献型カーボンニュートラル産業創出事業】

推進当初

申請者	宮崎県ほか2自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	387,012千円 (122,552千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的(効果)	<ul style="list-style-type: none"> 農林水産業における資源循環の基盤を活かした「環境貢献型カーボンニュートラル産業の創出」に取り組み、環境負荷低減や有機農業によって生産された農林水産物の新たな資源循環ブランドを創出する。 ブランドに関連する加工品の製造や流通販売分野などのサプライチェーンと連携した販路開拓等を強化して、地域経済の活性化・促進を図り、コロナ禍等を契機とした地方・田園回帰の流れとの相乗効果による新ビジネス・雇用の創出によって農山漁村におけるヒト、モノ、カネ好循環の実現を目指す。 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>I 人材育成や新たな仕組みの構築に資する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 農山漁村の資源等を活かした新たな需要創出やそのために必要な人材の育成等による地域ブランド価値の向上 16,615千円 持続可能な農業に貢献する指導体制整備や産地づくり・有機栽培等の新たな認証基準づくり 14,376千円 等 <p>II 消費や投資の拡大、人的交流や理解醸成等に資する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 未利用木質資源や家畜排せつ物等バイオマス資源の利活用によるエネルギー推進や新製品の開発 38,608千円 カーボンニュートラルに寄与し付加価値を高める農林水産物の生産体制の強化 31,505千円 等 	 <p>新たな重要創出にむけた異業種分野人材による事業プランの検討</p>	 <p>畜産バイオマス活用による有機肥料(消化液)散布</p> <p>※消化液 =バイオガスプラントの発酵残渣</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①木材輸出額 (+119.4百万円) ②環境に配慮したブランド価値を創出する産地数 (+3箇所) ③事業で支援した畜産バイオマス発電施設数 (+2基) ④有機JAS認証面積 (+90ha) 	関連URL	https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kense/sesaku/chiho/index.html

事業概要【東九州メディカルバレー構想に基づく医療関連機器成長戦略事業】

推進当初

申請者	宮崎県ほか4自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	98,294千円 (36,322千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	東九州メディカルバレー構想を推進するため、大分県、宮崎県、宮崎県内において特にものづくり企業が集積している県北自治体による広域連携により、東九州地域の特徴である血液・血管関連の医療機器を中心とし、介護・福祉機器分野を含む医療関連機器産業の国際競争力及び産業競争力の強化と海外市場への展開を見据えた研究開発の促進、地場企業の育成と成長、国内外における医療関連技術人材の育成などに取り組む。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>①宮崎県：メディカルバレー推進プラットフォームによる機器開発等促進事業 5,126千円 (関連機関でプラットフォームを構築し、専門的な知識を有するコーディネーターを配置し機器開発を推進)</p> <p>②宮崎県：機器開発基盤強化事業 (開発支援補助金、展示会出展支援等) 15,498千円</p> <p>③延岡市・日向市・門川町：宮崎県北部メディカル産業推進協議会による 参入開発促進事業 (セミナー、オンライン商談等の委託) 9,958千円</p> <p>④大分県：APUの海外ネットワークを活用した医療関連機器海外展開事業 4,620千円</p> <p>⑤宮崎県：海外展開促進事業 1,120千円 (④、⑤ともに、海外における市場調査、開発製品の販売促進及び医療機関や福祉施設とのネットワークの構築)</p>	<p>研究会総会</p>  <p>海外展開促進事業</p>  <p>開発製品</p>  <p>展示会出展支援</p> 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①医療・介護・福祉関連機器の市場化件数 (+7件)</p> <p>②メディカルバレー推進プラットフォームによる「開発実現等検証会議」で認定された事業件数 (+12件)</p> <p>③海外大学・医療機関・介護・福祉施設との調査マッチング件数 (+9件)</p>	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.pref.miyazaki.lg.jp/shokuhin-medical/shigoto/shokogyo/medical_valley/index.html (効果検証)</p> <p>https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kense/sesaku/chiho/index.html</p>

※宮崎県、延岡市、日向市、門川市、大分県の広域連携事業

事業概要【みやざきDXさきがけプロジェクト推進事業】

推進当初

申請者	宮崎県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	227,612千円 (78,542千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・DX塾を開設し、事例を通してDXに関する知識や手法を学びDX人材を育成することで「実装支援」に繋げる。 ・DXに関する研修会の開催し「意識啓発」を図り、併せてサポートセンターを開設し、相談体制を構築する。 ・学生を対象としたデジタルスキル講座、IT分野のインターンシッププログラムなどにより「人材育成」に取り組む。 ・農業者を支援する人材育成や、データ分析手法の導入、スマート技術等の活用を通してスマート農業を推進する。 		
事業概要・ 主な経費	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>○DX塾による人材育成や研修会を通じた意識啓発を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修会、DX塾の開催 (委託料) 22,000千円 <p>○サポートセンター (相談窓口) を設置し、デジタル化に対するアドバイスや各種支援策の案内、業務改善に向けた伴走支援などを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サポートセンター設置・運営 (委託料) 22,500千円 <p>○学生を対象としたプログラミング講座やインターンシッププログラムなどを通じた人材育成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プログラミング講座等の運営 (委託料) 18,800千円 <p>○スマート農業推進に向け、技術的助言やデータ分析ツール導入、事例検証などを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術助言等による支援 (委託料等) 1,842千円 ・ スマート農業技術の実地検証や事例創出 (委託料) 5,400千円 等 </div> <div style="width: 35%;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【DX塾(フィールドワーク)】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【プログラミング講座】</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>【インターンシップ】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【スマート農業(実用検証)】</p>  </div> </div> </div> </div>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①業務のデジタル化に着手した事業者数 (+ 300件) ②養成したデジタル人材による事業者支援件数 (+ 180件) ③スマート農業導入戸数 (+ 60戸) ④育成された学生等数 (+ 120人) 	関連URL	https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kense/sesaku/chiho/index.html

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

事業概要【みやざき版地域経済循環モデル構築事業】

推進当初

申請者	宮崎県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	425,301千円 (162,352千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<p>地域資源を生かした産業である1次産業の「強み」(=野菜・果物・畜産物・水産物・林産物)を、デジタル、観光、バイオ、ケミカル、デザインなど、様々な他の地域資源とを結びつけ、地域の核となる企業や個人のネットワークやプロジェクト(みやざき版地域経済循環モデル)を県内各地に生み出すことによって、裾野が広く多様性豊かな循環型の産業構造を構築し、持続可能な地域の発展に寄与する。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域経済循環ビジョンの推進 ・首都圏での大型プロモーション等による新しい経済循環モデルの経済効果の検証(委託料)34,000千円 ○みやざき版地域経済循環モデル構築支援 ・地域循環モデルのサービス・商品等に係る効果的なブランディングに関する支援(委託料)31,344千円 ・地域資源から生まれるサービス・商品等の国内外展開手法を地域の事業者が獲得するための支援(委託料)43,866千円 ○地域経済循環モデルの核となる農業基盤強化 ・農業分野における異業種企業の参入促進(委託料)2,518千円 		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域経済循環モデルの取組事例創出数 (+20件) ②1次産業と2次・3次産業のマッチング件数 (+95件) ③本事業により海外展開に取り組んだ事業者数 (+75件) ④本事業により支援した商品・サービスの磨き上げ件数 (+105件) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kense/sesaku/chiho/index.html</p>

事業概要【地域活性化に向けた新たな成長モデル実現プロジェクト】

推進当初

申請者	宮崎県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	100,841千円 (34,996千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域企業の存続のため、社会情勢の変化に柔軟に対応し、成長への機会と捉えて取り組む企業の育成を図る。 ・他の模範となる新たな成長モデルの構築に積極的に取り組む企業の育成を図る。 ・県内産業の多様化を進め、県内人口の流出抑制に寄与する魅力ある企業の創出を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○事業戦略策定支援事業 市町村や商工団体等と連携しながら支援対象企業の発掘を行う。外部審査を通じて選定された支援対象企業に対し、中小企業診断士等で構成する支援チームが、長期的な視点で当該企業の経営分析や課題の掘り起こしを行い、社会情勢の変化に対応した新たな事業戦略の策定を支援する。(委託料：9,430千円)</p> <p>○新たなビジネスモデル構築サポート事業 支援チームによる定期的な企業訪問や、技術的課題などの専門性を要するサポートが求められる場合については最適な専門家をマッチングするなど、効果的な伴走支援を実施する。(委託料：25,566千円)</p>		 <p>企業訪問 相談対応</p>  <p>専門家派遣</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>① 支援を通じて企業が取組んだ新たな事業数 (+18件)</p> <p>② 支援企業数 (+21社)</p> <p>③ 面談等の支援回数 (+120件)</p> <p>④ 労働生産性が向上した企業数 (+9社)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kense/sesaku/chiho/index.html</p> <p>https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kigyos/hinko/shigoto/chushokigyo/20230629144256.html</p>

事業概要【ウイズコロナ時代の「スポーツランドみやざき」まちづくり事業】

推進当初

申請者	宮崎県	初回採択回	令和4年度第2回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	203,197千円 (64,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツキャンプや合宿受入の全県展開を図り、新たなキャンプ等の誘致や県外からの誘客促進を図る ・本県観光の魅力について、海外向けにSNS等で効果的な情報発信を行い、インバウンド誘客促進を図る ・ゴルフツーリズムについて、戦略的な情報発信を行い、ゴルフ客の国内外からの誘客拡大を図る 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○誘致セミナーの開催及びコーディネーター委託 <ul style="list-style-type: none"> ・誘致セールス等の実施 (委託費) 1,000千円 ○市町村等を対象にした研修等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・受入施設の維持管理強化への支援 (委託費) 3,000千円 ○本県のスポーツ、食、自然などの観光コンテンツの情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・公式SNSの運用 (委託費) 11,000千円 ○OTAを活用したデジタルマーケティング・プロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルプロモーションの実施 (委託費) 37,500千円 ○AGTC開催をフックとした戦略的なゴルフツーリズムの情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ゴルフツーリズムプロモーションの実施 (委託費) 9,500千円 ○研修・セミナーの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ゴルフツーリズム人材育成 (委託費) 2,000千円 		 <p>【侍ジャパン宮崎キャンプ2023】</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①スポーツキャンプ・合宿延べ参加人数 (+73,422人) ②プロスポーツキャンプ観客数 (+653,130人) ③観光消費額 (+64,601百万円) ④県公式SNSフォロワー数 (+37,427人) 		関連URL https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kense/sesaku/chiho/index.html	

申請者	宮崎県延岡市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	363,315千円 (81,663千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	地域内企業の成長、分配を促進し、加えて、分配された所得の支出を域外消費から域内消費へと転換を誘導することで、域内経済の好循環を生み出し、住民が日常生活を送るために必要な各種サービス産業を維持するための経済規模を実現する。併せて、市民のまちづくりへの参画を促進するための住民の主体性や信頼性・絆を高める「ソーシャルキャピタル」をより高めていくことで、経済的自立、市民との共創に基づく持続可能なまちづくりを目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	1. 一定規模の経済活力の維持（「成長」「分配」「域内消費」の好循環）を実現するための事業 ・事業拡大・新分野進出・第二創業等支援事業（補助金10,000千円、事務費、広告費等365千円） ・創業支援等事業計画推進事業（補助金8,585千円） ・デジタル人材育成、副業、兼業人材の活用支援事業（委託費13,501千円、事務費514千円、補助金1,000千円） 2. ソーシャルキャピタルを高めるための事業 3. 1及び2を推進するためのツール（地域通貨制度）の活用推進 ・地域通貨「のべおかCOIN」の本格運用事業（委託費34,281千円、マネーチャージ手数料990千円）	<p>市民（ユーザ） のべおかCOINアプリ 地域ポイント500pt 地域マネー 3,000円 お知らせクーポン</p> <p>地域ポイントを貯める（発行者：市、加盟店、企業・団体） 加盟店で買い物 市民のまちづくり参加 健康経営・働き方改革 買い物で獲得 スポーツ・ボランティアイベント参加で獲得 企業の中で獲得</p> <p>地域ポイントを使う 加盟店で買い物 イベントで利用 福祉・公益事業へ寄付 買い物に利用 特別な商品と交換 子ども産産教育事業へ寄付</p> <p>地域マネーをチャージして使う（発行者：延岡市） 延岡市からお知らせ お得なクーポン 自治体 加盟店・企業等</p> <p>のべおかCOIN運営事務局 プロモーションイベント開催 経済の構築</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①・・・支援事業者の付加価値額向上率（+5%） ②・・・「のべおかCOIN」マネーチャージ総額（+860,000千円） ③・・・事業者支援の件数（+65件） ④・・・デジタル人材研修等の参加人数（+490人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） 調整中 （効果検証） https://www.city.nobeoka.miyazaki.jp/soshiki/1/30649.html

申請者	宮崎県美郷町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	272,144千円 (82,736千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少に歯止めをかけ、2040年に3,000人以上での人口安定化を図る ・地域住民を主人公として、どの住民もどの地区も取り残さず安心して暮らし続けられる未来への先着を図る ・暮らしの舞台となる24行政区を基底に、関係人口・交流人口の拡大を図る ・大切にしたい3つのこと (①無理をしない②前向きに③自分事化) 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○24行政区の基盤強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落支援員配置：1,728千円 ・各地区実践団体視察研修費：1,109千円 ・中間支援業務委託事業：12,059千円 ・各地区実践事業補助金：67,840千円 (ソフト事業：71,026千円) (ハード事業：11,710千円) 		 <p>The image shows a map of Misato Town divided into 24 administrative districts, each represented by a different color. To the left of the map is a QR code and text in Japanese: '22世紀のふるさとを目指して' (Aiming for a sustainable hometown in the 22nd century). Below the map, the text 'MISATO TOWN' is repeated multiple times.</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の取組みによる転入世帯数 (+72世帯) ②地域の取組みへの大学生のインターンシップ受入数 (+24人) ③地域の取組みへの観光入込客数 (+2,400人) ④行政における定住や交流に関する窓口的拠点の整備と展開 (+36箇所) 		<p>関連URL</p> <p>現在、掲載に向け調整中</p>

申請者	鹿児島県出水市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	26,000千円 (11,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	急速に進む社会のデジタル化を受けて、地域の経済活動において必要不可欠となるデジタル技術活用のニーズに市内で対応できる態勢を整備し、所得の漏出を抑えるとともに、若者にとって魅力的な働く場の確保を目指す。		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> デジタル技術に関する人材・企業の誘致活動 (委託料) <ol style="list-style-type: none"> 営業活動費 (ターゲット別の資料作成、委託事業者の旅費等) 1,000千円 お試し誘致体験事業費 3,000千円 (対象外経費) デジタル技術に関する人材育成 (委託料) <ol style="list-style-type: none"> セミナー開催諸費 (備品、資料作成費等) 1,000千円 講師謝金・旅費等 2,000千円 市内企業のビジネスマッチング支援 (委託料) <ol style="list-style-type: none"> コーディネーター事業費 (拠点施設に配置する常勤のコーディネーター) 5,000千円 謝金・旅費等 2,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①人材誘致件数 (+4件) ②ICT関連企業誘致件数 (+1件) ③人材育成講座受講者数 (+30人) ④ビジネスマッチング件数 (+20件) 	関連URL	https://www.city.kagoshima-izumi.lg.jp/page/page_03990.html

事業概要【農林水産物直売所を活用した地域の「稼ぐ力」向上プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県出水市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	42,000千円 (20,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	本市直売所の拠点となる「特産館いずみ」の機能強化とサービスの充実を図るとともに、市内他の4つの直売所の1直売所1ブランド化に向けた商品の磨き上げと発掘を行い、市内需要の拡大を図るとともに、農林水産物の高付加価値化や生産者の所得向上による担い手不足・人手不足の改善を図る。			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> 市内直売所の魅力化とネットワーク構築 (委託料) <ol style="list-style-type: none"> 1、2年目の取組結果を踏まえた市内直売所の魅力づくり (専門家の支援) 2,000千円 来館者向けアンケート調査費 (評価検証) 2,000千円 SNS等を活用した情報発信強化と市内生産物の市外への移輸出拡大 (委託料) <ol style="list-style-type: none"> 顧客管理システム構築 10,000千円 SNSを活用した情報発信 (勉強会含む) 1,000千円 市外の消費者・事業者等のニーズ把握 (需給マッチングの仕組みづくり) 2,000千円 地域商社と市内生産者が連携した地消地産の仕組み構築 (委託料) <ol style="list-style-type: none"> 市内生産者と連携した生產品目の拡大 (専門家の支援) 3,000千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①「特産館いずみ」の売上高 (+3,000万円) ②「特産館いずみ」の来客数 (+5万人) ③市内事業所の地元産食材の新規活用件数 (+7件) ④出荷生産者の直売所での売上1,000万円以上の件数 (+2件) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.kagoshima-izumi.lg.jp/page/page_03990.html</p>	

事業概要【DX拠点を核とした地方創生事業】

推進当初

申請者	鹿児島県いちき串木野市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	55,650千円 (19,164千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・DX拠点を中心に事業所のITに関する悩み事を解決し市全体のデジタル化を図る ・IT関連企業を誘致することでIT人材のU・Iターンの機会を作り新たな人の流れの創出を図る ・ITを活用した省力化を進めることで市内事業所の事務の効率化を図る ・IT関連の誘致企業と既存事業所で連携することで集客力の強化などの稼ぐ力の創出を図る 			
事業概要・ 主な経費	<p>○IT関連企業誘致事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏への企業訪問等による誘致活動支援委託 1,870千円 <ul style="list-style-type: none"> ①誘致情報共有ミーティング 440千円 ②個別企業訪問等 550千円 ③IT相談窓口との連携業務 330千円 ④進出予定企業の実証実験 550千円 ・IT関連専門員の配置 2,601千円 <p>○DX拠点IT相談窓口設置事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT相談窓口等設置運営委託 11,693千円 ・DX拠点借上げ費用 3,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ①施設借上げ 2,880千円 ②駐車場借上げ 120千円 			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①IT相談による地元既存事業所の問題解決件数 (+6件) ②IT企業誘致に関する移住者数 (+5人) ③誘致したIT関連企業への地元雇用数 (+10人) ④市内への誘致IT関連企業数 (+7社) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.city.ichikikushikino.lg.jp/sangyo1/deziden.html</p> <p>(効果検証)</p> <p>http://www.city.ichikikushikino.lg.jp/seisaku1/shise/2th_senryaku/2th_senryaku.html</p>	

事業概要【コミュニティづくりを軸とした公民連携によるパークマネジメントプロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県南九州市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	74,000千円 (18,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	公園のポテンシャルを活用しながら、民間事業の展開と地域運営組織の自走化、域内外を含めたコミュニティづくりを行うことで、持続可能な公園運営及び地域の担い手を創出・育成するとともに、「まちの賑わい」創出とエリアの価値向上を図ることで、関係人口・定住人口や新たな事業を生み、さらに次の世代へと繋げていき、新たなパークマネジメント及びエリアマネジメントのモデルを構築することを目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○パークマネジメント組織体制構築事業 (委託料) 2,000千円 ○公園コンテンツ創出事業 (委託料) 3,000千円 ○シェアスペース・拠点整備事業 (委託料) 2,000千円 ○デジタル化推進・情報発信事業 (委託料) 2,000千円 ○域内プロジェクト連携強化事業 (委託料) 2,000千円 ○公園運営の核となる拠点整備事業 (工事請負費等) 7,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①経済効果 (社会実験、シェア事業、収益事業により生まれた売上等) (+4,100,000円) ②公園利用者数 (社会実験及びイベント・各種体験への参加者数) (+35,000人) ③公園を利活用する活動団体・事業者数 (+35団体) ④公園のファン数 (SNSのフォロー数の総計) (+7,000人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) https://www.city.minamikyushu.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuka/kikaku/7/5594.html (効果検証) https://www.city.minamikyushu.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuka/kikaku/7/6893.html</p>

事業概要【南九州「人」が摘むぐ対話型おもてなしプロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県南九州市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	30,249千円 (10,162千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・団体から個人・モノ消費からコト消費といった時代のニーズに応じた旅行商品の開発及び提供を行う ・「地域住民との交流を付加価値とした体験ができる観光地」を目指し、体験型観光商品による集客・販売・管理が行える体制づくりを行う ・市内事業者が観光旅行客と接点を持てるような関係づくりを目指す 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○体験型コンテンツ創出及び関連プロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南九州市観光体験に関する広告掲出 (委託料) 4,000千円 <p>○体験プラットフォーム造成における運営体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南九州市観光体験予約サイト“みな、たび”掲載用素材制作業務委託 (委託料) 484千円 ・南九州市観光体験予約サイト“みな、たび”掲載用画像等撮影業務委託 (委託料) 2,240千円 ・南九州市観光体験予約サイト“みな、たび” サイト拡張業務委託 (委託料) 3,438千円 		<p>南九州市観光体験予約サイト“みな、たび”</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①体験提供に伴う消費額 (+8,640,000円) ②観光体験予約サイトに登録する体験コンテンツ数 (+30個) ③新規の体験提供事業者数 (+8事業者) ④当事業で創出した体験を組み込んだ旅行商品造成数 (+4件) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制) https://www.city.minamikyushu.lg.jp/sos/hikikarasagasu/kikakuka/kikaku/7/5594.html (効果検証) https://www.city.minamikyushu.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuka/kikaku/7/6893.html</p>

事業概要【農業への新規参入者確保による一石二鳥の地域活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県南九州市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	56,017千円 (16,220千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・「南九州市アグリサポートセンター」の設置により、就農相談窓口の一元を図る ・「就農ポータルサイト」により、農業に興味を持つ者へ向けて情報発信を行う ・本市の基幹産業である農業の担い手となる、新規研修者や新規参入者の確保を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○「農業経営のノウハウ」に関する経営塾の実施や本市の農業のあり方や未来等を考えるワークショップの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者向け経営塾開催経費 5,000千円 ・南九州市農業者向けワークショップ開催経費 2,800千円 ○お試し農業体験ツアーの開催と参加者募集に向けた周知活動の実施、また農業インターンシップの受け入れ農家リストのポータルサイトへの掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・お試し農業体験ツアー開催経費 950千円 ・ポータルサイト広告配信費 1,386千円 ・就農相談会等出展経費 664千円 ・インターンシップ受け入れ農家リストページの作成 3,000千円 ○就農にかかる多様な相談へ対応できるよう、南九州市アグリサポートセンターを南九州市農政課農政係内に設置 <ul style="list-style-type: none"> ・サポートセンターパンフレット等作成経費 1,430千円 ○就農ポータルサイトを活用した、人材確保を希望する南九州市の農家と雇用就農希望者とのマッチング <ul style="list-style-type: none"> ・雇用就農希望者マッチング経費 990千円 		 <p style="text-align: center;">就農ポータルサイトのトップ画面</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①事業による新規就農者 (参入者) 数 (+12人) ②本事業による新規就農者ポータルサイト閲覧者数 (+1,500人) ③事業による農業体験ツアー参加者数 (+30人) ④本事業による就農相談件数 (+22件) 		関連URL (交付金の具体的用途・実施体制) https://www.city.minamikyushu.lg.jp/sos/hikikarasagasu/kikakuka/kikaku/7/5594.html (効果検証) https://www.city.minamikyushu.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuka/kikaku/7/6893.html

事業概要【「沖縄県SDGs未来都市モデル事業」～地域課題解決型イノベーション創出を目指す「沖縄県SDGsステークホルダープラットフォーム（仮称）」の取組を通じた沖縄モデル形成～】 推進当初

申請者	沖縄県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	179,332千円 (46,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に点在する様々な資源やポテンシャルを有機的に繋げることで、地域課題を解決する仕組み（プラットフォーム）を形成し、新たなビジネスやイノベーションの創出を図る。 ・「脱炭素」や「SDGs」等に対応し、経済・社会・環境の統合的な課題解決を目指す企業・団体との連携促進を図り、沖縄の個性を活かした活力ある持続可能な社会を構築する。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>①おきなわSDGsプラットフォームによるニーズ・シーズのマッチング推進、スタートアップ等支援とのリレーション体制の自走化に向けた検証</p> <p>②地域課題の解決及びSDGs/ESG投資を促進する認証制度の創設・運営の拡充 (①②の合計)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有識者会議費 960千円、費用弁償 1,984千円、 ・プラットフォーム運営（委託費） 28,056千円 <p>③事業成果を県内外に発信するフォーラムの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国フォーラム開催経費（委託費） 15,000千円 		<p style="text-align: center;">おきなわSDGs認証制度の全体像</p> <p>実績評価項目 (第2号様式)</p> <p>【現在までの取組を評価】 過去～現時点までの取組状況を評価する観点。 設定された評価項目に関して、申請者のこれまでの活動実績が一定水準を満たすことが求められる。</p> <p>主要評価項目 (第3号様式)</p> <p>【今後の取組を評価】 今後予定している取組を評価する観点。 申請者が今後2年の間に実施する活動・取組について、沖縄の社会課題解決やSDGs推進への寄与という観点から評価する。</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①SDGsに取り組む県内企業等の登録・認証件数 (+ 600件)</p> <p>②おきなわSDGsプラットフォームにて創設されるプロジェクト数 (+ 9件)</p>		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/kikaku/chosei/jinnkouzoukakeika.html

事業概要【働きやすい環境づくり推進事業】

推進当初

申請者	沖縄県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	18,728千円 (6,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的 (効果)	・労働者の仕事と生活の調和に配慮した働きやすい職場環境を整備することにより、労働者福祉の向上を図る。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○生産性向上とワーク・ライフ・バランス推進の両立や法改正対応といった多くの企業にとって課題となっている事項をテーマにしたセミナー等の実施（講師謝礼金、会場使用料、旅費、人件費等）2,887千円</p> <p>○社労士等の専門家を企業に派遣して、企業の課題や問題を整理し、取組について支援・助言する経費（専門家謝礼金、旅費、人件費等）1,707千円</p> <p>○企業向けワーク・ライフ・バランス指南書を作成し、県内企業へ配布（委託費、通信運搬費、人件費等）1,406千円</p>	 <p>The image is a colorful poster for 'Okinawa WORK・LIFE・BALANCE'. It features two cartoon characters, a man and a woman, standing on either side of the text. The text includes 'Okinawa WORK・LIFE・BALANCE' and 'オキナワ ワーク ライフ バランス'. There are various geometric shapes and patterns in the background.</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①ワーク・ライフ・バランス企業認証数 (+27社)</p> <p>②県内企業における男性の育児休業取得率 (+9%)</p> <p>③県内企業における付加価値労働生産性 (+228.17円)</p>	関連URL	https://wlb.okinawa/

事業概要【離島・過疎コミュニティ・ビジネス支援事業】

推進当初

申請者	沖縄県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	69,500千円 (21,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	離島や過疎地域における住民サービスの維持や産業の振興による雇用創出など持続的な地域コミュニティの維持・再生のため、地域住民の創意工夫によるコミュニティビジネスの構築を支援する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○委託事業では、補助事業者に対する経営相談や事業計画・収支計画策定等の伴走支援のほか、補助団体の採択や助言を行うための推進会議を実施する。</p> <p>○補助事業では、コミュニティビジネスの構築に必要な経費を補助する。補助団体は、地域コミュニティの中心である区や自治会などの地縁組織を想定しており、1団体あたり150万円を上限としている。</p> <p>※令和6年度予算 事業費：21,000千円 (国費1/2 旅費のみ県費) 旅費：500千円 委託：13,000千円 補助：7,500千円 (継続5団体)</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①コミュニティビジネスによって生まれた雇用者数 (+16) ②サービスの利用者数が増加した団体数 (+16) ③コミュニティビジネスを構築した件数 (+8) ④横展開を図るためのシンポジウムの入場者数(+150)		関連URL 沖縄県地域・離島課HP https://www.pref.okinawa.jp/site/kikaku/chiikirito/index.html

事業概要【デジタルリテラシー強化・ワーケーション活用型IT活性化事業】

推進当初

申請者	沖縄県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	103,992千円 (34,832千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスパーソンのデジタルリテラシーの向上を図り、デジタル社会への適応や県内産業におけるDX推進に向けた素地を築く。 ・ワーケーションを活用して県外IT人材と県内企業との交流を促進することにより、新たなビジネスの創出や地域課題の解決等に繋げる。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○幅広い業種の従業員等を対象に、デジタル技術の具体的な活用方法やデータ利活用に関する基礎的な知識習得のためのセミナー等を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー講座開催 (委託料) 30,000千円 <p>○県外IT企業と県内各産業、学生との交流を促進するため、セミナー・ワークセッション等に取り組む事業者への支援するための経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流を促進する取組への支援 (補助金) 4,800千円 		<p>沖縄県 → 委託 → 運営事務局</p> <p>基本的なデジタルリテラシー習得をサポート</p> <p>デジタル技術: RPAの活用, AI, IoTの活用, ローコード・ノーコード, エクセルを使ったデータ分析 等</p> <p>県内産業: 卸・小売業, 宿泊・飲食業, 農林水産業, 食品製造業, 土木建築業 等</p> <p>県 → 補助</p> <p>【コワーキングスペース事業者等】 ワーケーションでコワーキングスペースを利用する県外IT企業等を対象に、下記イベントを開催 ①県外IT企業と県内IT企業の交流、勉強会 ②県外IT企業と県内学生やスタートアップ企業との交流、など ※交流、ワークセッション、セミナー等</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①デジタルリテラシー関連講座の受講者数 (+750人) ②自社のDXやデジタル化の取組に「有効」と答えたアンケート結果割合 (+70%) ③ワークセッション等に参加した人数 (+600人) ④県外企業が本県に立地した件数 (+4件) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kikaku/chosei/r5chihouseiseisuisinkaigi01.html</p>

<p>申請者</p>	<p>沖縄県名護市</p>	<p>初回採択回</p>	<p>令和4年度第1回募集</p>
<p>事業計画期間</p>	<p>R4-R6年度</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)</p>	<p>162,303千円 (65,863千円)</p>
<p>事業タイプ・類型</p>	<p>地方創生推進タイプ・横展開型</p>	<p>事業分野</p>	<p>まちづくり分野</p>
<p>目的 (効果)</p>	<p>地域中核都市としての名護市のあるべき姿、「スマートシティ名護モデル」の実現に取り組み、地方都市の抱える地域課題や社会課題の解決を図る。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○スマートシティ名護モデルの官民連携による推進協議会の運営 ・一般社団法人名護スマートシティ推進協議会運営経費 17,400千円</p> <p>○スマートシティコンポーネント (取組) の先行実証 ・スマートサイネージ設置費用 14,560千円 ・キャッシュレス導入促進経費 6,000千円 ・スマートライティング設置費用 17,903千円</p> <p>○スマートシティフラッグシップイベント「TSUNAGUCITY」の開催 フラッグシップイベント開催経費 10,000千円</p>		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①コンソーシアム会員数 (+130社) ②サイネージ利用者数 (+72,500人) ③キャッシュレス導入件数 (+600件) ④フラッグシップイベント来場者数 (+6,000人)</p>		<p>関連URL</p> <ul style="list-style-type: none"> ○https://www.city.nago.okinawa.jp/articles/2023033100019/ ○https://www.city.nago.okinawa.jp/articles/2023100400073/ ○https://smart-nago.or.jp/